

ConMas i-Reporter

外部連携 Web API I / F 仕様書

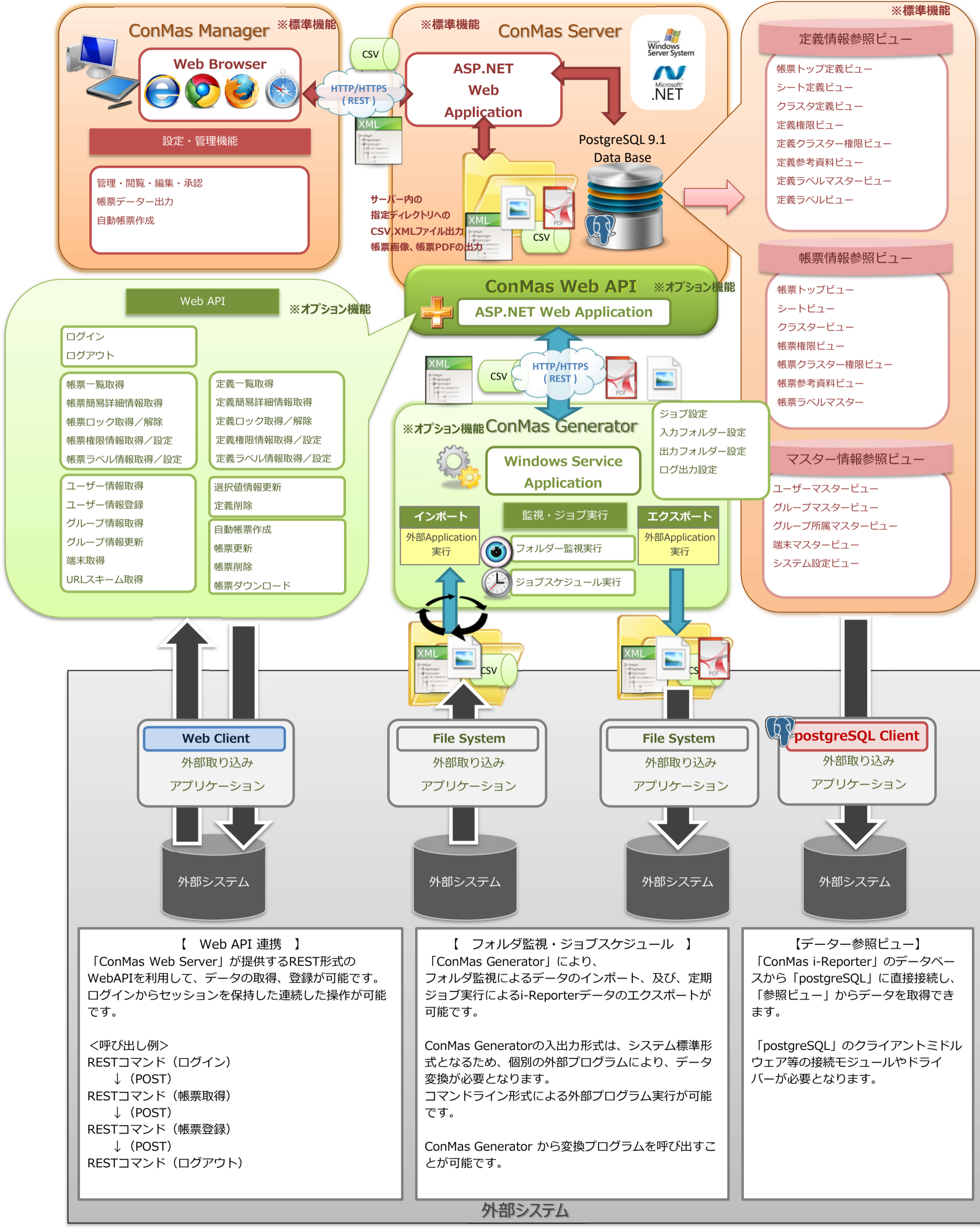
変更履歴

日付	変更内容
2012/9/1	新規作成
2014/11/19	自動帳票作成APIにパラメーター"userMode"を追加。
2014/1/14	自動帳票作成APIにパラメーター"labelMode"を追加。
2015/1/23	定義権限設定 A P I にパラメーター "defRoleMode"、"repRoleMode" を追加。
2015/3/11	帳票削除APIにパラメーター"isDeleteLabel"追加
2015/3/19	機能概要を修正
2015/4/13	自動帳票作成APIにパラメーターを追加（システムキー(systemKey)、通知メッセージ関連(notice)）
2015/5/8	帳票削除API、定義削除APIにトランザクションモードの記述を追加
2015/8/1	帳票更新APIにパラメーター"labelMode"を追加。
2015/9/16	帳票更新APIにパラメーターを追加（システムキー(systemKey)）
2015/10/8	自動帳票作成APIにパラメーター"defaultMode"を追加。
2015/12/4	帳票コピーAPIを追加。
2016/2/18	帳票CSVダウンロードAPIを追加。
2016/2/25	帳票ダウンロードAPIに3パラメーターを追加 <ul style="list-style-type: none"> ・ isCopySheetOutput ・ layoutType ・ isAllRevision
2016/2/29	自動帳票作成APIで、簡易CSV形式が使用できるようになりました。
2016/7/14	帳票ファイル取得APIを追加
2017/1/19	ラベル削除APIを追加
2017/1/19	帳票ダウンロードAPIのパラメータ"isAllRevision"の誤記(0,1)を(false,true)に修正
2017/1/31	帳票簡易詳細情報取得 A P I 仕様にsystemKey1~5, defTopId, defTopOrgパラメーターを追加
2017/2/7	帳票簡易詳細情報取得 A P I 仕様にResultTypeパラメーターを追加
2017/6/26	帳票一覧取得APIに以下抽出条件を追加 <ul style="list-style-type: none"> ・ registTimeFrom "帳票の登録日時FROM" ・ registTimeTo "帳票の登録日時TO" ・ updateTimeFrom "帳票の最終更新日時FROM" ・ updateTimeTo "帳票の最終更新日時TO"
2017/7/4	帳票更新APIではカーボンコピーが動作しないことを追記
2017/7/27	帳票更新APIにカーボンコピーを動作させるパラメーターを追加
2017/7/27	帳票更新APIに入力完了帳票の更新を可能にするパラメーターを追加
2018/5/18	自動帳票作成APIにシートコピー機能を追加
2018/7/5	帳票更新APIに数値、数値選択、時間数、年月日、カレンダー年月日、時刻クラスターの値クリア設定を追加
2018/7/30	自動帳票作成APIに音声辞書登録機能を追加
2018/11/5	ログイン、ログアウトAPIにAPI権限が必要である説明を追加
2018/11/28	自動帳票作成APIに数値系クラスターのしきい値設定変更説明を追加
2018/12/10	自動帳票作成APIに数値系クラスターのしきい値設定変更説明を修正
2018/12/19	クラスター取得APIを追加
2019/5/9	帳票一覧取得APIのリクエストパラメータ"editStatus"の値"2", "5"の違いについて記載
2019/8/26	帳票ダウンロードAPIにダウンロード件数を指定できるパラメーターを追加
2019/8/26	帳票ダウンロードAPIのreportIdに複数のIDが指定可能となる説明を追加
2019/8/26	定義一覧取得APIに以下抽出条件を追加 <ul style="list-style-type: none"> ・ systemKey1~5 "システムキー 1 ~ 5"
2019/8/26	帳票一覧取得APIに以下抽出条件を追加 <ul style="list-style-type: none"> ・ systemKey1~5 "システムキー 1 ~ 5"
2019/9/27	クラスター取得値API仕様」タイトルを追加
2019/8/26	自動帳票作成API スケジュール階層に自動ダウンロードする、しない設定を追加
2019/10/16	帳票更新API 入力完了帳票への更新を追記
2019/10/31	帳票一覧取得APIに以下抽出条件を追加 <ul style="list-style-type: none"> ・ definition 定義ID指定、definitionHistory 全リビジョン
2019/11/20	帳票更ダウンロードAPIに取得帳票を最新リビジョンに限定するパラメーターを追加
2020/1/8	自動帳票作成APIで記入不要マーク入力説明を追加
2019/12/13	自動帳票作成APIおよび帳票更新APIにサムネイル更新要否パラメーターを追加
2020/4/6	定義権限設定APIにパラメーター「defRoleModeTarget」、「repRoleModeTarget」とその対応表を追加

2020/6/5	帳票削除APIの処理サンプル間違いを修正
2020/6/9	帳票削除APIの削除なしレスポンスの間違いを修正
2020/6/11	帳票連結PDFダウンロードAPIを追加。(オンプレミス版のみ)
2020/6/11	連携ビュー取得APIを追加。
2020/6/11	自動帳票作成API,帳票更新APIで、クラスターに対し"編集ユーザーID"、"編集ユーザー名"、"編集日時"、"GPS"をセットできるよう対応。
2020/6/18	自動帳票作成、自動帳票作成(簡易CSV形式)、帳票更新APIの説明文字が切れてしまっているのを修正。
2020/7/3	帳票削除APIのtransactionMode = 1のエラーコード表について、不備を修正しました。
2020/7/9	定義簡易詳細情報取得APIのレスポンスに元定義IDを追加しました。
2020/7/9	ユーザー取得APIにパラメーター「withImprint」、「withAdmin」を追加しました。
2020/10/9	帳票更新APIにパラメーター「userMode」を追加しました。
2020/10/13	帳票削除APIの共通エラーコード表より、8:削除対象なしを破棄しました。 ※エラーコード8はtransactionMode=0の時には利用されないため。
2020/12/3	クラスター値取得APIのタイトルが帳票ファイル取得APIと記載されていたのを修正しました。
2021/1/14	ログインAPIのレスポンスノード名が誤っていたのを修正しました。 ※誤loginRegist→正loginResulst
2021/1/14	各コマンド共通のレスポンスノード"remark"の関係が誤っていたのを修正しました。 ※誤1..*→正0..*
2021/1/28	帳票CSVダウンロード、帳票ダウンロードAPI,クラスター値取得APIに録音ファイルの内容について追記しました。
2021/1/28	自動帳票作成、自動帳票作成(簡易CSV形式)、帳票更新APIの制限事項に、録音クラスターに値をセットできないことを追記しました。
2021/2/1	帳票更新APIのレスポンス仕様の誤記を正しく修正しました。
2021/2/8	ログイン、ログアウト、自動帳票作成、帳票ファイル取得APIのレスポンス仕様の誤記を修正しました。
2021/2/22	バインダー作成APIを追加しました。
2021/4/15	自動帳票作成APIのXML,CSV設定項目"権限モード(createRoleMode)"の説明に"3:作成ユーザーが所属するG+上位下位のみ"が漏れていたため追記しました。 ※簡易CSV形式含む
2021/5/11	帳票ダウンロードAPIの出力項目「元シート番号」を追加しました。 ※追加するには設定が必要。
2021/7/6	自動帳票作成API、自動帳票作成(簡易CSV形式)API、帳票更新API、バインダー作成APIに、パラメーター「calculateEnable」を追加しました。 1を指定して実行することで、計算式が四則演算、SUM関数の場合に限り、自動計算します。
2021/7/6	仕訳表作成APIを追加しました。
2021/8/16	帳票更新APIに自動出力設定パラメーター"outputFileSetting"を追加しました。
2021/12/13	帳票CSVダウンロードの、PDFファイルのファイル名出力形式の誤記を修正しました。
2022/1/27	自動帳票作成、自動帳票作成(簡易CSV形式)、帳票更新APIに、パラメータ"customMasterLinkage"(カスタムマスター連動要否)を追加しました。 ※マスター選択に値を指定することで、各子クラスターにマスターレコード値を自動反映するためのパラメータです。
2022/1/28	帳票ファイル取得APIでPDF取得時に、初期値変更表示できるようになりました。 ※パラメータ"isInitValueChageDisplay"を追加しました。

2022/1/28	<p>クラスター値取得APIでサイン画像が取得できるようになりました。</p> <p>※パラメータ"valueType"参照</p>
2022/3/23	<p>自動帳票作成、帳票更新、帳票コピー、バインダー作成APIにパラメーター「clusterThreshold」を追加しました。</p> <p>これにともなって、レスポンス仕様のエラーコードも追加しました。</p>
2022/6/22	<p>帳票削除APIのパラメーター「definition」が必須であった記載を削除しました。(誤記の修正)</p>
2022/6/22	<p>ユーザー取得APIにパラメーター「userId」を追加しました。</p> <p>取得項目に「パスワード最終更新日時」、「音声入力利用可否」、「i-RepoFreeDraw利用可否」を追加しました。</p>
2022/6/22	<p>帳票ファイル取得APIにレスポンス時のContentTypeを変更するモード設定を追記しました。</p>
2022/7/20	<p>帳票権限取得/定義権限取得APIに帳票ID/定義IDで検索絞り込みを行う機能を追加しました。</p>
2022/8/24	<p>グループ登録APIで設定できる項目を拡張しました。</p>
2023/2/21	<p>帳票ダウンロードAPI</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「原因不明なエラー (Unknown Error)」のレスポンスを修正しました。(誤記の修正) ・エラーコード10060のレスポンスを追記しました。(記載漏れ) ・自動採番ルール設定時のレイアウト拡張を追記しました。(記載漏れ) <p>帳票ダウンロードAPI</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エラーコード10060のレスポンスを追記しました。(記載漏れ) <p>帳票定義権限取得API</p> <p>入力帳票権限取得API</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「帳票ID/定義IDで検索絞り込みを行う機能」について、未実装機能のため削除しました。(誤記の修正)
2023/2/27	<p>グループ登録API65項目拡張XMLレイアウトにおいて、</p> <p>「i-Repo FreeDraw設定テンプレートID」のパラメーター名を修正しました。(誤記の修正)</p>
2023/3/30	<p>ユーザー登録APIのパラメーター必須設定を修正しました。(誤記の修正)</p> <p>帳票連結PDFダウンロードAPIのパラメーター名を修正しました。(誤記の修正)</p>

ConMas i-Reporter 外部連携インターフェース概要



【 Web API 連携 】

「ConMas Web Server」が提供するREST形式のWebAPIを利用して、データの取得、登録が可能です。ログインからセッションを保持した連続した操作が可能です。

<呼び出し例>

- RESTコマンド (ログイン) ↓ (POST)
- RESTコマンド (帳票取得) ↓ (POST)
- RESTコマンド (帳票登録) ↓ (POST)
- RESTコマンド (ログアウト)

【 フォルダ監視・ジョブスケジュール 】

「ConMas Generator」により、フォルダ監視によるデータのインポート、及び、定期ジョブ実行によるi-Reporterデータのエクスポートが可能です。

ConMas Generatorの入出力形式は、システム標準形式となるため、個別の外部プログラムにより、データ変換が必要となります。コマンドライン形式による外部プログラム実行が可能です。

ConMas Generator から変換プログラムを呼び出すことが可能です。

【 データ参照ビュー 】

「ConMas i-Reporter」のデータベースから「postgreSQL」に直接接続し、「参照ビュー」からデータを取得できます。

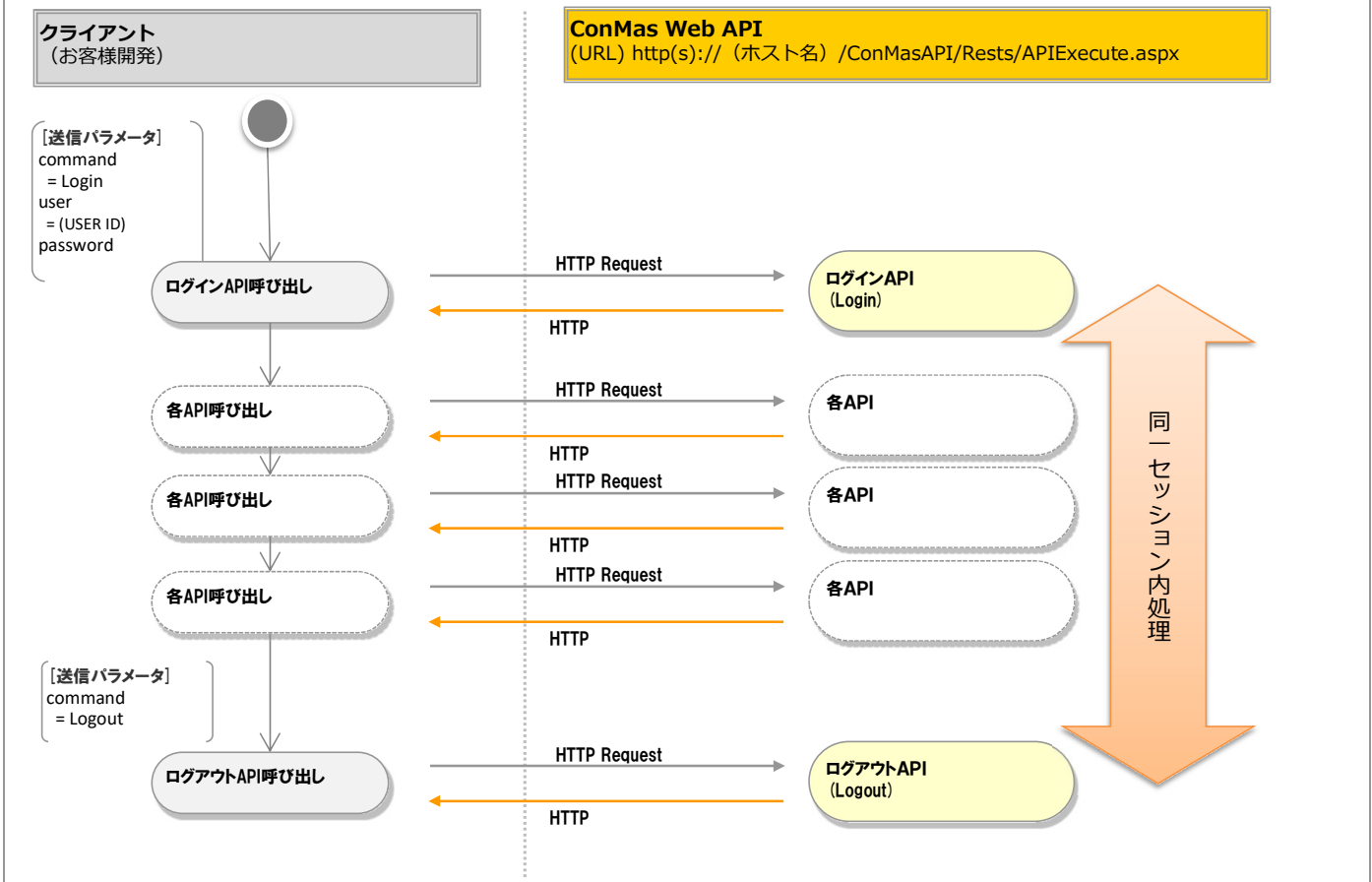
「postgreSQL」のクライアントミドルウェア等の接続モジュールやドライバが必要となります。

外部システム

■ URL

http(s):// (ホスト名) /ConMasAPI/Rests/APIExecute.aspx

処理シーケンス



■ 必須パラメーター

パラメーターID	内容	説明	定義から作成時
command	APIコマンド識別文字列	RESTコマンド識別文字列	必須

■ 任意パラメーター

パラメーターID	内容	説明	定義から作成時
※各コマンド別のパラメーター			

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■ 共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	0..*	付帯情報 n		

■ エラーコード表

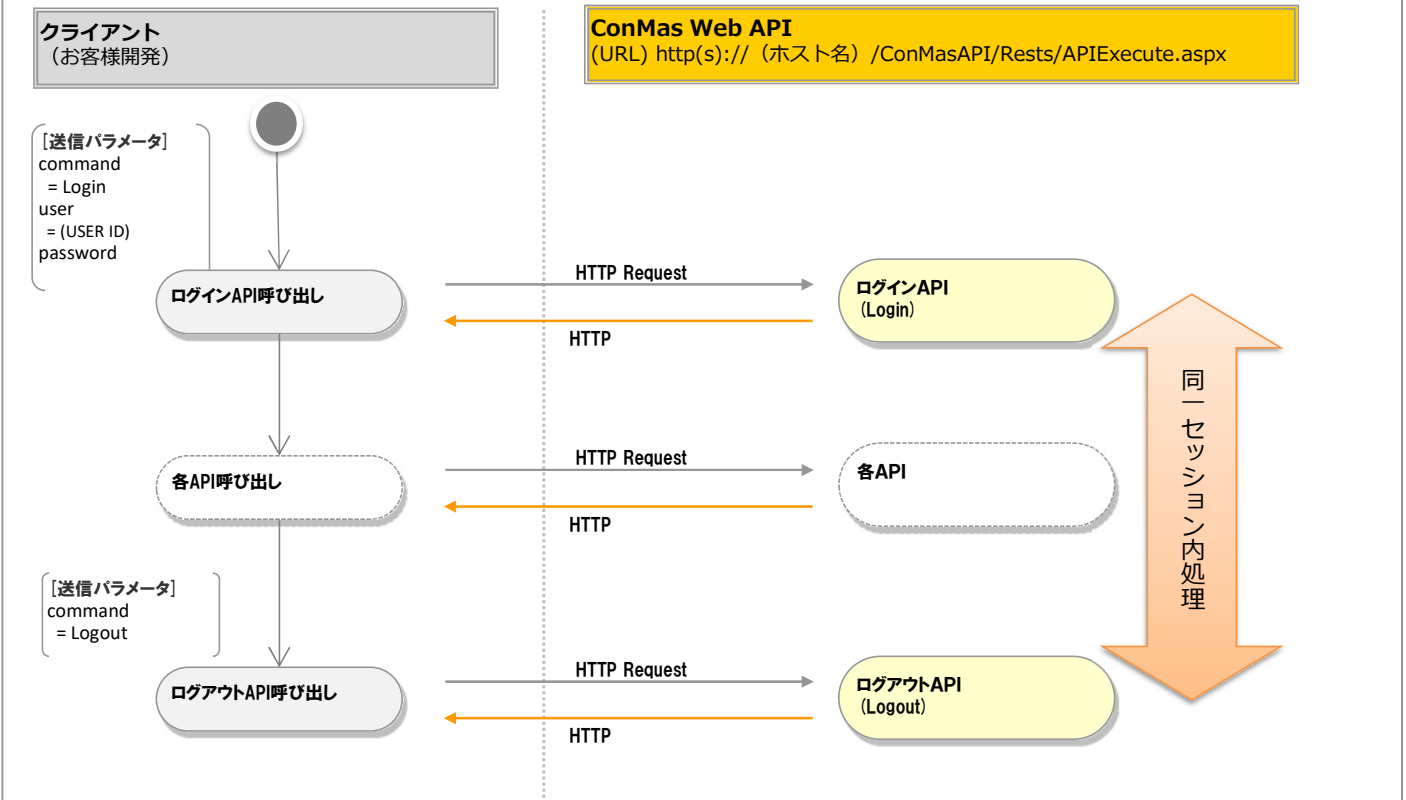
エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)
1000 ~	コマンドごとの独自エラーコードを定義可

コマンド一覧

区分	コマンド名称	処理内容
共通	ログイン	ログインする
共通	ログアウト	ログアウトする
帳票一括操作	自動帳票作成	アップロードファイルから帳票データを作成
帳票一括操作	帳票更新	入力帳票情報を更新する
帳票一括操作	帳票ダウンロード	指定した定義の帳票データの、CSV、画像、PDFをダウンロード ※横CSV
帳票一括操作	帳票CSVダウンロード	指定した定義の帳票データの、CSV、画像、PDFをダウンロード ※縦CSV
帳票一括操作	帳票削除	条件に一致した帳票を論理削除、または、物理削除
帳票一括操作	連携ビュー取得	連携ビューを指定して、内容をCSV形式で取得
帳票一括操作	帳票連結PDFダウンロード	登録されている複数の帳票を連結したPDFを1件ダウンロード
帳票一括操作	バインダー作成	バインダーを作成する
定義一括操作	選択値情報更新	アップロードされたファイルにより、定義内の選択クラスター要素を更新。またバリュールink設定も可能
定義一括操作	定義削除	条件に一致した定義を論理削除、または、物理削除
定義操作	定義一覧取得	定義情報の一覧を取得する
定義操作	定義簡易詳細情報取得	定義情報の簡易詳細情報を取得する
定義操作	定義ロック取得	定義の排他ロックを取得する
定義操作	定義ロック解除	定義の排他ロックを解除する
定義操作	定義権限取得	定義権限情報を取得する
定義操作	定義権限設定	定義権限情報を設定する
定義操作	定義ラベル取得	定義ラベル情報を取得する
定義操作	定義ラベル更新	定義ラベル情報を更新する
定義操作	帳票ラベル定義取得	帳票ラベル定義情報を取得する
定義操作	帳票ラベル定義更新	帳票ラベル定義情報を更新する
帳票操作	帳票一覧取得	帳票情報の一覧を取得する
帳票操作	帳票簡易詳細情報取得	帳票情報の簡易詳細情報を取得する
帳票操作	帳票ロック取得	帳票の排他ロックを取得する
帳票操作	帳票ロック解除	帳票の排他ロックを解除する
帳票操作	帳票権限取得	帳票権限情報を取得する
帳票操作	帳票権限設定	帳票権限情報を設定する
帳票操作	帳票ラベル取得	帳票ラベル情報を取得する
帳票操作	帳票ラベル更新	帳票ラベル情報を更新する
帳票操作	帳票コピー	帳票コピーを行う
帳票操作	帳票ファイル取得	帳票ファイル (PDF, Excel) の取得
帳票操作	クラスター値取得	クラスター入力値、表示値の取得
帳票操作	仕訳表作成	ピン打ち帳票を仕分けます
システムメンテ	グループ情報取得	
システムメンテ	グループ情報更新	グループ情報を登録・更新する
システムメンテ	ユーザー情報取得	ユーザー情報を取得する
システムメンテ	ユーザー情報登録	ユーザー情報を登録・更新する
システムメンテ	グループ所属取得	グループ所属情報を取得する
システムメンテ	グループ所属更新	グループ所属情報を登録・更新する
システムメンテ	定義ラベルマスタ取得	定義ラベルマスタ情報を取得する
システムメンテ	定義ラベルマスタ登録	定義ラベルマスタ情報を登録・更新する
システムメンテ	帳票ラベルマスタ取得	帳票ラベルマスタ情報を取得する
システムメンテ	帳票ラベルマスタ登録	帳票ラベルマスタ情報を登録・更新する
システムメンテ	端末情報取得	端末情報を取得する
システムメンテ	URLスキーム取得	アプリ起動用カスタムURLスキームを取得する (ログイン認証情報付き)
システムメンテ	ラベル削除	ラベルを削除する (条件指定あり)

共通API

処理シーケンス



ログイン

■ ログイン

<リクエスト>

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	Login
user	ユーザーID	i-ReporterのユーザーID	必須
password	パスワード	上記ユーザーのパスワード	必須

レスポンス仕様

<レスポンス>

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
loginResult	1	ログイン認証結果		
code	1	結果コード	0:成功、1:認証失敗	
remark	1	結果メッセージ		

■ エラーコード表 (共通以外)

エラーコード	説明
1	認証失敗 ※ 1

<認証後権限不足レスポンス> ※ 共通のレスポンスを使用

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
error	1			
code	1	結果コード		
remarks	1			
remark	0..*	結果メッセージ		

※ 1 APIオプションがある場合、API権限を持っていないユーザーIDを指定すると、code="3"権限不足となります。

■ エラーコード表 (共通以外)

エラーコード	説明
11050	APIオプションライセンスなし

ログアウト

■ ログアウト

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	Logout

※ セッションが無い場合でも特にエラーは返さない。

<レスポンス> ※共通のレスポンスを使用

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
error	1			
code	1	結果コード	各コマンド共通を参照	
remarks	1			
remark	0..*	結果メッセージ	各コマンド共通を参照	

■ エラーコード表 (共通以外)

エラーコード	説明
-	-

権限チェック

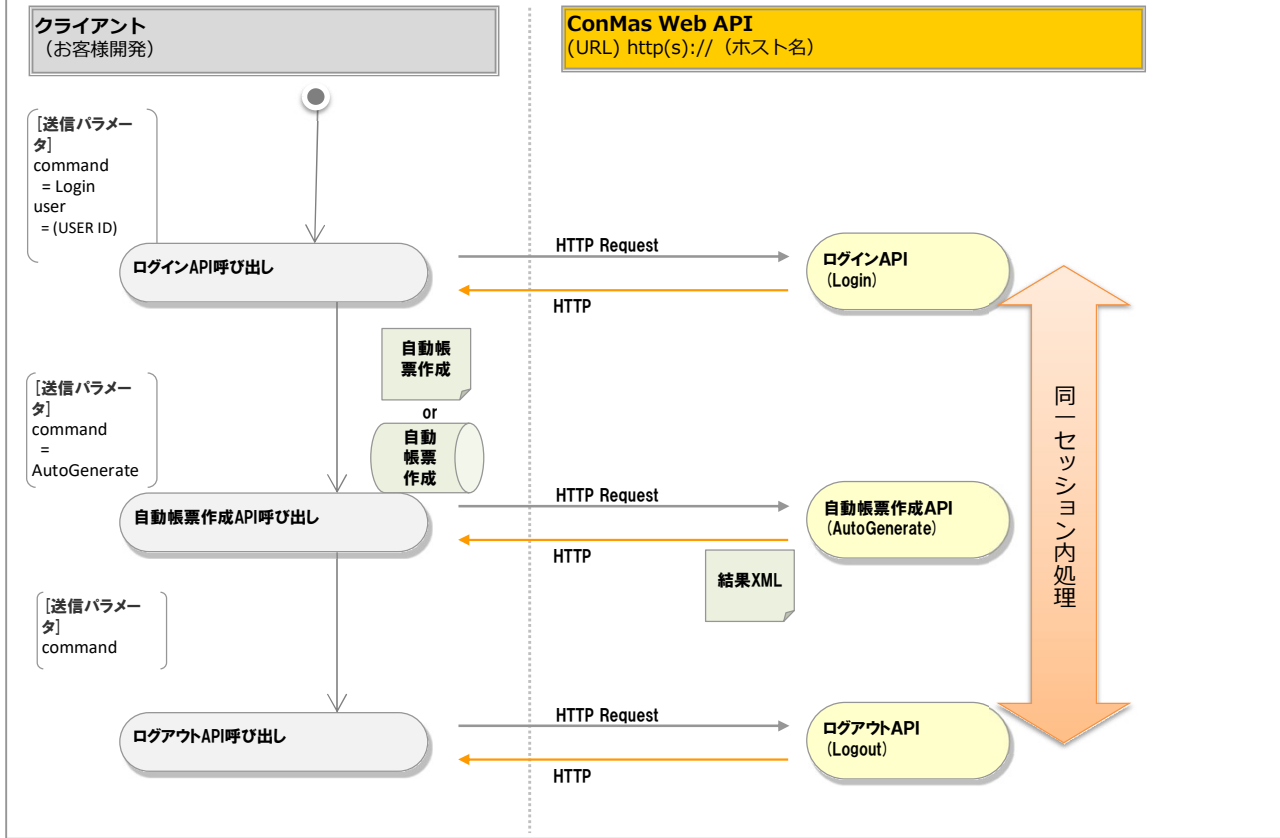
ログイン処理時にユーザーが所属するグループにAPI権限が付与されていることを確認します。

権限不足の場合は、ログイン処理を中断し、共通レスポンスに従ってエラーを返却します。

エラーコードは3:権限不足 (Privilege Error)、付帯情報はありません。

帳票一括操作API

処理シーケンス



機能説明

取り込んだCSV,XMLの内容で入力帳票を作成します。
本APIで作成された帳票は“入力前”帳票となります。

リクエストパラメータ

■自動帳票作成

ID	値	説明	定義
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	AutoGenerate
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル xmlZip:XMLファイルのZIP化したファイル（画像ファイル取り込み） csvZip:CSVファイルのZIP化したファイル（画像ファイル取り込み）	必須
dataFile	帳票XML	帳票CSV/XMLをファイルアップロード	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	type="csv"の場合のみ適用します。 932:S-JIS、65001:UTF8 ※type="xml"はUTF8固定です。
userMode	ユーザーモード	"1"を指定する事で、アップロードファイル中の"作成ユーザー"のユーザーが 帳票登録者として登録される。 ※"作成ユーザー"がなければ、API実行ユーザーが帳票登録者	
labelMode	ラベルモード	"1"を指定する事で、アップロードファイル中の"ラベル"が階層設定されていた場合に最下層のラベルのみに紐づけられます。	
defaultMode	デフォルト値が指定できる クラスターの扱い方	0: 定義のデフォルト値セットしない 1: 定義のデフォルト値セットする <セット対象> ・ 作成用データに値指定が存在しないクラスター ※CSVレイアウトの場合は、"C"で始まるクラスターデータ列の有無 xmlレイアウトの場合は、clusters - cluster - のvalueノードの有無 2: 定義のデフォルト値セットする <セット対象> ・ 作成用データに値指定が存在しないクラスター ・ 作成用データに値が存在し、その入力値が"空"で指定されているクラスター	任意指定 ←左記の動作をさせたい場合のみ、 defaultModeパラメータを指定してください。
thumbnailUpdate	サムネイル更新要否	0: 更新しない 1: 更新する(デフォルト)	注1・注4
calculateEnable	計算式動作要否	0: 動作させない(デフォルト) 1: 動作させる	注2
customMasterLinkage	カスタムマスター連動要否	0: 連動させない(デフォルト) 1: 連動させる	注3
clusterThreshold	最小、最大、正常最小、正常最大のクラスター参照を動作可否	0: 動作させない(デフォルト) 1: 動作させる	

レスポンス仕様

<全体エラー時レスポンス>

conmas-error-codeが0でない場合は以下レスポンスとなります。

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas		ルート		
error	1			全体エラー
code	1	エラーコード	エラーコード表参照	
remarks	1			
remark	0..*	結果メッセージ		

■エラーコード表 (共通以外)

エラーコード	説明
10050	取込CSVファイル解析エラー

<帳票作成処理後レスポンス>

conmas-error-codeが0の場合は以下レスポンスとなります。

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas		ルート		
results	0..1			
result	0..*			成功または帳票作成エラー時
topId	1	処理入力帳票ID		code=0の場合に有効
code	1	結果コード	帳票別結果コード表1参照	
remarks	1			
remark	0..*	結果メッセージ		
conmas	0..*			帳票作成エラー時
error	1			
code	1	結果コード	帳票別結果コード2表参照	
remarks	1			
remark	0..*	結果メッセージ		
error	1			全体エラー
code	1	エラーコード		
remarks	1			
remark	0..*	結果メッセージ		

■帳票別結果コード表1

エラーコード	説明
0	正常終了
-1	原因不明なエラー (例外発生時)
2	クラスター設定値エラー (帳票編集ユーザー、日時、GPS情報)
6	取り込みPDFが不正
11010	音声辞書 必須フィールド未入力
11020	iPhoneリスト表示設定・表示順 入力値不正
16000	シートコピー不可エラー
17001	音声辞書 未対応クラスターエラー
17002	音声辞書登録によるシートコピーエラー
17003	音声辞書設定不正エラー
17004	しきい値設定不正エラー

■帳票別結果コード表2

エラーコード	説明
2	クラスター設定値エラー (種別変更エラー、パラメーターエラー)
3	帳票作成権限不足
8	指定定義IDが存在しない (予約定義、論理削除定義を含む)
17005	クラスターの入力方法が「外部機器のみで入力」
17006	記入不要マーク設定エラー
17007	マスター選択クラスターの値がカスタムマスターに存在しない(カスタムマスター連動設定時)
17008	マスター選択クラスターの値がカスタムマスターに2件以上存在する(カスタムマスター連動設定時)
11101	clusterThreshold=1の場合 かつ 最小値が最大値を超えている場合
11102	clusterThreshold=1の場合 かつ 正常最小値が正常最大値を超えている場合
11103	clusterThreshold=1の場合 かつ 最小値が正常最小値を超えている場合
11104	clusterThreshold=1の場合 かつ 正常最大値が最大値を超えている場合
11105	clusterThreshold=1の場合 かつ 最小値が正常最大値を超えている場合
11106	clusterThreshold=1の場合 かつ 正常最小値が最大値を超えている場合
11107	clusterThreshold=1の場合 かつ 最小値が未入力or数値ではない
11108	clusterThreshold=1の場合 かつ 最大値が未入力or数値ではない

■エラー

定義に存在しないクラスターを指定した場合は、例外が発生

XMLレイアウト (アップロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■ 定義/帳票

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
top	1	TOP			
defTopId	1	TOP定義 I D	◎	対象となる定義の I D	I Dのみ指定 元 I Dの最新公開リビジョン ※指定 I Dが元 I Dではない場合、 特定の定義 I D I Dの後ろに";"指定 特定の定義 I D
repTopName	1	TOP帳票名称	△	帳票名自動生成の場合は不要	
remarksValue1	1	備考情報 1			
remarksValue2	1	備考情報 2			
remarksValue3	1	備考情報 3			
remarksValue4	1	備考情報 4			
remarksValue5	1	備考情報 5			
remarksValue6	1	備考情報 6			
remarksValue7	1	備考情報 7			
remarksValue8	1	備考情報 8			
remarksValue9	1	備考情報 9			
remarksValue10	1	備考情報 1 0			
createRoleMode	1	作成モード		0:すべて 1:作成ユーザーが所属するGのみ、 2:作成ユーザーが所属するG + 上位のみ 3:作成ユーザーが所属するG + 上位下位のみ	
createUserId	1	作成ユーザー		作成ユーザーIDを指定	
pdfReplacePage	1	PDF差し替えページ指定		0:全シート対象 又は 1~N:ページ指定 ※カンマ区切りで複数ページ指定 可能	
pdfFileName	1	PDFファイル名		指定する際は、本XMLとPDFファイル を ZIP圧縮の事	差し替えPDFファイルの名称を入力。 PDF自体はCSVと同階層におく。 ■PDF差し替えページ指定 = 0の時は、 対象定義のページ数、幅、高さがすべて一 致するPDFである事。 ■PDF差し替えページ指定 = 1~Nの時は、 対象定義の指定ページと、幅、高さが一致 し、 指定したページの数とPDFページ数が一致 する事。
systemKey1	1	システムキー1			
systemKey2	1	システムキー2			
systemKey3	1	システムキー3			
systemKey4	1	システムキー4			
systemKey5	1	システムキー5			
notice	1	通知メッセージ			
icon	1	通知メッセージアイコン		0:情報 1:注意 2:警告	
messageHeader	1	通知メッセージヘッダー		ヘッダー	
messageBody	1	通知メッセージ本文		本文	
imageHeader	1	通知メッセージ画像ヘッダ		画像ヘッダ	
url	1	通知メッセージ参照URL		参照URL	
useStartDate	1	通知メッセージ使用開始日		使用開始日	
useEndDate	1	通知メッセージ使用終了日		使用終了日	
imageFileName	1	通知メッセージ画像ファイル 名称		通知メッセージ画像のファイル名 ※指定する際は、本CSVと画像 ファイルを ZIP圧縮の事	通知メッセージ画像ファイルの名称を入 力。 画像自体はCSVと同階層におく。
addLabels	1	ラベルリスト		ラベルを付けない場合は省略可	
label	1..*	ラベル			
icon	1	アイコンID		0~10	
name	1	ラベル名称		"/"(スラッシュ)区切りで階層	

documents	1	シート帳票リスト			
document	1..*	シート			
documentName	1	ドキュメント	ファイル名 または URL	ファイルの場合は同一Zip内に圧縮1帳票内で、重複不可	
documentDisplayName	1	ドキュメント名称	ドキュメントの表示名称		
documentIcon	1	ドキュメントアイコン	ファイル形式に対応したアイコン	PDF EXCEL PowerPoint Word XVL MOVIE PHOTO SOUND OTHERS	
documentSaveType	1	保管区分	0:ファイルシステム 1:URL		
documentMobileSave	1	タブレット保存可否	0:可能 1:不可能		
useEndTime		有効期限	YYYY/MM/DD形式		
addLabels		ラベルリスト	ラベルを付けない場合は省略可		
label	1..*	ラベル			
icon	1	アイコンID	0~10		
name	1	ラベル名称	"/"(スラッシュ)区切りで階層	記述形式は帳票ラベルと同様	
referRole	1	備考情報 5	参照可能グループID (複数の場合はセミコロン";"で区	未設定は帳票の権限に依存	
schedules	1	スケジュールリスト			
schedule	1..*	スケジュール			
taskId	1	タスクID	タスクIDを指定	必須	
user	1	スケジュール登録ユーザー	スケジュール登録するユーザーを指	必須 ユーザーIDをセット。 複数ユーザー登録する場合は、";"で区切る	
startDate	1	開始予定日時	開始予定日時を指定	必須 yyyy/MM/dd HH:mm 形式 又は yyyy/MM/dd 形式で入力	
endDate	1	終了予定日時	終了予定日時を指定	yyyy/MM/dd HH:mm 形式で入力 又は yyyy/MM/dd 形式で入力	
comment1	1	コメント1	コメント1を指定		
comment2	1	コメント2	コメント2を指定		
autoDownload	0..1	自動ダウンロードする、しない		0:しない (デフォルト) 1:する	
sheets	1	シート帳票リスト			
sheet	1..*	シート			
sheetNo	1	シートNO	◎ 帳票内のページ番号		
sheetName	1	帳票名称			
remarksValue1	1	備考情報 1			
remarksValue2	1	備考情報 2			
remarksValue3	1	備考情報 3			
remarksValue4	1	備考情報 4			
remarksValue5	1	備考情報 5			
remarksValue6	1	備考情報 6			
remarksValue7	1	備考情報 7			
remarksValue8	1	備考情報 8			
remarksValue9	1	備考情報 9			
remarksValue10	1	備考情報 10			
referenceType1	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定	
referenceName1	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない	

referenceValue1	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない <参考資料種別 1 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名
referenceType2	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
referenceName2	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない
referenceValue2	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない <参考資料種別 1 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名
referenceType3	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
referenceName3	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない
referenceValue3	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない <参考資料種別 1 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名
referenceType4	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
referenceName4	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない
referenceValue4	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない <参考資料種別 1 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名
referenceType5	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
referenceName5	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない

referenceValue5	1	参考資料参照先文字列			未入力の場合は、使用しない <参考資料種別 1 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名
-----------------	---	------------	--	--	--

referenceType6	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
referenceName6	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない
referenceValue6	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない <参考資料種別1 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名
referenceType7	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
referenceName7	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない
referenceValue7	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない <参考資料種別1 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名
referenceType8	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
referenceName8	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない
referenceValue8	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない <参考資料種別1 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名

referenceType9	1	参考資料種別			未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
referenceName9	1	参考資料名称			未入力の場合は、使用しない
referenceValue9	1	参考資料参照先文字列			未入力の場合は、使用しない <参考資料種別 1 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名
referenceType10	1	参考資料種別			未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
referenceName10	1	参考資料名称			未入力の場合は、使用しない
referenceValue10	1	参考資料参照先文字列			未入力の場合は、使用しない <参考資料種別 1 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名

clusters	1	クラスターリスト			
cluster	1..*	クラスター			
sheetNo			◎		
clusterId			◎		
value	1	入力値	△	入力結果の文字列値	記入不要マーク設定時は{verified}
remarksValue1	1	備考情報 1			
remarksValue2	1	備考情報 2			
remarksValue3	1	備考情報 3			
remarksValue4	1	備考情報 4			
remarksValue5	1	備考情報 5			
remarksValue6	1	備考情報 6			
remarksValue7	1	備考情報 7			
remarksValue8	1	備考情報 8			
remarksValue9	1	備考情報 9			
remarksValue10	1	備考情報 1 0			
comment	1	コメント		コメント入力値	チェッククラスター、 トグル選択クラスターのみ適用
clusterNameChange	0..1	クラスター名称		クラスター名称を定義設定から書き	指定時はシートコピー不可,帳票コピー不可
mobileListDisplayNo	0..1	iPhoneリスト表示順		iPhoneリスト表示順を指定します	指定時はシートコピー不可,帳票コピー不可
mobileDisplay	0..1	iPhoneリスト表示、非表示		iPhoneリスト表示可否	0:表示しない 1:表示する (指定なし時は 定義設定に従う) 指定時はシートコピー不可,帳票コピー不可
maximum	0..1	最大値		・数値、数値選択、時間数、計算 式のみ使用可能 それが以外で指定されていた場合 はエラー17004	指定時はシートコピー不可,帳票コピー不可 {ignore}指定 または 指定なし時は定義 設定に従う
minimum	0..1	最小値		・数値、数値選択、時間数、計算 式のみ使用可能 それが以外で指定されていた場合 はエラー17004	指定時はシートコピー不可,帳票コピー不可 {ignore}指定 または 指定なし時は定義 設定に従う
allowMaxValue	0..1	しきい値最大値		・数値、数値選択、時間数、計算 式のみ使用可能・定義側でしきい 値最大使用が可能 それが以外で指定されていた場合 はエラー17004	指定時はシートコピー不可,帳票コピー不可 {ignore}指定 または 指定なし時は定義 設定に従う
allowMinValue	0..1	しきい値最小値		・数値、数値選択、時間数、計算 式のみ使用可能 ・定義側でしきい値最大使用が可 能 それが以外で指定されていた場合 はエラー17004	指定時はシートコピー不可,帳票コピー不可 {ignore}指定 または 指定なし時は定義 設定に従う
editUser	0..1	編集ユーザーID		編集したユーザーID	
editUserName	0..1	編集ユーザー名		編集したユーザー名称	
editTime	0..1	編集日時		編集した日時	yyyy/MM/dd HH:mm:ss 形式
gps	0..1	GPS		編集した端末のGPS座標	
lat	1	緯度	◎	編集した端末のGPS座標の緯度	例) 35.633926
lon	1	経度	◎	編集した端末のGPS座標の経度	例) 139.714371
alt	1	高度	◎	編集した端末のGPS座標の高度	例) 41.426502
grammars	0..1	クラスターリスト			
cluster	0..*	クラスター		クラスター呼び出し音声認識辞書	
sheetNo	1	シート番号	◎		指定時はシートコピー、帳票コピー不可
clusterId	1	クラスターID	◎		指定時はシートコピー、帳票コピー不可
words	1	呼び出し名称		ひらがな	指定時はシートコピー、帳票コピー不可
answerBack	1	アンサーバック			指定時はシートコピー、帳票コピー不可
inputAnswerback	0..1	アンサーバック入力値読み上 げ		"0":しない "1":する	指定時はシートコピー、帳票コピー不可 デフォルト:0

※クラスター呼び出し音声認識辞書について

- ・帳票別の音声辞書として登録されます
- ・指定のないクラスターは定義の辞書が反映されます
- ・選択値呼び出しの事象は定義辞書が採用されます

音声入力機能は日本語対応のみです

CSVレイアウト (アップロード用)

■トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	レコード区分	"T"固定	◎	文字列	
2	定義ID	帳票の場合は対象となる定義のID	◎	数値	
3	定義名称	定義名称		文字列	CSV手入力作成時の判別用のため、変更しても使用されない
4	帳票名称	帳票名称	△	文字列	帳票名自動生成の場合は不要
5	TOP備考情報1	備考情報1		文字列	
6	TOP備考情報2	備考情報2		文字列	
7	TOP備考情報3	備考情報3		文字列	
8	TOP備考情報4	備考情報4		文字列	
9	TOP備考情報5	備考情報5		文字列	
10	TOP備考情報6	備考情報6		文字列	
11	TOP備考情報7	備考情報7		文字列	
12	TOP備考情報8	備考情報8		文字列	
13	TOP備考情報9	備考情報9		文字列	
14	TOP備考情報10	備考情報10		文字列	
15	ラベル	"[icon=1(~10)]"でアイコン指定 (省略可) "/"区切りでラベル階層 ";"区切りで複数ラベル		文字列	例) [icon=2]Label1/Label1-1;Label2 (アイコンを省略した場合はアイコン1)
16	権限モード			文字列	0:すべて 1:作成ユーザーが所属するGのみ 2:作成ユーザーが所属するG+上位のみ 3:作成ユーザーが所属するG+上位下位のみ
17	作成ユーザーID			文字列	ユーザーIDを指定する
18	PDF差し替えページ指定	0:全シート対象 又は 1~N:ページ指定 ※カンマ区切りで複数ページ指定可能		文字列	
19	差し替えPDFファイル名称	PDFファイル名		文字列	差し替えPDFファイルの名称を入力。
20	システムキー1	システムキー1		文字列	
21	システムキー2	システムキー2		文字列	
22	システムキー3	システムキー3		文字列	
23	システムキー4	システムキー4		文字列	
24	システムキー5	システムキー5		文字列	

■ドキュメントデータ

(新規)

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	レコード区分	"D"固定	◎	文字列	
2	ドキュメント	ファイル名 または URL		文字列	ファイルの場合は同一Zip内に圧縮 I T O Pないで、重複不可
3	ドキュメント名称	ドキュメントの表示名称	◎	文字列	
4	ドキュメントアイコン	ファイル形式に対応したアイコン区分		文字列	PDF EXCEL</option> PowerPoint Word XVL MOVIE PHOTO SOUND OTHERS
5	保管区分	0:ファイルシステム 1:URL		数値	
6	タブレット保存可否	0:可能 1:不可能		数値	
7	有効期限	YYYY/MM/DD形式		日付	
8	ラベル	"[icon=1(~10)]"でアイコン指定(省略可) "/"区切りでラベル階層 ";"区切りで複数ラベル		文字列	記述形式は帳票ラベルと同様
9	参照権限	参照可能グループID (複数の場合はセミコロン";"で区切る)		文字列	未設定は帳票の権限に依存

■スケジュールデータ

(新規)

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	レコード区分	"P"固定	◎	文字列	
2	タスクID	タスクID	◎	数値	
3	スケジュール登録ユーザー	スケジュール登録ユーザー	◎	文字列	ユーザーIDをセット。 複数ユーザー登録する場合は、";"で区切る
4	開始予定日時	開始予定日時	◎	文字列	yyyy/MM/dd HH:mm 形式で入力 又は yyyy/MM/dd 形式で入力
5	終了予定日時	終了予定日時		文字列	yyyy/MM/dd HH:mm 形式で入力 又は yyyy/MM/dd 形式で入力
6	コメント1	コメント1		文字列	
7	コメント2	コメント2		文字列	
8	自動ダウンロード	自動ダウンロードする、しない設定		文字列	0:しない(デフォルト) 1:する

■シートデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	レコード区分	"S"固定	◎	文字列	
2	シートNO	帳票内のページ番号	◎	数値	
3	シート定義名称	定義名称		文字列	CSV手入力作成時の判別用のため、変更しても使用されない
4	シート帳票名称	帳票名称		文字列	無ければ定義の名称を使用
5	シート備考情報 1	備考情報 1		文字列	
6	シート備考情報 2	備考情報 2		文字列	
7	シート備考情報 3	備考情報 3		文字列	
8	シート備考情報 4	備考情報 4		文字列	
9	シート備考情報 5	備考情報 5		文字列	
10	シート備考情報 6	備考情報 6		文字列	
11	シート備考情報 7	備考情報 7		文字列	
12	シート備考情報 8	備考情報 8		文字列	
13	シート備考情報 9	備考情報 9		文字列	
14	シート備考情報 10	備考情報 10		文字列	
15	シート参考資料種別 1	参考資料種別 1		文字列	未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
16	シート参考資料名称 1	参考資料名称 1		文字列	未入力の場合は、使用しない
17	シート参考資料参照先文字列 1	参考資料参照先文字列 1		文字列	未入力の場合は、使用しない <参考資料種別 1 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名
18	シート参考資料種別 2	参考資料種別 2		文字列	未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
19	シート参考資料名称 2	参考資料名称 2		文字列	未入力の場合は、使用しない
20	シート参考資料参照先文字列 2	参考資料参照先文字列 2		文字列	未入力の場合は、使用しない <参考資料種別 2 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名
21	シート参考資料種別 3	参考資料種別 3		文字列	未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
22	シート参考資料名称 3	参考資料名称 3		文字列	未入力の場合は、使用しない
23	シート参考資料参照先文字列 3	参考資料参照先文字列 3		文字列	未入力の場合は、使用しない <参考資料種別 3 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名
24	シート参考資料種別 4	参考資料種別 4		文字列	未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
25	シート参考資料名称 4	参考資料名称 4		文字列	未入力の場合は、使用しない

26	シート参考資料参照先文字列 4	参考資料参照先文字列 4	文字列	未入力の場合は、使用しない <参考資料種別 4 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名
27	シート参考資料種別 5	参考資料種別 5	文字列	未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
28	シート参考資料名称 5	参考資料名称 5	文字列	未入力の場合は、使用しない
29	シート参考資料参照先文字列 5	参考資料参照先文字列 5	文字列	未入力の場合は、使用しない <参考資料種別 5 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名
30	シート参考資料種別 6	参考資料種別 6	文字列	未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
31	シート参考資料名称 6	参考資料名称 6	文字列	未入力の場合は、使用しない
32	シート参考資料参照先文字列 6	参考資料参照先文字列 6	文字列	未入力の場合は、使用しない <参考資料種別 6 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名
33	シート参考資料種別 7	参考資料種別 7	文字列	未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
34	シート参考資料名称 7	参考資料名称 7	文字列	未入力の場合は、使用しない
35	シート参考資料参照先文字列 7	参考資料参照先文字列 7	文字列	未入力の場合は、使用しない <参考資料種別 7 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名
36	シート参考資料種別 8	参考資料種別 8	文字列	未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から指定
37	シート参考資料名称 8	参考資料名称 8	文字列	未入力の場合は、使用しない
38	シート参考資料参照先文字列 8	参考資料参照先文字列 8	文字列	未入力の場合は、使用しない <参考資料種別 8 が LIB or ADD の場合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名

39	シート参考資料種別9	参考資料種別9	文字列	未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から 選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から 指定
40	シート参考資料名称9	参考資料名称9	文字列	未入力の場合は、使用しない
41	シート参考資料参照先文字列9	参考資料参照先文字列9	文字列	未入力の場合は、使用しない <参考資料種別9 が LIB or ADD の場合 > LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名
42	シート参考資料種別10	参考資料種別10	文字列	未入力の場合は、使用しない <図書ライブラリ利用設定の場合以下の区分から 選択> LIB = 登録済みの共通ライブラリーから指定 ADD = この帳票と同時に登録する"D"行の中から 指定
43	シート参考資料名称10	参考資料名称10	文字列	未入力の場合は、使用しない
44	シート参考資料参照先文字列10	参考資料参照先文字列10	文字列	未入力の場合は、使用しない <参考資料種別10 が LIB or ADD の場 合> LIB = 登録済みのドキュメントID ADD = Zipに同封しているファイル名

■クラスターデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	レコード区分	"C"固定	◎	文字列	
2	クラスターID	シート内クラスター番号	◎	数値	
3	クラスター名称	クラスター名称		文字列	CSV手入力作成時の判別用のため、変更しても使用されない
4	クラスター入力値	クラスターに入力されたデータ		文字列	記入不要マーク設定時は{verified}
5	クラスター備考情報1	備考情報1		文字列	
6	クラスター備考情報2	備考情報2		文字列	
7	クラスター備考情報3	備考情報3		文字列	
8	クラスター備考情報4	備考情報4		文字列	
9	クラスター備考情報5	備考情報5		文字列	
10	クラスター備考情報6	備考情報6		文字列	
11	クラスター備考情報7	備考情報7		文字列	
12	クラスター備考情報8	備考情報8		文字列	
13	クラスター備考情報9	備考情報9		文字列	
14	クラスター備考情報10	備考情報10		文字列	
15	コメント	コメント		文字列	チェッククラスター、トグル選択のみ適用
16	クラスター名称変更	クラスター名称を変更します		文字列	未指定、空の場合は定義設定
17	iPhoneリスト表示順	iPhoneリスト表示順を設定します		数値	整数値 未指定、空の場合は定義設定
18	iPhoneリスト表示、非表示	iPhoneリスト表示を非表示にします		文字列	0:非表示 1:表示 未指定、空の場合は定義設定
19	最大値	・数値、数値選択、時間数、計算式のみ指定可能。 それが以外で指定されていた場合はエラー17004		文字列	指定時はシートコピー不可、帳票コピー不可 {ignore}指定 または 指定なし時は定義設定に従う
20	最小値	・数値、数値選択、時間数、計算式のみ指定可能。 それが以外で指定されていた場合はエラー17004		文字列	指定時はシートコピー不可、帳票コピー不可 {ignore}指定 または 指定なし時は定義設定に従う
21	閾値最大値	・数値、数値選択、時間数、計算式のみ指定可能。 ・定義側でほしい値最大使用が可能 それが以外で指定されていた場合はエラー17004		文字列	指定時はシートコピー不可、帳票コピー不可 {ignore}指定 または 指定なし時は定義設定に従う
22	閾値最小値	・数値、数値選択、時間数、計算式のみ指定可能。 ・定義側でほしい値最大使用が可能 それが以外で指定されていた場合はエラー17004		文字列	指定時はシートコピー不可、帳票コピー不可 {ignore}指定 または 指定なし時は定義設定に従う
23	編集ユーザーID	編集したユーザーのID		文字列	
24	編集ユーザー名	編集したユーザーの名称		文字列	
25	編集日時	編集した日時		文字列	yyyy/MM/dd HH:mm:ss 形式
26	GPS緯度	編集した端末のGPS座標の緯度		数値	例) 35.633926
27	GPS経度	編集した端末のGPS座標の経度		数値	例) 139.714371
28	GPS高度	編集した端末のGPS座標の高度		数値	例) 41.426502

指定時はシートコピー、帳票コピー不可

指定時はシートコピー、帳票コピー不可

指定時はシートコピー、帳票コピー不可

指定時はシートコピー、帳票コピー不可

指定時はシートコピー、帳票コピー不可

指定時はシートコピー、帳票コピー不可

指定時はシートコピー、帳票コピー不可

■通知メッセージデータ

(新規)

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	レコード区分	"M"固定	◎	文字列	
2	通知メッセージアイコン	通知メッセージアイコン	◎	数値	0:情報 1:注意 2:警告
3	通知メッセージヘッダー	通知メッセージヘッダー	◎	文字列	ヘッダー
4	通知メッセージ本文	通知メッセージ本文		文字列	本文
5	通知メッセージ画像ヘッダ	通知メッセージ画像ヘッダ		文字列	画像ヘッダ
6	通知メッセージ参照URL	通知メッセージ参照URL		文字列	参照URL
7	通知メッセージ使用開始日	通知メッセージ使用開始日		文字列	使用開始日
8	通知メッセージ使用終了日	通知メッセージ使用終了日		文字列	使用終了日
9	通知メッセージ画像ファイル名称	通知メッセージ画像のファイル名 ※指定する際は、本CSVと画像ファイルをZIP圧縮の事		文字列	通知メッセージアイコンファイルの名称を入力。 画像自体はCSVと同階層におく。

■ クラスター呼び出し音声認識辞書 指定は音声対象クラスターのみ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	レコード区分	"V"固定	◎	文字列	指定時はシートコピー、帳票コピー不可
2	クラスターID	シート内クラスター番号	◎	数値	指定時はシートコピー、帳票コピー不可
3	クラスター名称	クラスター名称		文字列	CSV手入力作成時の判別用のため、変更しても使用されない 指定時はシートコピー、帳票コピー不可
3	呼び出し名称	ひらがな	◎	文字列	ひらがな 指定時はシートコピー、帳票コピー不可
4	アンサーバック			文字列	指定時はシートコピー、帳票コピー不可
5	アンサーバック入力値読み上げ	"0":しない "1":する		文字列	デフォルト:0 指定時はシートコピー、帳票コピー不可

帳票別の音声辞書として登録されます

指定のないクラスターは定義の辞書が反映されます

選択値呼び出しの事象は定義辞書が採用されます

音声入力機能は日本語対応のみです

■ CSVレイアウト例

```
"T",1,"定義名称","帳票名称1","備考1","備考2","備考3",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
"S",1,"シート定義名称1","シート名称1","備考1",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
"C",1,"1","クラスター名1","A A A A 株式会社","備考1","備考2",,,,,,,,,,,,,,,,,,
"C",2,"2","クラスター名2","田中太郎","備考1","備考2",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
"C",3,"3","クラスター名3","100","備考1","備考2",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
"S",2,"シート名称2","備考1","備考2",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
"C",1,"1","愛知県","備考1",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
"C",2,"2","25","備考1",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
"T",1,"帳票名称2","備考1","備考2","備考3",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
"S",1,"シート名称2","備考1",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
"C",1,"1","BBBB株式会社","備考1","備考2",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
"C",2,"2","鈴木花子","備考1","備考2",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
"C",3,"3","200","備考1","備考2",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
"S",2,"シート名称2","備考1","備考2",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
"C",1,"1","東京都","備考1",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
"C",2,"2","30","備考1",,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
```



パラメータ"userMode"とは

本APIで作成された帳票は、帳票登録者・更新者がAPI実行ユーザーとなります。

帳票登録者・更新者に任意のユーザーを割り当てる場合は、リクエストパラメータ"userMode"に"1"をセットする事で、

XML,CSV中の"作成ユーザーID"が帳票登録者・更新者となります。

※"作成ユーザーID"が未設定であれば、API実行ユーザーが帳票登録者・更新者となります。

シートコピー

アップロード用CSV または XMLのシート階層で同じシート番号を複数記載するとシートコピーと動作となります

例) CSVの場合

■CSVレイアウト例

```
"T",1,"定義名称","帳票名称1","備考 1","備考 2","備考 3",,,,,,,,,,,,,,  
"S",1,"シート定義名称 1","シート名称 1","備考 1",,,,,,,,,,,,,,  
"C",1,""クラスター名 1","A A A A 株式会社","備考 1","備考 2",,,,,,,,,,,,,,  
"C",2,""クラスター名 2","田中太郎","備考 1","備考 2",,,,,,,,,,,,,,  
"C",3,""クラスター名 3","100","備考 1","備考 2",,,,,,,,,,,,,,  
"S",1,"シート定義名称 1","シート名称 1","備考 1",,,,,,,,,,,,,,  
"C",1,""クラスター名 1","A A A A 株式会社","備考 1","備考 2",,,,,,,,,,,,,,  
"C",2,""クラスター名 2","田中太郎","備考 1","備考 2",,,,,,,,,,,,,,  
"C",3,""クラスター名 3","100","備考 1","備考 2",,,,,,,,,,,,,,  
"S",2,"シート名称 2","備考 1","備考 2",,,,,,,,,,,,,,  
"C",1,""愛知県","備考 1",,,,,,,,,,,,,,  
"C",2,""25","備考 1",,,,,,,,,,,,,,
```

オリジナルシート

追加シート

■XMLレイアウト例

```
<top>  
<defTopId>10530</defTopId>  
<repTopName>帳票名称 1</repTopName>  
<sheets>  
<sheet>  
<sheetNo>1</sheetNo>  
<clusters>  
<cluster>  
<sheetNo>1</sheetNo>  
<clusterId>0</clusterId>  
<clusterName>クラスター名 1</clusterName>  
<value>AAAA株式会社</value>  
</cluster>  
<cluster>  
<sheetNo>1</sheetNo>  
<clusterId>0</clusterId>  
<clusterName>クラスター名 2</clusterName>  
<value>〇〇太郎</value>  
</cluster>  
</clusters>  
</sheet>  
<sheet>  
<sheetNo>1</sheetNo>  
<clusters>  
<cluster>  
<sheetNo>1</sheetNo>  
<clusterId>0</clusterId>  
<clusterName>クラスター名 1</clusterName>  
<value>AAAA株式会社</value>  
</cluster>  
<cluster>  
<sheetNo>1</sheetNo>  
<clusterId>0</clusterId>  
<clusterName>クラスター名 2</clusterName>  
<value>〇〇太郎</value>  
</cluster>  
</clusters>  
</sheet>  
<sheet>  
<sheetNo>2</sheetNo>  
<clusters>  
.....  
</clusters>  
</sheet>
```

オリジナルシート

追加シート

■追加シートの差し込み先

オリジナルシートの真後ろに追加されます

■シートコピー不可に設定されたシートはコピーできません。エラーコード：16000を返し帳票は作成されません

しきい値設定

数値、数値選択、計算式、時間数クラスターについては、定義設定値から値を変更可能です

※XML,CSVレイアウト表参照

指定なし、値なしの場合は、定義設定が引き継がれます

指定時は該当シートのシートコピー、帳票コピーができません

記入不要マーク設定

クラスター入力値に{verified}を設定すると、記入不要マークが表示されます

■クラスター種類が次のいずれかに該当する場合は、{verified}を設定しても無視されます

- ・計算式
- ・トグル集計
- ・アクション

■ defaultModeを2に設定した場合、下記のクラスターでデフォルト値表示が有効な場合は{verified}を設定できません

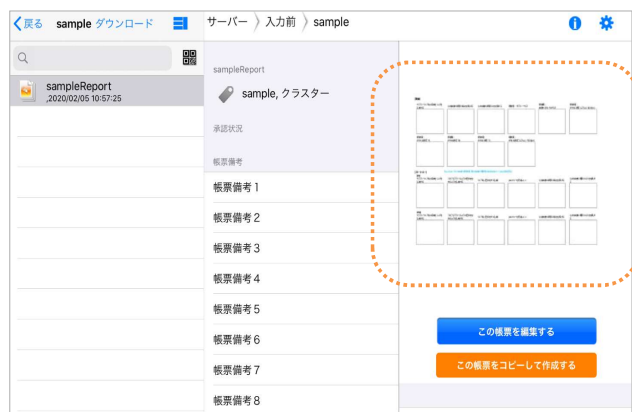
エラーコード：17006を返し帳票は作成されません

- ・単一選択
- ・複数選択
- ・数値選択
- ・キーボードテキスト

注1 サムネイル生成しないモードについて

パラメーター“thumbnailUpdate”に“0”を指定すると、帳票のサムネイルを更新しない代わりに、帳票生成レスポンスが向上します。

帳票サムネイルはアプリで入力前帳票を開く直前に表示しているものです。



注2 計算式動作要否

calculateEnable=1とすると、以下の計算式クラスターの値を自動計算します。

- ・四則演算
- ・SUM関数

これ以外の計算式は動作しません。

注3 カスタムマスター連動要否

customMasterLinkage=1とすると、マスター選択クラスターにセットした値で、カスタムマスター検索を行い、一致したレコードが1件だった場合、各子クラスターにレコードを自動反映します。

※この場合、入力ファイル内の各子クラスターに値をいれてもマスター選択値の値で上書きします。

- ・検索されるフィールド

マスター選択クラスターに指定する値は、マスター選択クラスターの入力フィールドに設定されているフィールド値です。

注4 サムネイルの高画質化

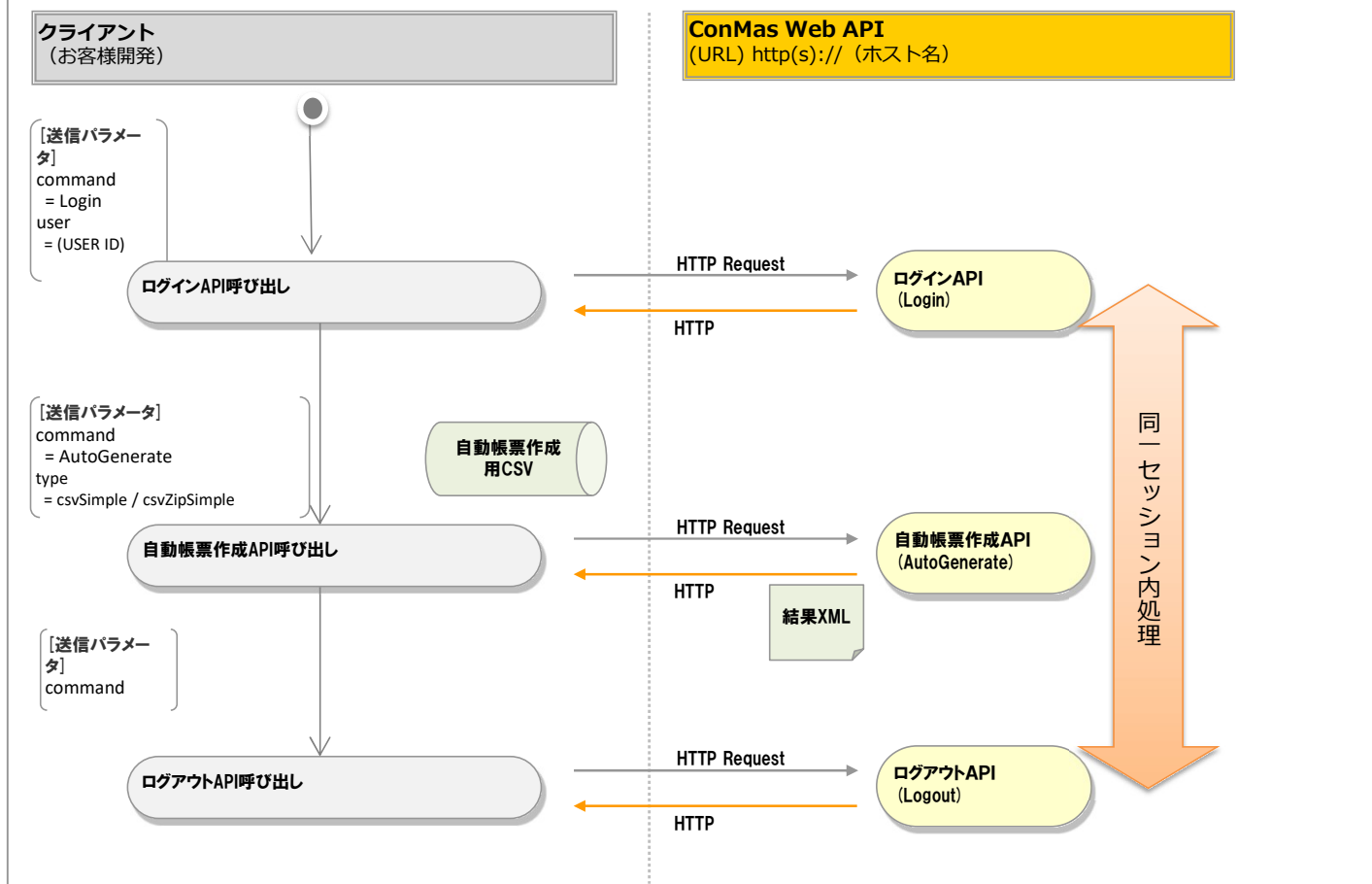
本APIを用いて作成される帳票のサムネイル画像を高画質化することができます。

詳細は「サーバーでの帳票作成時のサムネイルの画質向上設定」マニュアルをご覧ください。

制限事項

- ・録音クラスターに値はセットできません。
指定しても無視します。

処理シーケンス



機能説明

従来の自動帳票作成よりも、より簡易なCSVで自動帳票作成が実行できます。

取り込んだCSVの内容で入力帳票を作成します。
本APIで作成された帳票は“入力前”帳票となります。

リクエストパラメータ

■自動帳票作成

I D	値	説明	定義
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	AutoGenerate
type	ファイルタイプ	"csvSimple" : CSVファイル、"csvZipSimple" : CSVZIPファイル	必須
dataFile	帳票XML	帳票CSV/XMLをファイルアップロード	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	932:S-JIS、65001 : UTF8
userMode	ユーザーモード	"1"を指定する事で、アップロードファイル中の"作成ユーザー"のユーザーが帳票登録者として登録される。 ※"作成ユーザー"がなければ、API実行ユーザーが帳票登録者になる。	
labelMode	ラベルモード	"1"を指定する事で、アップロードファイル中の"ラベル"が階層設定されていた場合に最下層のラベルのみに紐づけられます。	
defaultMode	デフォルト値が指定できるクラスターの扱い方	0 : 定義のデフォルト値セットしない 1 : 定義のデフォルト値セットする <セット対象> ・作成用データに値指定が存在しないクラスター ※ "S*C*" 形式で指定するクラスターの有無 2 : 定義のデフォルト値セットする <セット対象> ・作成用データに値指定が存在しないクラスター ・作成用データに値が存在し、その入力値が"空"で指定されているクラスター	任意指定 ←左記の動作をさせたい場合のみ、 defaultModeパラメータを指定してください。
thumbnailUpdate	サムネイル更新要否	0 : 更新しない 1 : 更新する (デフォルト)	注1・注4
calculateEnable	計算式動作要否	0 : 動作させない(デフォルト) 1 : 動作させる	注2
customMasterLinkage	カスタムマスター連動要否	0 : 連動させない(デフォルト) 1 : 連動させる	注3
clusterThreshold	最小、最大、正常最小、正常最大のクラスター参照を動作可否	0 : 動作させない(デフォルト) 1 : 動作させる	

レスポンス仕様

<全体エラー時レスポンス>

conmas-error-codeが0でない場合は以下レスポンスとなります。

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
error	1			全体エラー
code	1	エラーコード	エラーコード表参照	
remarks	1			
remark	0..*	エラーメッセージ		

■エラーコード表 (共通以外)

エラーコード	説明
10050	取込CSVファイル解析エラー

<帳票作成処理後レスポンス>

conmas-error-codeが0の場合は以下レスポンスとなります。

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
results	0..1			全体エラーにエラーがない場合に返却
result	0..*			成功または帳票作成エラー時
topId	1	処理入力帳票ID		code=0の場合に有効
code	1	結果コード	帳票別結果コード表1参照	
remarks	1			
remark	0..*	結果メッセージ		
conmas	0..*			帳票作成エラー時
error	1			
code	1	結果コード	帳票別結果コード表2参照	
remarks	1			
remark	0..*	エラーメッセージ		
error	1			全体エラー
code	1	エラーコード		
remarks	1			
remark	0..*	エラーメッセージ		

■帳票別結果コード表1

エラーコード	説明
0	正常終了
-1	原因不明なエラー (例外発生時)
2	クラスター設定値エラー (帳票編集ユーザー、日時、GPS情報)
6	取り込みPDFが不正

■帳票別結果コード表2

エラーコード	説明
2	クラスター設定値エラー (種別変更エラー、パラメーターエラー)
3	帳票作成権限不足
8	指定定義IDが存在しない (予約定義、論理削除定義を含む)
17005	クラスターの入力方法が「外部機器のみで入力」
17006	記入不要マーク設定エラー
17007	マスター選択クラスターの値がカスタムマスターに存在しない(カスタムマスター運動設定時)
17008	マスター選択クラスターの値がカスタムマスターに2件以上存在する(カスタムマスター運動設定時)
11101	clusterThreshold=1の場合 かつ 最小値が最大値を超えている場合
11102	clusterThreshold=1の場合 かつ 正常最小値が正常最大値を超えている場合
11103	clusterThreshold=1の場合 かつ 最小値が正常最小値を超えている場合
11104	clusterThreshold=1の場合 かつ 正常最大値が最大値を超えている場合
11105	clusterThreshold=1の場合 かつ 最小値が正常最大値を超えている場合
11106	clusterThreshold=1の場合 かつ 正常最小値が最大値を超えている場合
11107	clusterThreshold=1の場合 かつ 最小値が未入力or数値ではない
11108	clusterThreshold=1の場合 かつ 最大値が未入力or数値ではない

■ CSVレイアウト例

▼定義ID"301"の帳票定義 (シート2枚含む) から、帳票を2つ作成する

```
"H","defTopId","S1C0","S1C1","S1C2","S2C0","S2C1","S2C2"
"R","301","テストA","100","2016/04/01","テストB","200","2016/12/31"
"R","301","テストA","100","2016/04/01","テストB","200","2016/12/31"
```

・レコード区分 **必須**

- "H"行 ヘッダー行 (指定する項目を定義する)
- "R"行 "H"行に対応した作成する帳票の各値を指定する

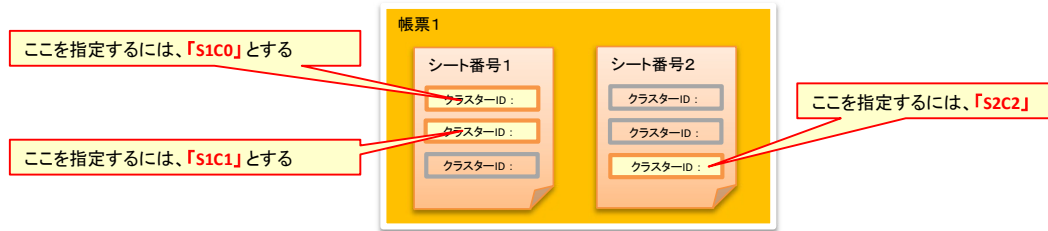
・defTopId **必須**

帳票定義のIDを指定します。

・クラスターを指定するには、シート番号とクラスターIDをセットで頭文字を使って記述します。

シート1 (S1) にあるクラスターID0 (C0) を指定するには、「S1C0」を記述します。

<例>



この例の場合のCSVヘッダー列は下記ようになります↓

```
"H","defTopId","S1C0","S1C1","S2C2"
"R","301","テストA","100","2016/04/01"
```

▼定義IDのみ指定して帳票を作成する

```
"H","defTopId"
"R","301"
"R","301"
"R","301"
```

上記CSVで自動帳票作成を実行した場合、入力値の無い帳票が3つ作成されます。



▼クラスターに画像を入力する 画像クラスター、手書きフリーメモ、フリーロックラスター に対応

```
"H","defTopId","S1C0"
"R","301","image001.JPG"
```

CSVファイル内の対象クラスターに入力画像のファイル名称を入力します。
 ※ファイル名称は、拡張子まで入力する。
 CSVファイルと入力する画像ファイルをZIP圧縮してひとつのZIPファイルにまとめます。
 リクエストパラメータのファイルタイプで、「csvZipSimple」を選択します。

▼「defTopId」以外の帳票情報を指定する

- ・帳票情報として「repTopName (帳票名称)」を指定する

```
"H","defTopId","repTopName","S1C0"
"R","301","帳票名称あいうえお","テストABC"
```

- ・帳票情報として「repTopName (帳票名称)」を指定し、「addLabels (ラベル)」も指定する

```
"H","defTopId","repTopName","addLabels","S1C0"
"R","301","帳票名称あいうえお","ラベルA","テストABC"
```

■ CSVレイアウト

CSVに指定する識別子	項目名	説明	必須	備考
"H" or "R"	レコード区分	"H" : ヘッダー行 (指定する項目を定義する) "R" : "H"行に対応した作成する帳票の各値を指定する	◎	
defTopId	定義 I D	対象となる定義 I D	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・ I Dのみ指定 元 I Dの最新公開リビジョン ※指定 I Dが元 I Dではない場合、特定の定義 I D ・ I Dの後ろに":"指定 特定の定義 I D
repTopName	帳票名称	帳票名称		
remarksValue1	T O P 備考情報 1	備考情報 1		
remarksValue2	T O P 備考情報 2	備考情報 2		
remarksValue3	T O P 備考情報 3	備考情報 3		
remarksValue4	T O P 備考情報 4	備考情報 4		
remarksValue5	T O P 備考情報 5	備考情報 5		
remarksValue6	T O P 備考情報 6	備考情報 6		
remarksValue7	T O P 備考情報 7	備考情報 7		
remarksValue8	T O P 備考情報 8	備考情報 8		
remarksValue9	T O P 備考情報 9	備考情報 9		
remarksValue10	T O P 備考情報 1 0	備考情報 1 0		
addLabels	ラベル	"[icon=1(~10)]"でアイコン指定 (省略可) "/"区切りでラベル階層 ";"区切りで複数ラベル		例) [icon=2]Label1/Label1-1;Label2 (アイコンを省略した場合はアイコン 1)
createRoleMode	権限モード			0:すべて 1:作成ユーザーが所属するGのみ 2:作成ユーザーが所属するG+上位のみ 3:作成ユーザーが所属するG+上位下位のみ
createUserId	作成ユーザーID			作成ユーザーIDを指定する
pdfReplacePage	PDF差し替えページ指定	0:全シート対象 又は 1~N:ページ指定 ※カンマ区切りで複数ページ指定可能		
pdfFileName	差し替えPDFファイル名称	PDFファイル名 ※指定する際は、本CSVとPDFファイルを ZIP圧縮する		差し替えPDFファイルの名称を入力。 PDF自体はCSVと同階層に配置する。 ■PDF差し替えページ指定=0の時は、対象定義のページ数、幅、高さがすべて一致するPDFである事。 ■PDF差し替えページ指定=1~Nの時は、対象定義の指定ページと、幅、高さが一致し、指定したページの数とPDFページ数が一致する事。
systemKey1	システムキー1			
systemKey2	システムキー2			
systemKey3	システムキー3			
systemKey4	システムキー4			
S*C*	クラスター入力値	入力値を指定する		シート1 (S1) にあるクラスターID0 (C0) を指定するには、 「S1C0」とする 記入不要マーク設定時は{verified}

注1 サムネイル生成しないモードについて

パラメーター“thumbnailUpdate”に“0”を指定すると、帳票のサムネイルを更新しない代わりに、帳票生成レスポンスが向上します。帳票サムネイルはアプリで入力前帳票を開く直前に表示しているものです。



注2 計算式動作要否

calculateEnable=1とすると、以下の計算式クラスターの値を自動計算します。

- ・四則演算
- ・SUM関数

これ以外の計算式は動作しません。

注3 カスタムマスター連動要否

customMasterLinkage=1とすると、マスター選択クラスターにセットした値で、カスタムマスター検索を行い、一致したレコードが1件だった場合、各子クラスターにレコードを自動反映します。

※この場合、入力ファイル内の各子クラスターに値をいれてもマスター選択値の値で上書きします。

- ・検索されるフィールド
マスター選択クラスターに指定する値は、マスター選択クラスターの入力フィールドに設定されているフィールド値です。

注4 サムネイルの高画質化

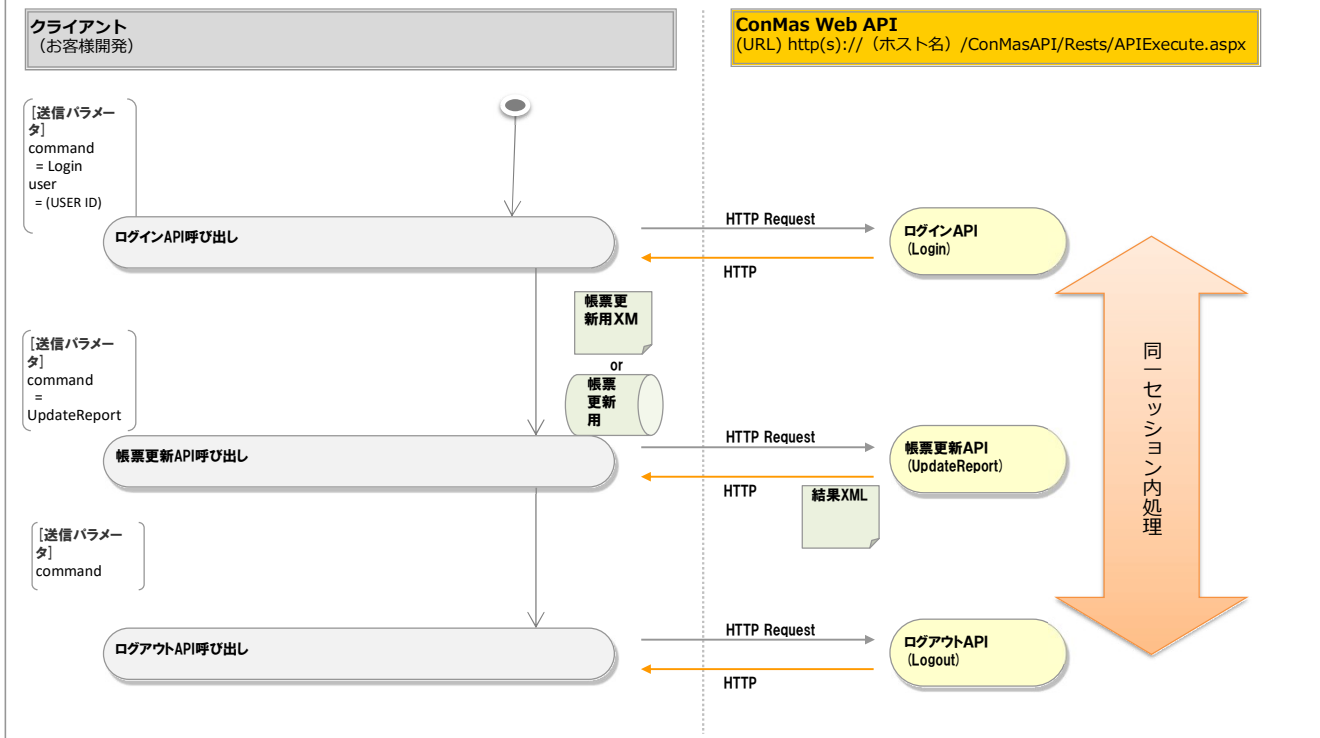
本APIを用いて作成される帳票のサムネイル画像を高画質化することができます。

詳細は「サーバーでの帳票作成時のサムネイルの画質向上設定」マニュアルをご覧ください。

制限事項

- ・録音クラスターに値はセットできません。
指定しても無視します。

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	UpdateReport
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル、(画像つき: xmlZip、csvZip)	必須
dataFile	帳票XML	帳票XMLをファイルアップロード	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	
mode	0:通常 1:強制	1:強制時は排他強制解除、編集ステータス強制更新(既定値は0:通常)	
labelMode	ラベルモード	"1"を指定する事で、アップロードファイル中の"ラベル"が階層設定されていた場合に最下層のラベルのみに紐づけられます。	
isCarbonCopy	カーボンコピーの動作可否	0:カーボンコピーしない(既定) 1:カーボンコピーする	
isCompulsive	入力完了帳票への更新可否	1:更新可	
thumbnailUpdate	サムネイル更新要否	0:更新しない 1:更新する(デフォルト)	注1・注3
userMode	ユーザーモード	"1"を指定する事で、アップロードファイル中の"更新ユーザー"のユーザーが帳票更新者として登録される。 ※"更新ユーザー"がなければ、API実行ユーザーが帳票更新者	
calculateEnable	計算式動作要否	0:動作させない(デフォルト) 1:動作させる	注2
outputFileSetting	自動出力設定	1:定義の設定に従う(既定) 0:自動出力しない ※"0"を指定した場合、定義の「帳票完了時のファイルの自動出力」「帳票編集時のファイルの自動出力」が「する」に設定されていても自動出力しません。	
customMasterLinkage	カスタムマスター連動要否	0:連動させない(デフォルト) 1:連動させる	注3
clusterThreshold	最小、最大、正常最小、正常最大のクラスター参照を動作可否	0:動作させない(デフォルト) 1:動作させる	

レスポンス仕様

<全体エラー時レスポンス>

conmas-error-codeが0でない場合は以下レスポンスとなります。

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas		ルート			
error	1				
code	1	結果コード		各コマンド共通のエラーコード参照	
remarks	1				
remark	0..*	結果メッセージ			

■エラーコード表 (共通以外)

エラーコード	説明
-	-

<帳票更新処理後レスポンス>

conmas-error-codeが0の場合は以下レスポンスとなります。

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas		ルート			
results	0..1	※1参照			
result	0..1				成功または帳票作成エラー時
topId	1	処理入力帳票ID			
code	1	結果コード		帳票別結果コード表1参照	
remarks	1				
remark	0..*	結果メッセージ			
conmas	0..*				帳票作成エラー時
error	1				
code	1	結果コード		帳票別結果コード表2参照	
remarks	1				
error	1				全体エラー
code	1	結果コード		各コマンド共通のエラーコード参照	
remarks	1				
remark	0..*	結果メッセージ			

■帳票別結果コード表1参照

コード	エラー内容	備考
0	帳票更新の成功	該当帳票の更新成功
6	PDF差し替え不正エラー	差し替えPDF指定されていて、PDFがアップされていない または PDFサイズが合わない場合に返されるエラー
1001	更新対象帳票なしエラー	更新対象となる入力帳票が存在しない場合に発生。※入力帳票IDが正しい事を確認します。
1002	入力完了帳票の更新エラー	更新対象となる入力帳票が"入力完了"のため更新出来ず、発生するエラー。編集は不可能。
1003	排他エラー	他ユーザーがロック中のため、編集不可。※mode=1で実行すると、ロック情報を無視して編集します。
-1	例外発生	例外発生時
17007	マスター選択クラスター入力値エラー	マスター選択クラスターの値がカスタムマスターに存在しない(カスタムマスター連動設定時)
17008	マスター選択クラスター入力値エラー	マスター選択クラスターの値がカスタムマスターに2件以上存在する(カスタムマスター連動設定時)

■帳票別結果コード表2参照

エラーコード	説明
11101	clusterThreshold=1の場合 かつ 最小値が最大値を超えている場合
11102	clusterThreshold=1の場合 かつ 正常最小値が正常最大値を超えている場合
11103	clusterThreshold=1の場合 かつ 最小値が正常最小値を超えている場合
11104	clusterThreshold=1の場合 かつ 正常最大値が最大値を超えている場合
11105	clusterThreshold=1の場合 かつ 最小値が正常最大値を超えている場合
11106	clusterThreshold=1の場合 かつ 正常最小値が最大値を超えている場合
11107	clusterThreshold=1の場合 かつ 最小値が未入力or数値ではない
11108	clusterThreshold=1の場合 かつ 最大値が未入力or数値ではない

XMLレイアウト (アップロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

部分更新の場合は、項目値に、{ignore}を設定することで、更新対象の項目から除外される。

■ 定義/帳票

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas		ルート			
top	1	TOP			
repTopId	1	TOP帳票 I D	◎	対象となる帳票の I D	未入力時はエラー
editStatus	1	編集ステータス		空文字、0~4以外の場合は、無視 0:入力前 1:編集中 2:承認待ち 3:差し戻し 4:入力完了	
repTopName	1	TOP帳票名称			未入力は無視={ignore}
remarksValue1	1	備考情報 1			
remarksValue2	1	備考情報 2			
remarksValue3	1	備考情報 3			
remarksValue4	1	備考情報 4			
remarksValue5	1	備考情報 5			
remarksValue6	1	備考情報 6			
remarksValue7	1	備考情報 7			
remarksValue8	1	備考情報 8			
remarksValue9	1	備考情報 9			
remarksValue10	1	備考情報 10			
systemKey1	1	システムキー-1			
systemKey2	1	システムキー-2			
systemKey3	1	システムキー-3			
systemKey4	1	システムキー-4			
systemKey5	1	システムキー-5			
createUserId	1	更新ユーザー		更新ユーザーIDを指定	
notice	1	通知メッセージ			
icon	1	通知メッセージアイコン		0:情報 1:注意 2:警告	
messageHeader	1	通知メッセージヘッダ		ヘッダ	
messageBody	1	通知メッセージ本文		本文	
imageHeader	1	通知メッセージ画像ヘッダ		画像ヘッダ	
url	1	通知メッセージ参照URL		参照URL	
useStartDate	1	通知メッセージ使用開始日		使用開始日	
useEndDate	1	通知メッセージ使用終了日		使用終了日	
imageFileName	1	通知メッセージ画像ファイル名称		通知メッセージ画像のファイル名 ※指定する際は、本CSVと画像ファイルをZIP圧縮の事	通知メッセージ画像ファイルの名称を入力。画像自体はCSVと同階層におく。
labelMode	1	ラベルモード		1:対象の帳票に付けられているラベルをすべて外す。 1:以外は、なにもしない	
addLabels	1	ラベルリスト		ラベルを付けない場合は省略可	未入力は無視={ignore}
label	1..*	ラベル			
icon	1	アイコンID		0~10	
name	1	ラベル名称		"/"(スラッシュ)区切りで階層	

pdfReplacePage	1	PDF差し替えページ指定	0 : 全シート対象 又は 1~N : ページ指定 ※カンマ区切りで複数ページ指定可能	
pdfFileName	1	PDFファイル名	指定する際は、本XMLとPDFファイルをZIP圧縮の事	差し替えPDFファイルの名称を入力。 PDF自体はCSVと同階層におく。 ■PDF差し替えページ指定 = 0 の時は、対象定義のページ数、幅、高さがすべて一致するPDFである事。 ■PDF差し替えページ指定 = 1 ~ N の時は、対象定義の指定ページと、幅、高さが一致し、指定したページの数とPDFページ数が一致する事。
sheets	1	シート帳票リスト		
sheet	1..*	シート		
sheetNo	1	シートNO	◎ 帳票内のページ番号	
sheetName	1	帳票名称		
remarksValue1	1	備考情報 1		
remarksValue2	1	備考情報 2		
remarksValue3	1	備考情報 3		
remarksValue4	1	備考情報 4		
remarksValue5	1	備考情報 5		
remarksValue6	1	備考情報 6		
remarksValue7	1	備考情報 7		
remarksValue8	1	備考情報 8		
remarksValue9	1	備考情報 9		
remarksValue10	1	備考情報 10		
referenceType1	1	参考資料種別		
referenceName1	1	参考資料名称		
referenceValue1	1	参考資料参照先文字列		
referenceType2	1	参考資料種別		
referenceName2	1	参考資料名称		
referenceValue2	1	参考資料参照先文字列		
referenceType3	1	参考資料種別		
referenceName3	1	参考資料名称		
referenceValue3	1	参考資料参照先文字列		
referenceType4	1	参考資料種別		
referenceName4	1	参考資料名称		
referenceValue4	1	参考資料参照先文字列		
referenceType5	1	参考資料種別		
referenceName5	1	参考資料名称		
referenceValue5	1	参考資料参照先文字列		
referenceType6	1	参考資料種別		
referenceName6	1	参考資料名称		
referenceValue6	1	参考資料参照先文字列		
referenceType7	1	参考資料種別		
referenceName7	1	参考資料名称		
referenceValue7	1	参考資料参照先文字列		
referenceType8	1	参考資料種別		
referenceName8	1	参考資料名称		
referenceValue8	1	参考資料参照先文字列		
referenceType9	1	参考資料種別		
referenceName9	1	参考資料名称		
referenceValue9	1	参考資料参照先文字列		
referenceType10	1	参考資料種別		
referenceName10	1	参考資料名称		
referenceValue10	1	参考資料参照先文字列		

clusters	1	クラスターリスト		表示、検索用に使用する。	
cluster	1..*	クラスター			
sheetNo			○		
clusterId			○		
value	1	入力値		不正な値の場合は、無視 ※参照	
applicant	1	申請者 I D		クラスター入力値と不一致の場合は、無視、ユーザーマスタに存在しない場合	
applicationDate	1	申請日		クラスター入力値と不一致の場合は、無視、日付でない場合は無視	
applicantComment	1	申請者コメント		クラスター入力値と不一致の場合は	
approver	1	承認者 I D		クラスター入力値と不一致の場合は、無視、ユーザーマスタに存在しない場合	
approvalDate	1	承認日		クラスター入力値と不一致の場合は、無視、日付でない場合は無視	
approverComment	1	承認者コメント		クラスター入力値と不一致の場合は	
approvalSignImage	1	印影イメージ		ファイル名（サインの場合のみ指定） クラスター入力値と不一致の場合は	
remarksValue1	1	備考情報 1			
remarksValue2	1	備考情報 2			
remarksValue3	1	備考情報 3			
remarksValue4	1	備考情報 4			
remarksValue5	1	備考情報 5			
remarksValue6	1	備考情報 6			
remarksValue7	1	備考情報 7			
remarksValue8	1	備考情報 8			
remarksValue9	1	備考情報 9			
remarksValue10	1	備考情報 1 0			
comment	1	コメント		コメント入力値	チェッククラスター、 トグル選択クラスターのみ適用
editUser	0..1	編集ユーザーID			
editUserName	0..1	編集ユーザー名			
editTime	0..1	編集日時			yyyy/MM/dd HH:mm:ss 形式
gps	0..1	GPS			
lat	1	緯度	○		例) 35.633926
lon	1	経度	○		例) 139.714371
alt	1	高度	○		例) 41.426502

CSVレイアウト (アップロード用)

部分更新の場合は、項目値に、{ignore}を設定することで、更新対象の項目から除外される。

■トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	レコード区分	"T"固定	○	文字列	
2	帳票 I D	対象となる帳票 I D	○	数値	未入力時はエラー
3	定義名称	定義名称		文字列	CSV手入力作成時の判別用のため、変更しても使用されない
4	帳票名称	帳票名称		文字列	未入力は無視 = {ignore}
5	TOP 備考情報 1	備考情報 1		文字列	
6	TOP 備考情報 2	備考情報 2		文字列	
7	TOP 備考情報 3	備考情報 3		文字列	
8	TOP 備考情報 4	備考情報 4		文字列	
9	TOP 備考情報 5	備考情報 5		文字列	
10	TOP 備考情報 6	備考情報 6		文字列	
11	TOP 備考情報 7	備考情報 7		文字列	
12	TOP 備考情報 8	備考情報 8		文字列	
13	TOP 備考情報 9	備考情報 9		文字列	
14	TOP 備考情報 10	備考情報 10		文字列	
15	編集ステータス	編集ステータス		文字列	空文字、0~4 以外の場合は、無視 0 : 入力前 1 : 編集 2 : 承認待ち 3 : 差し戻し 4 : 入力完了
16	ラベル	"[icon=1(~10)]"でアイコン指定 (省略可) "/"区切りでラベル階層 ";"区切りで複数ラベル		文字列	例) [[icon=2]Label1/Label1-1;Label2 (アイコンを省略した場合はアイコン 1)
17	ラベルモード	ラベルモード		文字列	1:対象の帳票に付けられているラベルをすべて外す。 1:以外は、なにもしない
18	PDF差し替えページ指定	0 : 全シート対象 又は 1~N : ページ指定 ※カンマ区切りで複数ページ指定可能		文字列	
19	差し替えPDFファイル名称	PDFファイル名 ※指定する際は、本CSVとPDF ファイルを ZIP圧縮の事		文字列	差し替えPDFファイルの名称を入力。 PDF自体はCSVと同階層におく。 ■PDF差し替えページ指定 = 0 の時は、 対象定義のページ数、幅、高さがすべて一致するPDFである 事。 ■PDF差し替えページ指定 = 1 ~Nの時は、 対象定義の指定ページと、幅、高さが一致し、 指定したページの数とPDFページ数が一致する事。
20	システムキー-1	システムキー-1		文字列	
21	システムキー-2	システムキー-2		文字列	
22	システムキー-3	システムキー-3		文字列	
23	システムキー-4	システムキー-4		文字列	
24	システムキー-5	システムキー-5		文字列	
25	更新ユーザーID	更新ユーザーID		文字列	ユーザーIDを指定する

■シートデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	レコード区分	"S"固定	○	文字列	
2	シートNO	帳票内のページ番号	○	数値	
3	シート定義名称	定義名称		文字列	CSV手入力作成時の判別用のため、変更しても使用されない
4	シート帳票名称	帳票名称		文字列	無ければ定義の名称を使用
5	シート備考情報 1	備考情報 1		文字列	
6	シート備考情報 2	備考情報 2		文字列	
7	シート備考情報 3	備考情報 3		文字列	
8	シート備考情報 4	備考情報 4		文字列	
9	シート備考情報 5	備考情報 5		文字列	
10	シート備考情報 6	備考情報 6		文字列	
11	シート備考情報 7	備考情報 7		文字列	
12	シート備考情報 8	備考情報 8		文字列	
13	シート備考情報 9	備考情報 9		文字列	
14	シート備考情報 10	備考情報 10		文字列	
15	シート参考資料種別 1	参考資料種別 1		文字列	
16	シート参考資料名称 1	参考資料名称 1		文字列	
17	シート参考資料参照先文字列 1	参考資料参照先文字列 1		文字列	
19	シート参考資料種別 2	参考資料種別 2		文字列	
20	シート参考資料名称 2	参考資料名称 2		文字列	
21	シート参考資料参照先文字列 2	参考資料参照先文字列 2		文字列	
23	シート参考資料種別 3	参考資料種別 3		文字列	
24	シート参考資料名称 3	参考資料名称 3		文字列	
25	シート参考資料参照先文字列 3	参考資料参照先文字列 3		文字列	
27	シート参考資料種別 4	参考資料種別 4		文字列	
28	シート参考資料名称 4	参考資料名称 4		文字列	
29	シート参考資料参照先文字列 4	参考資料参照先文字列 4		文字列	
31	シート参考資料種別 5	参考資料種別 5		文字列	
32	シート参考資料名称 5	参考資料名称 5		文字列	
33	シート参考資料参照先文字列 5	参考資料参照先文字列 5		文字列	
35	シート参考資料種別 6	参考資料種別 6		文字列	
36	シート参考資料名称 6	参考資料名称 6		文字列	
37	シート参考資料参照先文字列 6	参考資料参照先文字列 6		文字列	
39	シート参考資料種別 7	参考資料種別 7		文字列	
40	シート参考資料名称 7	参考資料名称 7		文字列	
41	シート参考資料参照先文字列 7	参考資料参照先文字列 7		文字列	
43	シート参考資料種別 8	参考資料種別 8		文字列	
44	シート参考資料名称 8	参考資料名称 8		文字列	
45	シート参考資料参照先文字列 8	参考資料参照先文字列 8		文字列	
47	シート参考資料種別 9	参考資料種別 9		文字列	
48	シート参考資料名称 9	参考資料名称 9		文字列	
49	シート参考資料参照先文字列 9	参考資料参照先文字列 9		文字列	
51	シート参考資料種別 10	参考資料種別 10		文字列	
52	シート参考資料名称 10	参考資料名称 10		文字列	
53	シート参考資料参照先文字列 10	参考資料参照先文字列 10		文字列	

■ クラスターデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	レコード区分	"C"固定	○	文字列	
2	クラスターID	シート内クラスター番号	○	数値	
3	クラスター名称	クラスター名称		文字列	CSV手入力作成時の判別用のため、変更しても使用されない
4	クラスター入力値	クラスターに入力されたデータ		文字列	不正な値の場合は、無視 ※参照
5	クラスター備考情報1	備考情報1		文字列	
6	クラスター備考情報2	備考情報2		文字列	
7	クラスター備考情報3	備考情報3		文字列	
8	クラスター備考情報4	備考情報4		文字列	
9	クラスター備考情報5	備考情報5		文字列	
10	クラスター備考情報6	備考情報6		文字列	
11	クラスター備考情報7	備考情報7		文字列	
12	クラスター備考情報8	備考情報8		文字列	
13	クラスター備考情報9	備考情報9		文字列	
14	クラスター備考情報10	備考情報10		文字列	
15	申請者ID	申請者ID		文字列	クラスター入力値と不一致の場合は、無視、ユーザーマスタに存在しない場合は、無視
16	申請日	申請日		文字列	クラスター入力値と不一致の場合は、無視、日付でない場合は無視
17	申請者コメント	申請者コメント		文字列	クラスター入力値と不一致の場合は、無視
18	承認者ID	承認者ID		文字列	クラスター入力値と不一致の場合は、無視、ユーザーマスタに存在しない場合は、無視
19	承認日	承認日		文字列	クラスター入力値と不一致の場合は、無視、日付でない場合は無視
20	承認者コメント	承認者コメント		文字列	クラスター入力値と不一致の場合は、無視
21	印影イメージ	印影イメージ		文字列	ファイル名(サインの場合のみ指定) クラスター入力値と不一致の場合は、無視
22	コメント	コメント		文字列	チェッククラスター、トグル選択のみ適用
23	編集ユーザーID	編集したユーザーのID		文字列	
24	編集ユーザー名	編集したユーザーの名称		文字列	
25	編集日時	編集した日時		文字列	yyyy/MM/dd HH:mm:ss 形式
26	GPS緯度	編集した端末のGPS座標の緯度		数値	例) 35.633926
27	GPS経度	編集した端末のGPS座標の経度		数値	例) 139.714371
28	GPS高度	編集した端末のGPS座標の高度		数値	例) 41.426502

■ 通知メッセージデータ

(新規)

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	レコード区分	"M"固定	○	文字列	
2	通知メッセージアイコン	通知メッセージアイコン	○	数値	0:情報 1:注意 2:警告
3	通知メッセージヘッダー	通知メッセージヘッダー	○	文字列	ヘッダー
4	通知メッセージ本文	通知メッセージ本文		文字列	本文
5	通知メッセージ画像ヘッダ	通知メッセージ画像ヘッダ		文字列	画像ヘッダ
6	通知メッセージ参照URL	通知メッセージ参照URL		文字列	参照URL
7	通知メッセージ使用開始日	通知メッセージ使用開始日		文字列	使用開始日
8	通知メッセージ使用終了日	通知メッセージ使用終了日		文字列	使用終了日
9	通知メッセージ画像ファイル名称	通知メッセージ画像のファイル名 ※指定する際は、本CSVと画像ファイルをZIP圧縮の事		文字列	通知メッセージ画像ファイルの名称を入力。画像自体はCSVと同階層におく。

※参照

以下のクラスター種別については、正しい値以外の値が入力値に設定した場合、無視されます。

クラスター種別	正しい値
年月日	yyyy/MM/dd 形式で日付として正しい値
カレンダー年月日	yyyy/MM/dd 形式で日付として正しい値
時刻	HH:mm:ss形式で時刻として正しい値
チェック	true, falseのみ
トグル選択	
単一選択	選択値に含まれる値
複数選択	

値のクリア

数値、数値選択、時間数、年月日、カレンダー年月日、時刻 クラスターに対し帳票更新APIで値のクリアするための設定
※上記クラスター以外は、空文字指定でクリア動作

ConMasManager→システム管理→共通マスター管理で以下設定を行います

共通キー： API_MODE

共通項目名称： UPDATE_REPORT_CLEAR_MODE

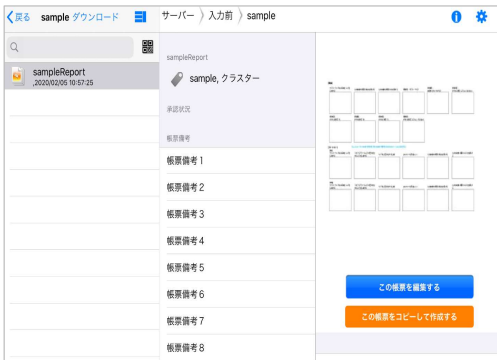
共通項目値：
0 クリアできない(既定)
1 空指定でクリアする

入力完了帳票への更新

パラメーター“isCompulsive”に“1”を指定することで完了帳票の更新が可能です。
本パラメーターを指定しない場合は更新エラーとなり結果コード：1002（完了帳票更新不可）を返します。
※帳票リビジョンはアップしません。

注1 サムネイル生成しないモードについて

パラメーター“thumbnailUpdate”に“0”を指定すると、帳票のサムネイルを更新しない代わりに、帳票生成レスポンスが向上します。
帳票サムネイルはアプリで入力前帳票を開く直前に表示しているものです。



注2 計算式動作要否

calculateEnable=1とすると、以下の計算式クラスターの値を自動計算します。

- ・四則演算
- ・SUM関数

これ以外の計算式は動作しません。

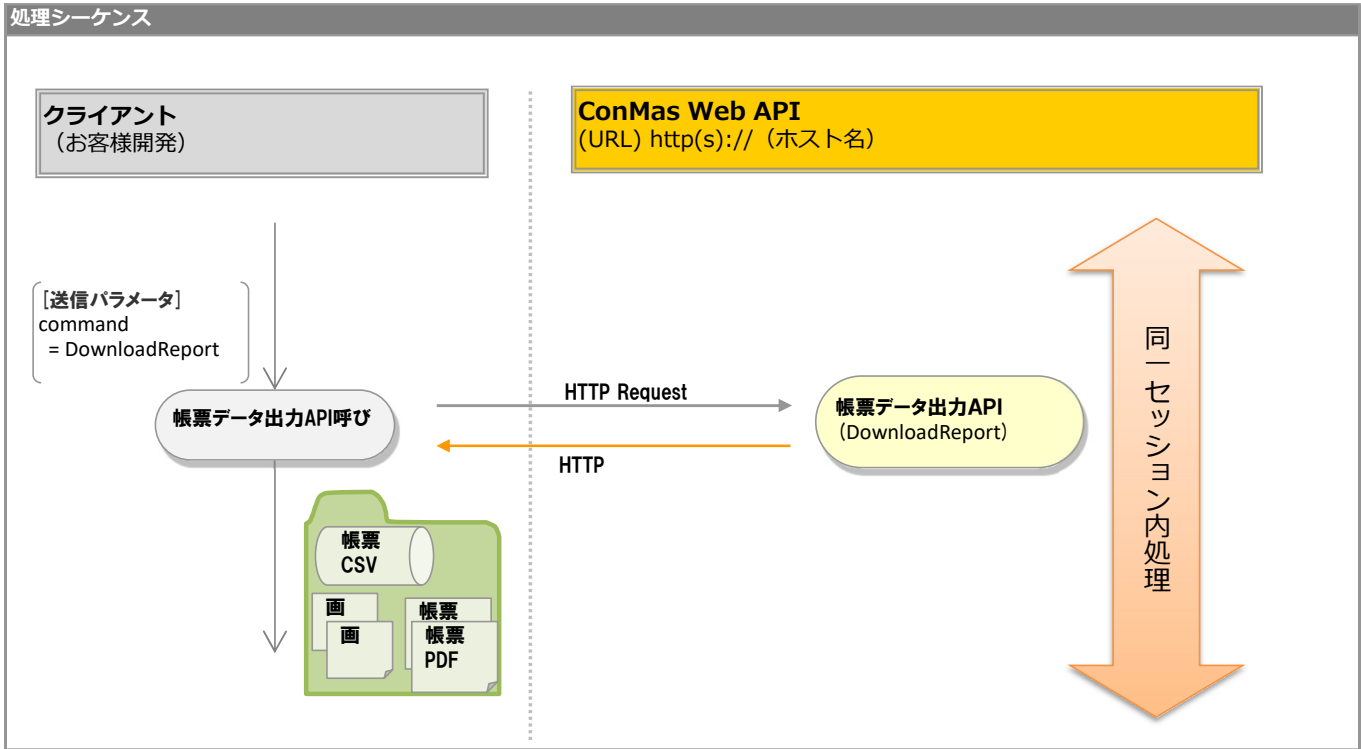
注3 サムネイルの高画質化

本APIを用いて作成される帳票のサムネイル画像を高画質化することができます。
詳細は「サーバーでの帳票作成時のサムネイルの画質向上設定」マニュアルをご覧ください。

制限事項

- ・録音クラスターに値はセットできません。
指定しても無視します。

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■ 帳票データ出力

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	DownloadReport
definition	定義ID	出力帳票の元となる定義IDを指定 ※CSV列数が一致する定義単位でCSVファイルを生成するため	必須
report	帳票ID	出力帳票の元となる帳票IDを指定	カンマ区切りで複数指定可能
labelId	ラベルID	帳票に付いているラベルを指定して検索 ※条件無しは全て ※"nolabel"でラベル無し（トップ階層）帳票を検索	
publicStatus	1:テスト、2:公開	公開ステータス ※条件無しは全て	
editStatus	0:入力前 1:編集中 2:承認待ち 3:差し戻し 4:入力完了	編集ステータス ※条件無しは全て	
reportName	部分一致検索	帳票名称	
remarks	部分一致検索	帳票備考	
value	部分一致検索	クラスター入力値	
registUser	帳票作成したユーザーのID	登録ユーザーID	
registTimeFrom	yyyy/MM/dd HH:mm:ss	登録日時(from)	
registTimeTo	yyyy/MM/dd HH:mm:ss	登録日時(to)	
updateUser	最後に帳票を更新したユーザーのID	更新ユーザーID	
updateTimeFrom	yyyy/MM/dd HH:mm:ss	更新日時(from)	
updateTimeTo	yyyy/MM/dd HH:mm:ss	更新日時(to)	
deleted	0:未削除帳票 1:削除済み帳票	削除済み	
withImage	true/false	クラスター画像を含む	
withPDF	true/false	PDFファイルを含む	

withExcel	true/false	Excelファイル含む ※フリードローレイヤー画像は含まれません。	Excelから作成した定義のみ
withPDFLayer	true/false	レイヤー画像付きPDFファイルを含む	
withClusterDetails	true/false	クラスター詳細情報含む	
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	
isCopySheetOutput	false:しない(既定) true:する	コピーシート出力する、しない	
layoutType	0:標準フォーマット固定(既定) 1:ConMasManagerデータ出力のCSVレイアウト設定を適用 2:自動出力CSVレイアウトを適用	CSV出力レイアウトタイプ	
isAllRevision	false:含めない(既定) true:含める	指定定義の全リビジョン定義を含める 含めると指定された定義の全リビジョンから作成された帳票が対象となります。	
startIndex	取得開始位置	帳票の取得開始位置をセットします 0スタート	※1
executeCount	取得する帳票件数	取得する帳票件数(範囲)を指定します	※1
isReportCurrent	0:全リビジョン取得する(規定) 1:最新のみ取得する	取得する帳票を最新のみに限定する	

※1 どちらか一方指定した場合は双方必須。指定ない場合はリターンコード2。帳票IDとは同時指定不可。

■エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas		ルート		
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報(エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知?
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)
10060	ダウンロード対象帳票なし(Data Not Found)

標準データ出力フォーマット

■複数帳票出力形式

Manager、及び、WebAPIにて複数帳票を一括出力する場合の形式

ファイル単位 : 1 定義

行単位 : 1 帳票

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	帳票ID			文字列	
2	帳票名称			文字列	
3	定義ID			文字列	
4	定義名称			文字列	
5	元帳票 I D			文字列	
6	元帳票名称			文字列	
7	リビジョンNO			文字列	
8	帳票種別	1:シート、2:セット		文字列	
9	帳票種別名称			文字列	
10	シート数			文字列	
11	自動帳票作成対象区分	0:対象外、1:対象		文字列	
12	自動帳票作成対象区分名称			文字列	
13	公開ステータス	0:非公開、1:テスト、2:公開		文字列	
14	公開ステータス名称			文字列	
15	選択値自動取得対象	対象外:0、対象:1		文字列	
16	選択値自動取得対象名称			文字列	
17	モバイル保存有無	帳票定義残さない=0、帳票定義残す=1		文字列	
18	モバイル保存有無名称			文字列	
19	備考情報モバイル編集可否	0:編集不可、1:編集可		文字列	
20	備考情報モバイル編集可否名称			文字列	
21	備考情報1			文字列	
22	備考情報2			文字列	
23	備考情報3			文字列	
24	備考情報4			文字列	
25	備考情報5			文字列	
26	備考情報6			文字列	
27	備考情報7			文字列	
28	備考情報8			文字列	
29	備考情報9			文字列	
30	備考情報10			文字列	
31	削除フラグ			文字列	
32	登録端末			文字列	
33	登録者			文字列	
34	登録者名称			文字列	
35	登録日時			文字列	
36	更新端末			文字列	
37	更新者			文字列	
38	更新者名称			文字列	
39	更新日時			文字列	
40	自動採番した番号			文字列	自動採番ルール設定時にのみ出力される。 「自動採番した番号の出力」参照
41	シート帳票名称	シート1の名称		文字列	
42	帳票内シート番号	シート1~n（1番目シートなのでこの場合は1）		文字列	
43	シート備考情報1			文字列	
44	シート備考情報2			文字列	
45	シート備考情報3			文字列	
46	シート備考情報4			文字列	
47	シート備考情報5			文字列	
48	シート備考情報6			文字列	
49	シート備考情報7			文字列	
50	シート備考情報8			文字列	
51	シート備考情報9			文字列	
52	シート備考情報10			文字列	
53	元シート番号	コピーシートの場合はコピー元シート番号 オリジナルシートの場合は自シート番号		文字列	共通マスターで出力設定時に出力される。 「元シート番号の出力」参照
	クラスター入力値	入力値、または、画像ファイル名		文字列	画像データはPNGファイルとして別途保存される。

表示値	iPad、PDFでの表示値		リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
クラスター種別			リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
申請者ID	承認クラスターの場合、出力される。 他のクラスターは空		リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
申請者名称	承認クラスターの場合、出力される。 他のクラスターは空		リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
申請日	承認クラスターの場合、出力される。 他のクラスターは空		リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
申請コメント	承認クラスターの場合、出力される。 他のクラスターは空		リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
承認者ID	作成、査閲、承認クラスターの場合、出力される。 他のクラスターは空		リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
承認者名称	作成、査閲、承認クラスターの場合、出力される。 他のクラスターは空		リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
承認日	作成、査閲、承認クラスターの場合、出力される。 他のクラスターは空		リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
承認コメント	作成、査閲、承認クラスターの場合、出力される。 他のクラスターは空		リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
クラスター備考 1			リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
クラスター備考 2			リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
クラスター備考 3			リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
クラスター備考 4			リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
クラスター備考 5			リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
クラスター備考 6			リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
クラスター備考 7			リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
クラスター備考 8			リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。
クラスター備考 9			リクエストパラメーター"withClusterDetails"を"true"に指定していると出力される。

クラスター備考10				リクエストパラメーター"withClusterDetails"を "true"に指定していると出力される。
-----------	--	--	--	--

⋮ [※シート内のクラスター値を列として出力]

クラスター n 入力値	シート1の最後のクラスター		文字列	画像データはPNGファイルとして別途保存される。
シート帳票名称	シート2の名称		文字列	
帳票内シート番号	シート1～n（2番目シートなのでこの場合は2）		文字列	

⋮ [※帳票内のシート数分繰り返し出力]

コピーシートの出力

- リクエストパラメーター"isCopySheet"をtrue指定することでコピーされたシート内情報の出力が可能です。

シートコピーを行うと帳票によってシート数が普遍となります。

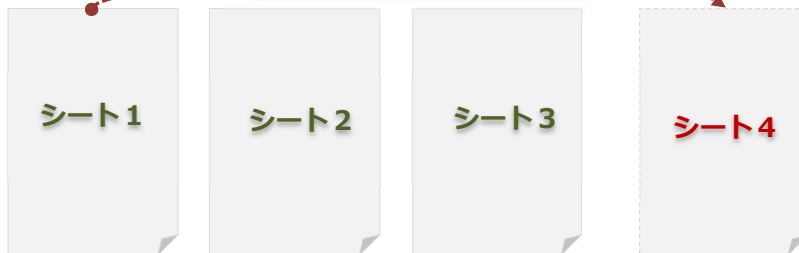
CSVはシートコピーされた最大分のシートに拡張して出力します。

その際、シートコピーしていない帳票はコピーシート列が未入力となります。

コピーシートは、CSV上コピーされたシートのすぐ後ろに追加されます。

入力帳票

シート1をコピーしてシート4を作成



シート1をコピーして
作成されたシート4が
シート1の後ろに追加



シートコピーした帳票
シートコピーされていない
帳票

...
...	xxx	xxx	xxx	xxx	xxx	xxx
...	xxx	xxx	xxx			

シートコピーされていない場合は
未入力として出力

CSVレイアウトの変更

- リクエストパラメータ"layoutType"に 1, 2 を指定することで出力フィールドを任意に設定できます。
 - ・ layoutType=1
Managerデータ出力機能の"Managerデータ出力設定"で設定したCSVレイアウトで出力します。
 - ・ layoutType=2
Managerデータ出力機能の"自動出力レイアウト設定"で設定したCSVレイアウトで出力します。

Managerデータ出力設定

自動出力CSVレイアウト設定

保存

クリア

▼出力タイプ

- CSV PDF,Excelのみ
- 入力クラスター画像を含む PDFを含む Excelを含む ※Excelから作成された帳票定義

▼PDF出力ページ

- すべて
- ページ指定 例:2,5-8

▼クラスター詳細の出力設定

▼基本情報

No	<input type="checkbox"/>	項目名
1	<input checked="" type="checkbox"/>	帳票ID
2	<input checked="" type="checkbox"/>	帳票名称
3	<input checked="" type="checkbox"/>	定義ID
4	<input checked="" type="checkbox"/>	定義名称
5	<input checked="" type="checkbox"/>	元帳票ID
6	<input checked="" type="checkbox"/>	元帳票名称
7	<input checked="" type="checkbox"/>	リビジョンNO
8	<input checked="" type="checkbox"/>	帳票種別
9	<input checked="" type="checkbox"/>	帳票種別名称
10	<input checked="" type="checkbox"/>	シート数
11	<input checked="" type="checkbox"/>	自動帳票作成対象区分
12	<input checked="" type="checkbox"/>	自動帳票作成対象区分名称
13	<input checked="" type="checkbox"/>	公開ステータス
14	<input checked="" type="checkbox"/>	公開ステータス名称
15	<input type="checkbox"/>	編集ステータス
16	<input type="checkbox"/>	編集ステータス名称
17	<input checked="" type="checkbox"/>	選択値自動取得対象
18	<input checked="" type="checkbox"/>	選択値自動取得対象名称
19	<input checked="" type="checkbox"/>	モバイル保存有無
20	<input checked="" type="checkbox"/>	モバイル保存有無名称
21	<input type="checkbox"/>	帳票種別モバイル編集可否

適用される
CSVレイアウト

ファイル形式

レスポンスファイル形式

■ ZIP圧縮形式

API結果レスポンスはzip圧縮形式で出力されます。

ファイル名：“CSV_” + 出力日時(yyyyMMddHHmmss) + “.zip”

■ 解凍後

帳票定義帳票単位にCSVファイルが出力されています。

ファイル名：“report” + 帳票定義ID + 帳票定義名称+ “.csv”

■ 画像ファイル

withImageパラメーター指定すると、画像ファイルも出力されます。

ファイル名：

“ picture” + “_” + 帳票定義ID + 帳票定義名称+ “_” + 帳票ID + “_” + ページ番号+ “_” + クラスターID+ “_” + クラスター名称+ “.png”

CSVファイル内の対象フィールドに上記画像ファイル名が入力されます。

■ 録音ファイル

withImageパラメーター指定すると、録音ファイルも出力されます。

ファイル名：

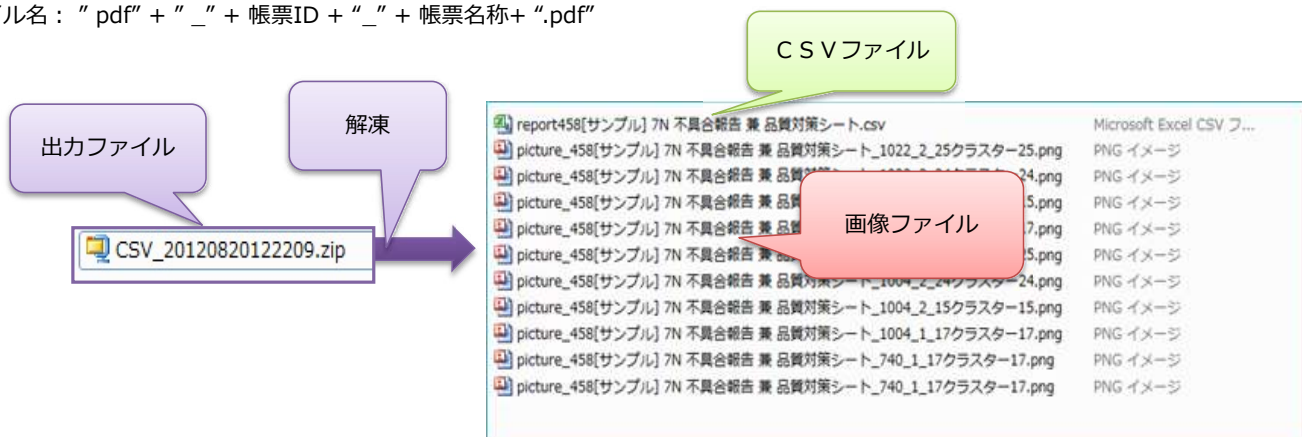
“ audio” + “_” + 帳票定義ID + 帳票定義名称+ “_” + 帳票ID + “_” + ページ番号+ “_” + クラスターID+ “_” + クラスター名称+ “.m4a”

CSVファイル内の対象フィールドに上記録音ファイル名が入力されます。

■ PDFファイル

withPDFパラメーター指定すると、PDFファイルも出力されます。

ファイル名：“ pdf” + “_” + 帳票ID + “_” + 帳票名称+ “.pdf”



EXCELで表示したイメージ

帳票ID	帳票名称	定義ID	定義名称	元帳票ID	元帳票名称	帳票種別	帳票種別シート数	自動帳票公開ステータス
740 [サンプル]		458 [サンプル]		740 [サンプル]		1	2 セット	2
1004 [サンプル]		458 [サンプル]		1004 [サンプル]		2	2 セット	2
1022 [サンプル]		458 [サンプル]		1022 [サンプル]		1	2 セット	2

1行に1帳票のデータが出力されます

startIndexとexecuteCount

■概要

本APIは一度に大量の帳票をダウンロードすると、サーバー負荷が高まります。

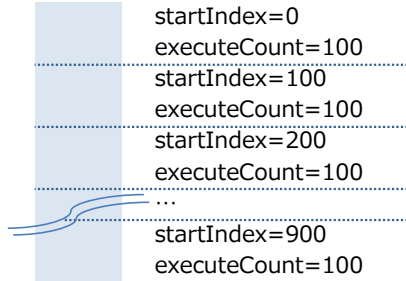
取得開始位置と取得する件数を指定することにより複数回に分解してサーバー負荷をかけることなく帳票ダウンロードを行うプログラム開発が可能です。

ソート順は帳票IDの昇順です。

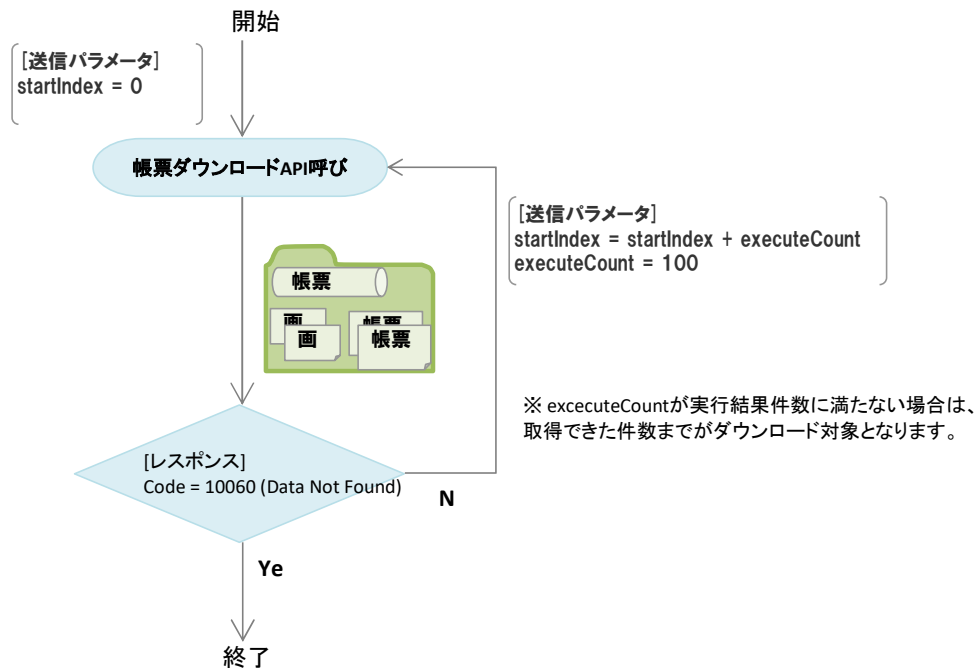
■実行例

ダウンロード対象となった帳票：1,000

取得件数単位：100



■処理サンプル



自動採番した番号の出力

■各レイアウトのシート情報項目に「自動採番した番号」を出力します。

該当帳票の元となった定義に自動採番設定が行われている場合のみ出力されます。

■自動採番設定はConMas Designerの自動採番ルールタブから設定します。

ConMasManagerデータ出力のCSVレイアウトと自動出力CSVレイアウトは

自動採番設定が行われていると、Managerデータ出力設定に項目が追加され、出力のON・OFFの切り替え、保存ができます。

元シート番号の出力

- 各レイアウトのシート情報項目に「元シート番号」を出力します。
対象のシートがシートコピーしたシートである場合には、コピー元のシート番号、オリジナルシートの場合は自シート番号を出力します。
- 共通マスター設定
共通キー： OUTPUT_SETTING
共通項目名称： SHEET_NO_ORG
共通項目値： 0 出力しない（既定）
1 出力する

ConMasManagerデータ出力のCSVレイアウトと自動出力CSVレイアウトは上記設定を「1:出力する」にすると、Managerデータ出力設定に項目が追加され、出力のON・OFFの切り替え、保存ができます。

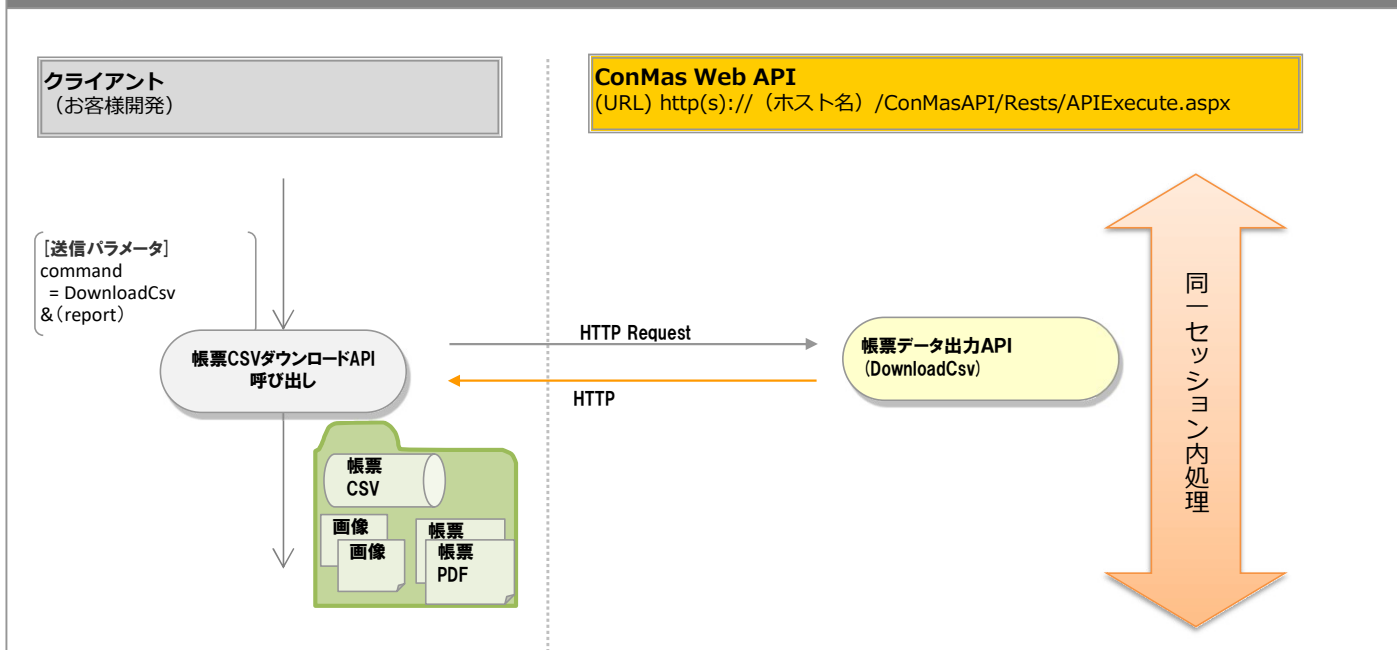
▼クラスター 1 ページ × 2

No	<input type="checkbox"/>	項目名
	<input type="checkbox"/>	シート項目名
1	<input checked="" type="checkbox"/>	シート帳票名称
2	<input checked="" type="checkbox"/>	帳票内シート番号
3	<input checked="" type="checkbox"/>	シート備考名称1
4	<input checked="" type="checkbox"/>	シート備考名称2
5	<input checked="" type="checkbox"/>	シート備考名称3
6	<input checked="" type="checkbox"/>	シート備考名称4
7	<input checked="" type="checkbox"/>	シート備考名称5
8	<input checked="" type="checkbox"/>	シート備考名称6
9	<input checked="" type="checkbox"/>	シート備考名称7
10	<input checked="" type="checkbox"/>	シート備考名称8
21	<input checked="" type="checkbox"/>	シート備考情報9
22	<input checked="" type="checkbox"/>	シート備考情報10
23	<input checked="" type="checkbox"/>	レイヤースカテキスト
24	<input checked="" type="checkbox"/>	元シート番号

入力値 表示用文字列

クラスター項目名

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■ 帳票データ出力

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	DownloadCsv
report	帳票ID	出力帳票の元となる帳票IDを指定	必須
withImage	true/false	クラスター画像を含む	
withPDF	true/false	P D F ファイルを含む	
withExcel	true/false	E x c e l ファイル含む	Excelから作成した定義のみ
withPDFLayer	true/false	レイヤー画像付き P D F ファイルを含む	
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	

エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■ 共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■ エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知?
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)
10060	ダウンロード対象帳票なし(Data Not Found)

レスポンスファイル形式

レスポンスファイル形式

■ ZIP圧縮形式

API結果レスポンスはzip圧縮形式で出力されます。
ファイル名: "CSV_" + 出力日時(yyyyMMddHHmmss) + ".zip"

■ 解凍後

対象帳票のCSVファイル
ファイル名: "report.csv"

■ 画像ファイル

withImageパラメーター指定すると、画像ファイルも出力されます。
ファイル名: "report" + "_" + 入力帳票ID + "_" + シート番号 + "_cluster_" + クラスターID + ".png"
CSVファイル内の対象フィールドに上記画像ファイル名が入力されます。

■ 録音ファイル

withImageパラメーター指定すると、録音ファイルも出力されます。
ファイル名: "report" + "_" + 入力帳票ID + "_" + シート番号 + "_cluster_" + クラスターID + ".m4a"
CSVファイル内の対象フィールドに上記録音ファイル名が入力されます。

■ PDFファイル

withPDFパラメーター指定すると、PDFファイルも出力されます。
ファイル名: "pdf" + "_" + 帳票ID + 帳票名称 + ".pdf"

CSVレイアウト

1ファイル中に、入力帳票情報を"T","S","C"のレコード区分によって階層化してCSV出力を行います。

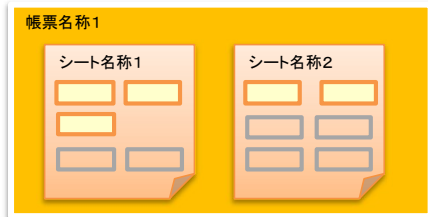
T:入力帳票の基本情報

S:入力帳票のシート情報。1～Nページ分のレコードを出力します。

C:入力帳票のクラスター情報。シート内の各入力値を1レコード単位で出力します。

尚、ヘッダ行は存在しません。

例) CSVレイアウト例



```
"T","帳票ID","帳票名称",.....  
"S",1,"シート帳票名称 1",.....  
"C","1""クラスター名 1","入力値 1".....  
"C","2""クラスター名 2","入力値 2".....  
"C","3""クラスター名 3","入力値 3".....  
"S",2,"シート帳票名称 2",.....  
"C","1""クラスター名 1","入力値 1".....  
"C","2""クラスター名 2","入力値 2".....
```

レイヤー、FreeDrawクラスターの入力画像について

レイヤー、FreeDrawクラスターの入力画像情報も、画像クラスター同様に入力値に画像ファイル名をセットします。
但し、レイヤー、FreeDrawは内部画像もそれぞれ個別出力を行うため複数画像が存在する事があります。
このため画像が複数ある場合、入力値にカンマ区切りでファイル名が入ります。

クラスター入力値フォーマット

クラスター種別毎の文字形式

クラスター種別	形式
年月日、カレンダー-年月日	yyyy/MM/dd
時刻	HH:mm:ss
トグル	数値
単一選択	値
複数選択	値（複数選択時は、カンマ区切り）
チェック	チェック時：true 未チェック時：ブランク 又は false
作成	作成：4、未入力：ブランク 又は 0
査閲	査閲：4、未入力：ブランク 又は 0
承認	承認待ち：2 承認：4 未入力：ブランク 又は 0
手書きノート形式	
手書きフリーメモ	画像ファイル名
画像	※同階層に対象の画像ファイルが存在
FreeDraw	

レコード区分=T レイアウト

No	項目名	備考
1	レコード区分	"T"固定
2	帳票ID	
3	帳票名称	
4	定義ID	
5	定義名称	
6	元帳票ID	
7	元帳票名称	
8	リビジョンNO	
9	帳票種別	
10	帳票種別名称	
11	シート数	
12	自動帳票作成対象区分	
13	自動帳票作成対象区分名称	
14	公開ステータス	
15	公開ステータス名称	
16	編集ステータス	
17	編集ステータス名称	
18	選択値自動取得対象	
19	選択値自動取得対象名称	
20	モバイル保存有無	
21	モバイル保存有無名称	
22	備考情報モバイル編集可否	
23	備考情報モバイル編集可否名称	
24	備考情報1	
25	備考情報2	
26	備考情報3	
27	備考情報4	
28	備考情報5	
29	備考情報6	
30	備考情報7	
31	備考情報8	
32	備考情報9	
33	備考情報10	
34	削除フラグ	
35	登録端末	
36	登録者	
37	登録者名称	
38	登録日時	yyyy/MM/dd HH:mm:ss 形式
39	更新端末	
40	更新者	
41	更新者名称	
42	更新日時	yyyy/MM/dd HH:mm:ss 形式
43	ラベル	"/"区切りでラベル階層 ";"区切りで複数ラベル

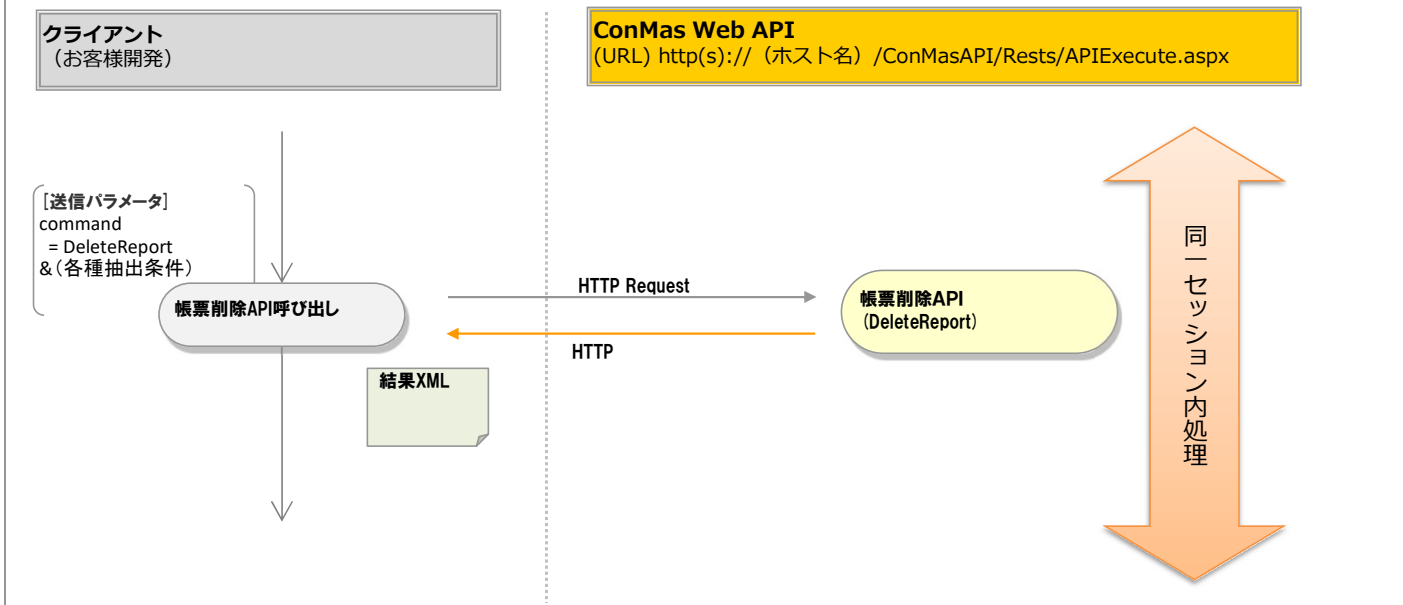
レコード区分=S レイアウト

No	項目名	備考
1	レコード区分	"S"固定
2	シート番号	1～N
3	シート帳票名称	
4	シート備考情報1	
5	シート備考情報2	
6	シート備考情報3	
7	シート備考情報4	
8	シート備考情報5	
9	シート備考情報6	
10	シート備考情報7	
11	シート備考情報8	
12	シート備考情報9	
13	シート備考情報10	
14	レイヤー	画像ファイル名 ※複数ある場合はカンマ区切り

レコード区分=C レイアウト

No	項目名	備考
1	レコード区分	"C"固定
2	シート番号	1～N
3	クラスターID	
4	クラスター名称	
5	クラスター種別	
6	クラスター入力値	※クラスター入力値参照
7	クラスター表示値	帳票上で表示されている値 ※FreeDrawクラスターの場合はコメント値
8	申請者ID	承認クラスターのみ出力される
9	申請者名	承認クラスターのみ出力される
10	申請者コメント	承認クラスターのみ出力される
11	申請日	承認クラスターのみ出力される yyyy/MM/dd形式
12	承認者ID	作成、査閲、承認クラスターのみ出力される
13	承認者名	作成、査閲、承認クラスターのみ出力される
14	承認日	作成、査閲、承認クラスターのみ出力される yyyy/MM/dd形式
15	承認者コメント	作成、査閲、承認クラスターのみ出力される
16	クラスター備考 1	
17	クラスター備考 2	
18	クラスター備考 3	
19	クラスター備考 4	
20	クラスター備考 5	
21	クラスター備考 6	
22	クラスター備考 7	
23	クラスター備考 8	
24	クラスター備考 9	
25	クラスター備考 10	
26	編集ユーザーID	
27	編集ユーザー名	
28	編集日時	yyyy/MM/dd HH:mm:ss形式
29	緯度	
30	経度	
31	高度	
32	コメント	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■ 帳票データ出力

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	DeleteReport
definition	定義ID	出力帳票の元となる定義IDを指定	
report	帳票ID	出力帳票の元となる定義IDを指定	
labelId	ラベルID	帳票に付いているラベルを指定して検索 ※条件無しは全て ※"nolabel"でラベル無し（トップ階層）帳票を検索	
publicStatus	1:テスト、2:公開	公開ステータス ※条件無しは全て	
editStatus	0:入力前 1:編集中 2:承認待ち 3:差し戻し 4:入力完了	編集ステータス ※条件無しは全て	
reportName	部分一致検索	帳票名称	
remarks	部分一致検索	備考	
value	部分一致検索	クラスター入力値	
registUser	帳票作成したユーザーのID	登録ユーザーID	
registTimeFrom	yyyy/MM/dd HH:mm:ss	登録日時(from)	
registTimeTo	yyyy/MM/dd HH:mm:ss	登録日時(to)	
updateUser	最後に帳票を更新したユーザーのID	更新ユーザーID	
updateTimeFrom	yyyy/MM/dd HH:mm:ss	更新日時(from)	
updateTimeTo	yyyy/MM/dd HH:mm:ss	更新日時(to)	
deleted	0:未削除帳票 1:削除済み帳票	※削除済みの帳票を物理削除	
mode	0:論理削除 1:物理削除	既定値は0:論理削除	
isDeleteLabel	自動ラベル削除の可否	ラベルの自動設定を有効にする場合は"true"	
transactionMode	トランザクションモード指定	0 : 1トランザクションですべての削除処理を行います（既定） 1 : 1帳票を1トランザクションで削除処理を行います	
executeCount	処理件数指定	処理を行う帳票件数を指定します。指定しない場合は制限なし。 transactionMode : 1 の時のみ有効	

エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。
実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■ 共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■ 共通エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知?
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)

下記はリクエストパラメータにて、**transactionMode** を "1" (1帳票削除を1トランザクション) で実行する場合です。

■ 概要

膨大な量の削除を行う場合、1トランザクションではサーバ負荷が増大し処理しきれずレスポンスが返ってこないため、1帳票の削除処理を1トランザクションで行い、さらに処理件数を指定することで負荷を減らすことが目的。

■ リクエストパラメータ executeCount (処理件数) について

削除対象として検索された帳票IDの、“若い順から指定した処理件数分”だけ削除処理を行います。

膨大な量の削除対象があったとしても、処理件数を指定した削除APIを連続してコールすることで確実にレスポンスが返ってきます。

■ レスポンス ※transactionMode を "0" (削除するすべての帳票を1トランザクションで処理) とはレスポンス形式が異なりますのでご注意ください。

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
result	1	処理結果情報		
code	1	共通エラーコード	※共通エラーコード表参照 通常の削除モードと同じ共通エラーコードが入ります	
targetCount	1	処理件数		
successCount	1	削除成功件数		
errors	1	エラー情報		
error	0..*		削除できないものがあつた場合	
topId	1	帳票ID		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■ レスポンス ※削除対象が0件の場合は以下レスポンスとなります。

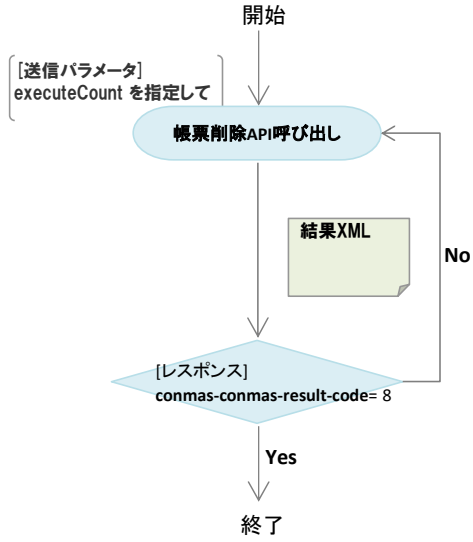
ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
errors	1			
conmas	1			
errors	1			
error	1	エラーコード	8	
code	1	付帯情報	data not found	
remarks	1			
remark	1			

■エラーコード表

エラーコード	説明
8	削除対象なし (data not found) ※レイアウトが変更されます。

■処理サンプル

処理件数 (executeCount) を指定し、レスポンスの conmas-conmas-result-code が "8" になるまで処理を継続することで削除可能な帳票が全て削除できます。



連携ビューを指定して、内容をCSV形式で取得します。

リクエストパラメータ

■ 帳票データ出力

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	DownloadReportViewCsv
viewName	ビュー名称	出力対象のビュー物理名を指定	必須
repTopId	帳票ID	帳票ID ※条件無しは全て	カンマ区切りで複数指定可能
repTopName	部分一致検索	帳票名称 ※条件無しは全て	
publicStatus	1:テスト、2:公開	公開ステータス ※条件無しは全て	
editStatus	0:入力前 1:編集中 2:承認待ち 3:差し戻し 4:入力完了	編集ステータス ※条件無しは全て	
clusterKey	cluster_[シート番号]_[クラスターindex]	クラスター検索列	
clusterValue	部分一致検索	クラスター検索値 対象クラスターが文字列型の場合に指定可能	
clusterValueFrom	範囲検索	クラスター検索値(From) 対象クラスターが数値型、日付型、時刻型の場合に指定可	
clusterValueTo	範囲検索	クラスター検索値(To) 対象クラスターが数値型、日付型、時刻型の場合に指定可能	クラスター検索列とクラスター検索値(部分一致検索または範囲検索)はセットで指定する ※条件無しは全て ※時刻型の場合は "HH:mm:ss"形式で指定する
tableKey	table_[列キー]	表形式項目検索列	
tableValue	部分一致検索	表形式項目検索値 対象表形式項目が文字列型の場合に指定可能	
tableValueFrom	範囲検索	表形式項目検索値(From) 対象表形式項目が数値型、日付型、時刻型の場合に指定可	
tableValueTo	範囲検索	表形式項目検索値(To) 対象表形式項目が数値型、日付型、時刻型の場合に指定可能	表形式項目検索列と表形式項目検索値(部分一致検索または範囲検索)はセットで指定する ※条件無しは全て ※時刻型の場合は "HH:mm:ss"形式で指定する
startIndex	取得開始位置	レコードの取得開始位置を指定 0スタート	取得開始位置と取得するレコード件数はセットで指定する ※指定無しは全レコード
executeCount	取得するレコード件数	取得するレコード件数(範囲)を指定	
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	
outputItemType	0:Managerデータ出力で設定した出力項目を出力(既定) 1:すべての項目を出力	出力項目タイプ	

レスポンス (異常)

ContentType=text/xml

エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。
実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■ 共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■ エラーコード表

エラーコード	説明
0	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し

レスポンス (正常)

ContentType=text/csv

ファイル名: ビュー物理名 + ".csv"

レコードソート順: ①帳票IDの昇順、②行番号の昇順(表形式・ピン明細の場合)

帳票連結PDFダウンロードAPI

登録されている複数の帳票を連結したPDFを1件ダウンロードします。

※オンプレミス版のみご利用可能（クラウド版は今後対応を予定）

必要な権限

- 帳票参照権限
対象とする帳票の参照権限が必要です。

リクエストメソッド

GET, POST

リクエストパラメータ

キー	説明	補足	値	必須
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列。	WebAPI	●
target	ターゲットID	RESTターゲット識別文字列。	InputReport	●
process	プロセスID	RESTプロセス識別文字列。	DownloadMergedPdf	●
withLayer	レイヤーの有無		0: レイヤー無し（既定）、1: レイヤー有り	

XMLレイアウト（アップロード用）

要素（単一）

要素（複数）

■定義／帳票

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート		◎		
filename	1	ファイル名称	◎	ダウンロードするPDFファイル名称	指定しない場合はyyyyymmddhhmmss_merge.pdf
reports	1	帳票情報	◎		
report	1..*		◎		
repTopId	1	帳票トップID	◎		
sheetNo	0..1	シート番号		抽出するシート番号をカンマ区切りで指定 記述順に連結	指定しない場合は全ページが対象
sequenceNo	0..1	シーケンス番号	△	全report要素内での通し番号（1～） 連結順序を指定	全report要素で指定するか指定しないかのいずれか 指定しない場合は要素順にPDFを連結する

制限設定（共通マスター）

共通項目キー	共通項目名称	共通項目値	制御内容	既定値
PDF_SETTING	LIMIT_OF_SHEET_COUNT_IN_MERGE	自然数	連結後のシート数上限	100
	LIMIT_OF_CLUSTER_COUNT_IN_MERGE	自然数	連結後のクラスター数上限	10000
	LIMIT_OF_LOADING_BYTES_IN_MERGE	自然数	定義PDFの読み込みバイト数上限	1073741824

上記のどれか1つでも上限を超えるとエラーレスポンス = 2が返される
上限値は共通マスター管理で設定可能

レスポンス (異常)

Content-Type: text/xml

■フォーマット

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas				
error	1	エラー情報	※エラー情報表参照	
code	1	エラーコード		
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■エラー情報表

エラーコード	説明	付帯情報
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)	
1	無効なコマンド(Command Not Found)	
2	パラメータ異常 (Invalid Parameter)	'target' or 'process' is not found. File upload is required. Uploaded file contains no data. Uploaded file ' <i>fileName</i> ' is not XML. Uploaded XML must contain the root element named 'conmas'. Element at '/conmas[0]' in uploaded XML must contain only one element 'reports'. Element at '/conmas[0]/reports[0]' in uploaded XML must contain one or more elements 'report'. Element at '/conmas[0]/reports[0]/report[n]' in uploaded XML must contain only one element 'repTopId'. Element at '/conmas[0]/reports[0]/report[n]/repTopId[0]' in uploaded XML must contain a value. Element at '/conmas[0]/reports[0]/report[n]/repTopId[0]' in uploaded XML must contain an integer value between 1 and 2147483647. Value of element at '/conmas[0]/reports[0]/report[n]/sheetNo[0]' in uploaded XML must be comma separated integer values each between 1 and 2147483647. Following elements in uploaded XML contain invalid values. Their values must be sequential and greater than or equal to 1. elements: /conmas[0]/reports[0]/report[n]/sequenceNo[0], ... Limit of sheet count has been exceeded. Please reduce sheet count or increase the limit. actual value: <value>, current limit: <currentLimit> Limit of cluster count has been exceeded. Please reduce cluster count or increase the limit. actual value: <value>, current limit: <currentLimit> Limit of loading bytes has been exceeded. Please reduce loading bytes or increase the limit. actual value: <value>, current limit: <currentLimit>
3	権限不足 (Privilege Error)	Unauthorized to refer the report 'id: <value>'.
4	非対応HTTPメソッド (例 : GET不可) (Invalid HTTP Method)	Invalid HTTP request method '<method>'. It must be either 'GET' or 'POST'.
5	セッション無し	
8	データなし (Data Not Found)	'value' does not exist as repTopId. 'value' does not exist as sheetNo.
101	クラウド版での実行時エラー	

レスポンス (正常)

Content-Type: application/pdf

Content-Disposition: attachment; filename="任意のファイル名 (アップロードXMLのfilename値 (未指定時はyyyymmddhhmmss_merge.pdf))"

機能説明

取り込んだ作成元帳票定義の内容で1件のバインダーを1つ作成します。

リクエストパラメータ

■バインダー作成

ID	名称	説明	値
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	CreateBinder
binderMasterId	バインダーマスターID		必須
binderName	バインダー名	予約を指定して定義・帳票情報を埋め込むことが可能	必須
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル xmlZip:XMLファイルのZIP化したファイル（画像ファイル取り込み） csvZip:CSVファイルのZIP化したファイル（画像ファイル取り込み） csvSimple:簡易CSVファイル csvZipSimple:簡易CSVのZIP化したファイル（画像ファイル取り込み）	dataFileがある場合は必須
dataFile	帳票CSV/XML	初期値を設定する場合に作成元帳票定義のCSV/XMLをファイルアップロード	
createLabel	ラベルを作成する	0:作成しない 1:作成する（既定）	
upperLabelId	親ラベルID	未指定時は最上位	createLabel=1の場合に有効
labelIconId	アイコンID	1～10の範囲の整数を設定する（既定値:1）	createLabel=1の場合に有効
reportFromDate	開始日	週報、月報の開始日	日報→週報・月報の場合は必須 yyyy/MM/dd形式
reportToDate	終了日	週報、月報の終了日	日報→週報・月報の場合は必須 yyyy/MM/dd形式
excludeType	除外条件タイプ	週報、月報の作成対象外とする日の条件の種類	1:曜日 2:指定日 3:祝日(スケジュール祝日登録日) カンマ区切りで複数指定可能
excludeWeek	除外条件曜日	週報、月報の作成対象外とする曜日	excludeType=1の場合に、0: 日～6:土をカンマ区切りで指 定
excludeDate	除外条件日	週報、月報の作成対象外とする日	excludeType=2の場合に、 yyyy/MM/dd形式でカンマ区 切りで指定
calculateEnable	計算式動作要否	0:動作させない(デフォルト) 1:動作させる	dataFileがある場合に適用 ※注1
clusterThreshold	最小、最大、正常最小、正常最大のクラスター参照を動作可否	0:動作させない(デフォルト) 1:動作させる	

<レスポンス>

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas		ルート			
results	0..1				正常終了時
result	1				
binderId	1	作成されたバインダーID			
code	1	結果コード		0固定	
error	0..1				エラー発生時
code	1	結果コード		エラーコード表と 各コマンド共通のエラーコード表 参照	
remarks	1				
remark	0..*	結果メッセージ			

■エラーコード表

エラーコード	説明
20001	作成元帳票定義ファイル設定不正
20002	バインダー帳票自動帳票作成エラー calculateEnable=1時の入力不正エラーもこのエラーコードが返されます。 詳細は、remarkにて確認できます。

dataFileについて

dataFileにセットするアップロードファイルは、自動帳票作成API または 自動帳票作成API（簡易CSV）と同様です。
1つのファイル内にバインダーマスターの"作成元の帳票定義"からそれぞれ1帳票分の記載が必須です。

例)

バインダーID : 100

作成元の定義ID① : 1001

作成元の定義ID② : 1002

簡易CSV

```
H,"defTopId","S1C1","S1C2","S1C3","S1C4"
```

```
R,"1001","","","",""
```

←定義ID:1001の分の帳票記載

```
H,"defTopId","S1C2","S1C6","S1C10","S1C14"
```

```
R,"1002","","","",""
```

←定義ID:1002の分の帳票記載

バインダー名に埋め込み可能な予約語

予約語	内容
{[定義ID]_def_top_id}	[定義ID]の定義ID
{[定義ID]_def_top_name}	[定義ID]の定義名称
{[定義ID]_def_top_remarks1}	[定義ID]の備考 1
...	...
{[定義ID]_def_top_remarks10}	[定義ID]の備考 1 0
{[定義ID]_rep_top_id}	[定義ID]の定義から作成された帳票の帳票ID
{[定義ID]_rep_top_name}	[定義ID]の定義から作成された帳票の帳票名称
{[定義ID]_rep_top_remarks1}	[定義ID]の定義から作成された帳票の備考 1
...	...
{[定義ID]_rep_top_remarks10}	[定義ID]の定義から作成された帳票の備考 1 0
{report_from_date}	週報・月報の開始日、yyyy/MM/dd形式
{report_to_date}	週報・月報の終了日、yyyy/MM/dd形式

注 1 計算式動作要否

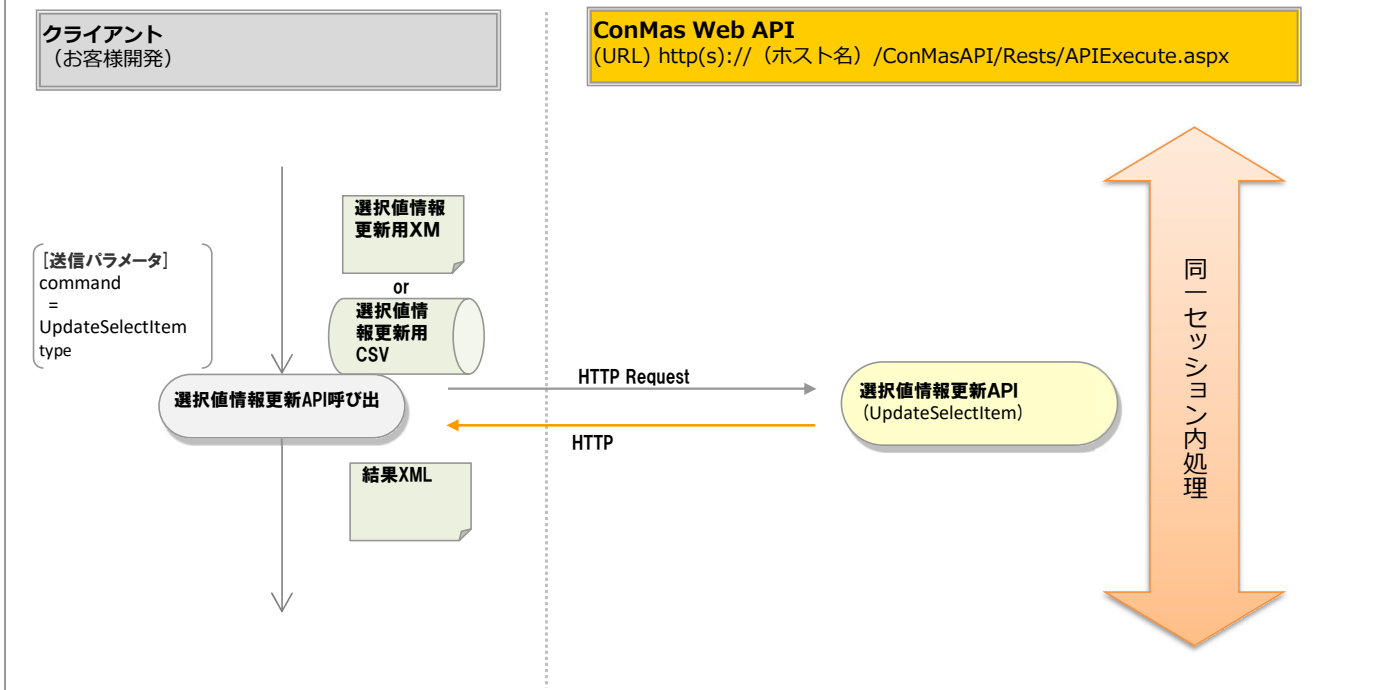
calculateEnable=1とすると、以下の計算式クラスターの値を自動計算します。

- ・四則演算
- ・SUM関数

これ以外の計算式は動作しません。

定義一括操作API

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	UpdateSelectItem
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
dataFile	データファイル	登録用のXMLまたはCSVファイル	必須

<レスポンス> ※共通のレスポンスを使用

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
results	1				
result					
code	1	結果コード		各コマンド共通を参照	
remark	1	結果内容			

■エラーコード表

エラーコード	メッセージ	説明
0000	Success	正常終了
10000	Record Error	その他行エラー
10010	Format Error	1件分のデータ形式が不正
10020	Databse Error	データベース登録に失敗
10030	File Open Error	アップロードファイルのオープンに失敗
10040	File Read Error	ファイルの読み込みに失敗
10050	CSV Error	CSVファイルのデータ形式が不正
10060	Data Not Found	更新先のデータが存在しない
10070	Exclusive Error	排他エラー
11000	Field Error (columnName)	その他項目エラー
11010	No Value Error (columnName)	必須項目無し
11020	Input Error (columnName)	入力値不正
11030	Numeric Error (columnName)	数値エラー
11040	Date Time Error (columnName)	日付書式エラー

XMLレイアウト (アップロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート		◎		
top	1..*	TOP			
defTopId	1	TOP定義 I D	◎	対象となる定義の I D	
sheets	1	シート帳票リスト			
sheet	1..*	シート			
sheetNo	1	シート N O	◎	帳票内のページ番号	
clusters	1	クラスターリスト	◎	表示、検索用に使用する。	
cluster	1..*	クラスター	◎		
clusterId			◎		
labels	1	入力値	◎	入力結果の文字列値	
items			◎		
selected			△		
networks	1				
network	1..*	選択項目			
prevSheetNo	1	定義 I D	◎	対象となる定義の I D	
prevClusterId	1	シート N O	◎	定義内のページ番号	
nextSheetNo	1	クラスター I D	◎	シート内クラスター番号	
nextClusterId	1	ラベル要素	◎	選択項目のラベル要素	カンマ区切り
valueLinks	1	選択値要素	△	選択項目のラベル要素	カンマ区切り
valueLink	1..*	ValueLink			
parentValue	1	先行クラスターの選択値	◎	先行クラスターの選択値	単一指定
selectValues	1	後続クラスターの選択要素	△	後続クラスターの選択要素	複数カンマ区切り

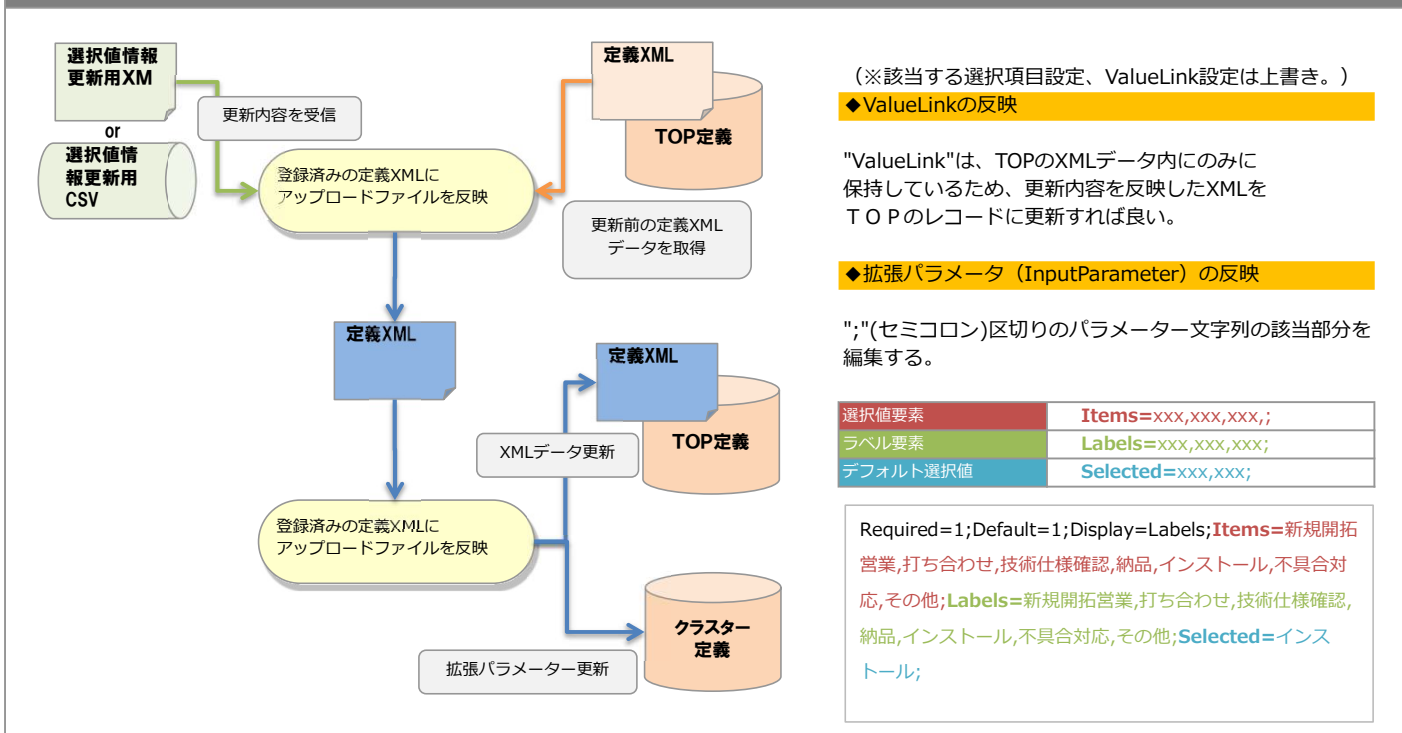
■ 選択項目

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	定義ID	対象となる定義のID	○	数値	
2	レコード区分	"S"固定	○	文字列	
3	シートNO	定義内のページ番号	○	数値	
4	クラスターID	シート内クラスター番号	○	数値	
5	ラベル要素	選択項目のラベル要素	○	文字列	カンマ区切り
6	選択値要素	選択項目のラベル要素	○	文字列	カンマ区切り
7	デフォルト選択値	初期選択対象の選択値要素	△	文字列	カンマ区切り

■ ValueLink ※バリューリンク設定はネットワーク設定がされているクラスター間のみで可能

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	定義ID	対象となる定義のID	○	数値	
2	レコード区分	"L"固定	○	文字列	
3	先行シートNO	先行クラスターのシートNO	○	数値	
4	先行クラスターID	先行クラスターのID	○	数値	
5	後続シートNO	後続クラスターのシートNO	○	数値	
6	後続クラスターID	後続クラスターのID	○	数値	
7	先行クラスターの選択値	先行クラスターの選択値	○	文字列	単一指定
8	後続クラスターの選択要素	後続クラスターの選択要素	△	文字列	複数カンマ区切り

処理フロー



(※該当する選択項目設定、ValueLink設定は上書き。)

◆ ValueLinkの反映

"ValueLink"は、TOPのXMLデータ内にのみに保持しているため、更新内容を反映したXMLをTOPのレコードに更新すれば良い。

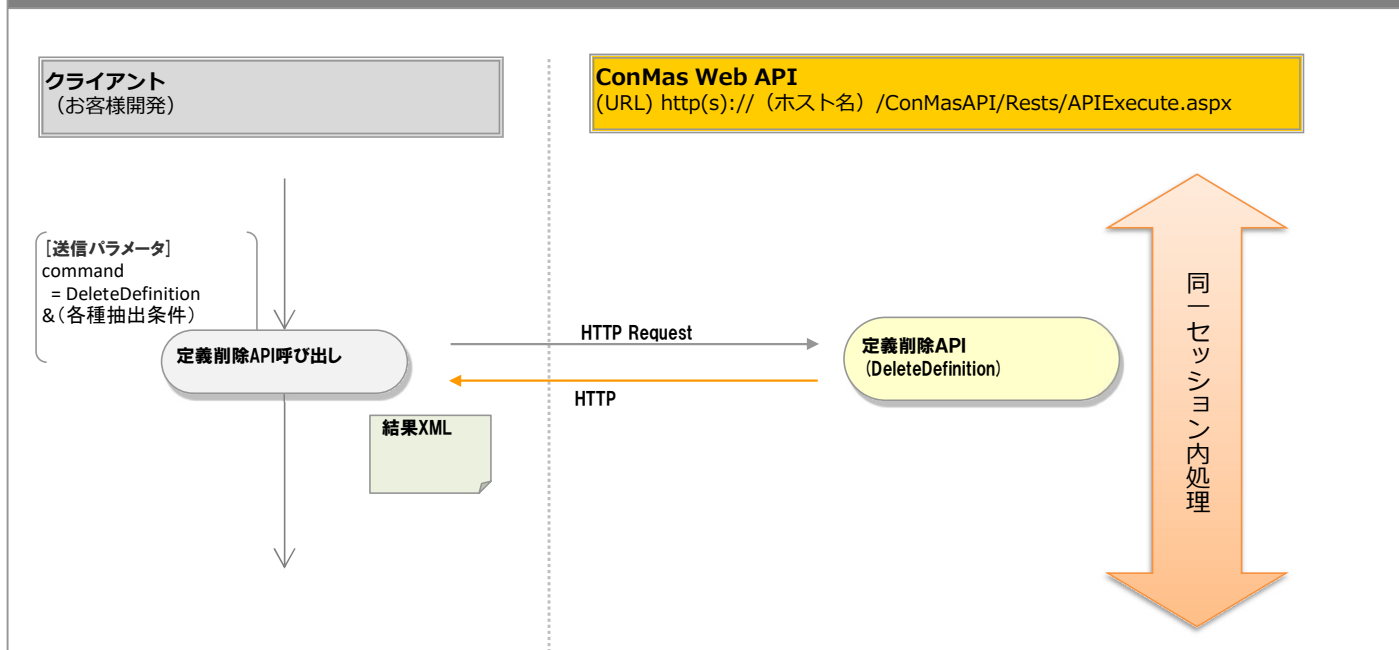
◆ 拡張パラメータ (InputParameter) の反映

";"(セミコロン)区切りのパラメータ文字列の該当部分を編集する。

選択値要素	Items=xxx,xxx,xxx,;
ラベル要素	Labels=xxx,xxx,xxx,;
デフォルト選択値	Selected=xxx,xxx;

Required=1;Default=1;Display=Labels;Items=新規開拓営業,打ち合わせ,技術仕様確認,納品,インストール,不具合対応,その他;Labels=新規開拓営業,打ち合わせ,技術仕様確認,納品,インストール,不具合対応,その他;Selected=インストール;

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■ 帳票データ出力

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	DeleteDefinition
definition	定義ID	出力帳票の元となる定義IDを指定	
labelId	ラベルID	帳票に付いているラベルを指定して検索 ※条件無しは全て ※"nolabel"でラベル無し(トップ階層) 帳票を検索	
publicStatus	1:テスト、2:公開	公開ステータス ※条件無しは全て	
definitionName	部分一致検索	定義名称	
remarks	部分一致検索	備考	
registUser	帳票作成したユーザーのID	登録ユーザーID	
registTimeFrom	yyyy/MM/dd HH:mm:ss	登録日時(from)	
registTimeTo	yyyy/MM/dd HH:mm:ss	登録日時(to)	
updateUser	最後に帳票を更新したユーザーのID	更新ユーザーID	
updateTimeFrom	yyyy/MM/dd HH:mm:ss	更新日時(from)	
updateTimeTo	yyyy/MM/dd HH:mm:ss	更新日時(to)	
deleted	0:未削除帳票 1:削除済み帳票	※削除済みの帳票を物理削除	
mode	0:論理削除 1:物理削除	既定値は0:論理削除	
transactionMode	トランザクションモード指定	0:1トランザクションですべての削除処理を行います(既定) 1:1定義を1トランザクションで削除処理を行います	
executeCount	処理件数指定	処理を行う件数を指定します。指定しない場合は制限なし。 transactionMode:1の時のみ有効	

■ エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■ 共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報(エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知？
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)

下記はリクエストパラメータにて、transactionMode を "1" (1定義削除を1トランザクション) で実行する場合です。

■概要

膨大な量の削除を行う場合、1トランザクションではサーバー負荷が増大し処理しきれずレスポンスが返ってこないため、1定義の削除処理を1トランザクションで行い、さらに処理件数を指定することで負荷を減らすことが目的。

■リクエストパラメータ executeCount (処理件数) について

削除対象として検索された定義IDの、“若い順から指定した処理件数分”だけ削除処理を行います。

膨大な量の削除対象があったとしても、処理件数を指定した削除APIを連続してコールすることで確実にレスポンスが返ってきます。

■レスポンス ※transactionMode を "0" (削除するすべての定義を1トランザクションで処理) とはレスポンス形式が異なりますのでご注意ください。

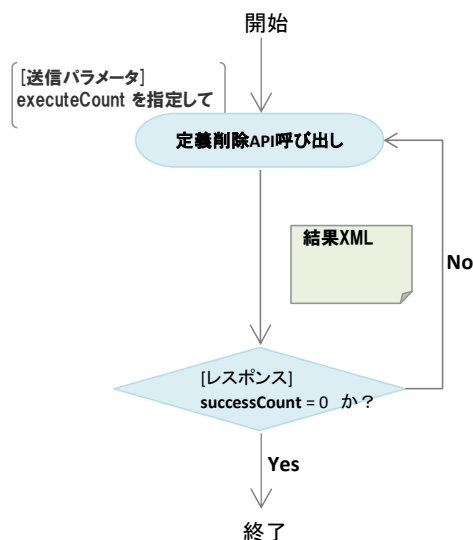
ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
result	1	処理結果情報		
code	1	共通エラーコード	※共通エラーコード表参照 通常の削除モードと同じ共通エラーコードが入ります	
targetCount	1	処理件数		
successCount	1	削除成功件数		
errors	1	エラー情報		
error	0..*		削除できないものがあつた場合	
topId	1	定義ID		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■エラーコード表

エラーコード	説明
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1001	定義削除の場合、その定義から作成した編集帳票が存在した場合に表示

■処理サンプル

処理件数 (executeCount) を指定し、レスポンスの “successCount” が “0” になるまで処理を継続することで削除可能な定義が全て削除できます。



定義操作API

リクエストパラメータ

■ライブラリー

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetDefinitionList
labelId	ラベルID	ここで指定されたラベルが付いたラベル、定義/帳票を検索する ※条件無しは最上位ラベルとラベル無し定義/帳票を検索 -9指定でラベル指定無し(全階層)	既定は最上位階層
itemTargetLabel	true / false	検索対象アイテムにラベルを含めるか	既定はtrue
itemTargetSheet	true / false	検索対象アイテムにシートを含めるか	既定はtrue
itemTargetSet	true / false	検索対象アイテムにセットを含めるか	既定はtrue
itemTargetBook	true / false	検索対象アイテムにブックを含めるか	既定はtrue
publicStatus	1:テスト、2:公開	公開ステータス ※非公開はサーバーで除外 条件無しは全て	既定は条件無し
word	キーワード	String ※条件無しは全て	有効
wordTargetName	true / false	キーワード検索対象項目に名称を含めるか	既定値はfalse
wordTargetRemarks	true / false	キーワード検索対象項目に備考を含めるか	既定値はfalse
History	true / false	履歴定義も対象とする	既定値はfalse
urlSchemeMode	URL取得モード	1:認証無し、2:ログインユーザー認証付き	
systemKey1	システムキー1		
systemKey2	システムキー2		
systemKey3	システムキー3		
systemKey4	システムキー4		
systemKey5	システムキー5		

XMLレイアウト

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

※ソート順は最終更新日時順

mobileSave

■ライブラリー

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas		ルート		
items	1	ライブラリーリスト		
item	0..*	ライブラリーアイテム		
type	1	アイテムタイプ	0:ラベル、1:シート、2:セット	
itemId	1	アイテムID	各タイプ毎のユニークキー	
name	1	アイテム名称	アイテムの表示名称	
iconId	1	アイコンID	表示アイコンのID	予め端末に登録されているアイコンのID
dispRemarks	1	表示用備考	アイテム下部に表示する備考情報	サーバー側で表示用文字列生成して渡す。
displayNumber	1	表示順	ラベル表示順	ラベル以外は0固定
editStartus	1	編集ステータス	0固定	
itemOrg	1	元アイテムID	元定義ID	typeが0の場合は0固定
revNo	1	リビジョンNO		typeが0の場合は0固定
current	1	カレント区分	0:履歴 1:最新	typeが0の場合は0固定
mobileSave	1	ローカル保存可否	0:可能 1:不可	
registTime	1	登録日時		
updateTime	1	更新日時		
urlScheme	0..1	カスタムURLスキーム	i-R起動用カスタムURLスキーム	jp.co.cimtops.ireporter.creatorreport:repid=0000&auth=XXXXXX
systemKey1	1	systemKey1		
systemKey2	1	systemKey2		
systemKey3	1	systemKey3		
systemKey4	1	systemKey4		
systemKey5	1	systemKey5		

リクエストパラメータ

■簡易詳細情報

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetDefinitionDetail
topId	TOPID	定義のTOPID	必須
urlSchemeMode	URL取得モード	1:認証無し、2:ログインユーザー認証付き	

XMLレイアウト

要素 (単一) 要素 (複数) 属性

■簡易詳細情報

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
detailInfo	0..1	詳細情報	別リクエストで取得して	ラベルは無し。定義と帳票は共用。
topId	1	TOPID	定義のTOPID	
topName	1	TOP	定義の名称	
reportType	1	帳票種別	1:シート、2:セット	ラベルは存在しない
registTime	1	登録日時	定義の初回登録日時	
registUser	1	登録ユーザー	定義の初回登録ユーザー	
updateTime	1	更新日時	定義の最終更新日時	
updateUser	1	更新ユーザー	定義の最終更新ユーザー	
publicStatus	1	公開ステータス	1:テスト、2:公開	
thumbnail	1	サムネイル画像	サムネイル用画像データ	base64文字列
readOnly	1	編集可否	編集権限が無い場合: 1	
locked	1	帳票編集可否	別のユーザーが排他ロックしている: 1	
lockedUser	1	排他ユーザー名	排他ロックユーザー名	
lockedUserId	1	排他ユーザーID	排他ロックユーザーID	
sheetCount	1	ページ数	TOP配下のシート数	
editStatus	1	編集ステータス	0 固定	
mobileSave	1	モバイル保存有無	ローカル保存可否 0:不可 1:可	
remarksName1	1	TOP備考名称1		
remarksName2	1	TOP備考名称2		
remarksName3	1	TOP備考名称3		
remarksName4	1	TOP備考名称4		
remarksName5	1	TOP備考名称5		
remarksName6	1	TOP備考名称6		
remarksName7	1	TOP備考名称7		
remarksName8	1	TOP備考名称8		
remarksName9	1	TOP備考名称9		
remarksName10	1	TOP備考名称10		
remarksValue1	1	TOP備考情報1		
remarksValue2	1	TOP備考情報2		
remarksValue3	1	TOP備考情報3		
remarksValue4	1	TOP備考情報4		
remarksValue5	1	TOP備考情報5		
remarksValue6	1	TOP備考情報6		
remarksValue7	1	TOP備考情報7		
remarksValue8	1	TOP備考情報8		
remarksValue9	1	TOP備考情報9		
remarksValue10	1	TOP備考情報10		
defTopOrg	1	元定義ID		
labels	1	ラベルリスト		
label	0..*	ラベルリスト		
labelId	1	ラベルID	ラベル指定検索用	
name	1	ラベル名称		
iconId	1	アイコンID		
clusters	1	クラスターリスト	表示、検索用に使用する。	
cluster	0..*	クラスター		
sheetNo	1	シートNo		
clusterId	1	クラスターID		
name	1	クラスター名称		
value	1	クラスター値		定義の場合は空
approval	1	クラスターリスト	表示用に使用	定義の場合は空
cluster	0..*	クラスター		
sheetNo	1	シートNo		
clusterId	1	クラスターID		
name	1	クラスター名称		
value	1	クラスター値	承認ステータス値を	定義の場合は空
urlScheme	0..1	カスタムURLスキーム	i-R起動用カスタムURLスキーム	jp.co.cimtops.ireporter.creatorreport:repid=XXX&auth=XXXXXX

リクエストパラメータ

■ロック取得

I D	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	LockDefinition
topId	T O P I D	定義または帳票のT O P I D	必須

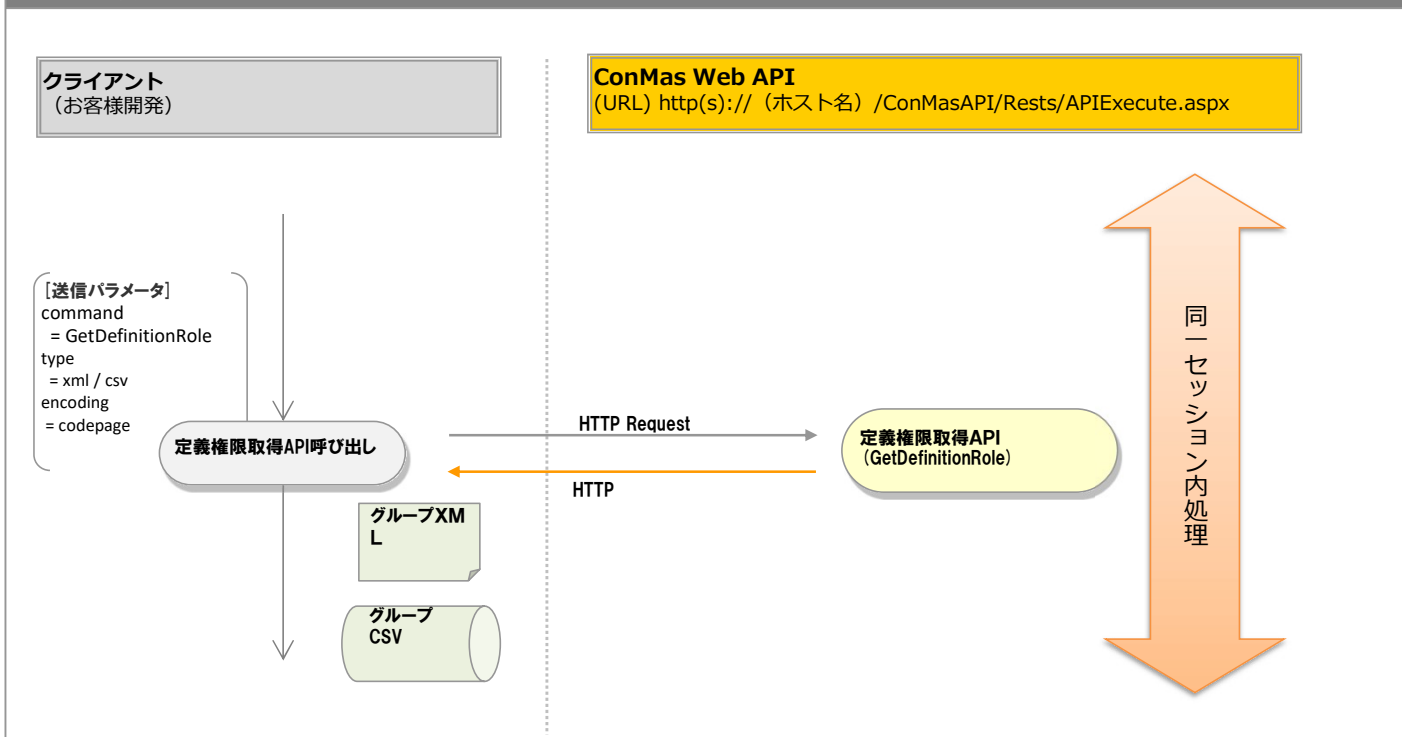
■ロック解除

I D	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	UnlockDefinition
topId	T O P I D	定義または帳票のT O P I D	必須

<レスポンス> ※共通のレスポンスを使用

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
error	1			
code	1	結果コード	各コマンド共通を参照	
remarks	1			
remark	1..*	結果メッセージ	各コマンド共通を参照	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■パラメーター

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetDefinitionRole
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	

エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas		ルート		
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知?
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)

XMLレイアウト (ダウンロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■ 定義権限

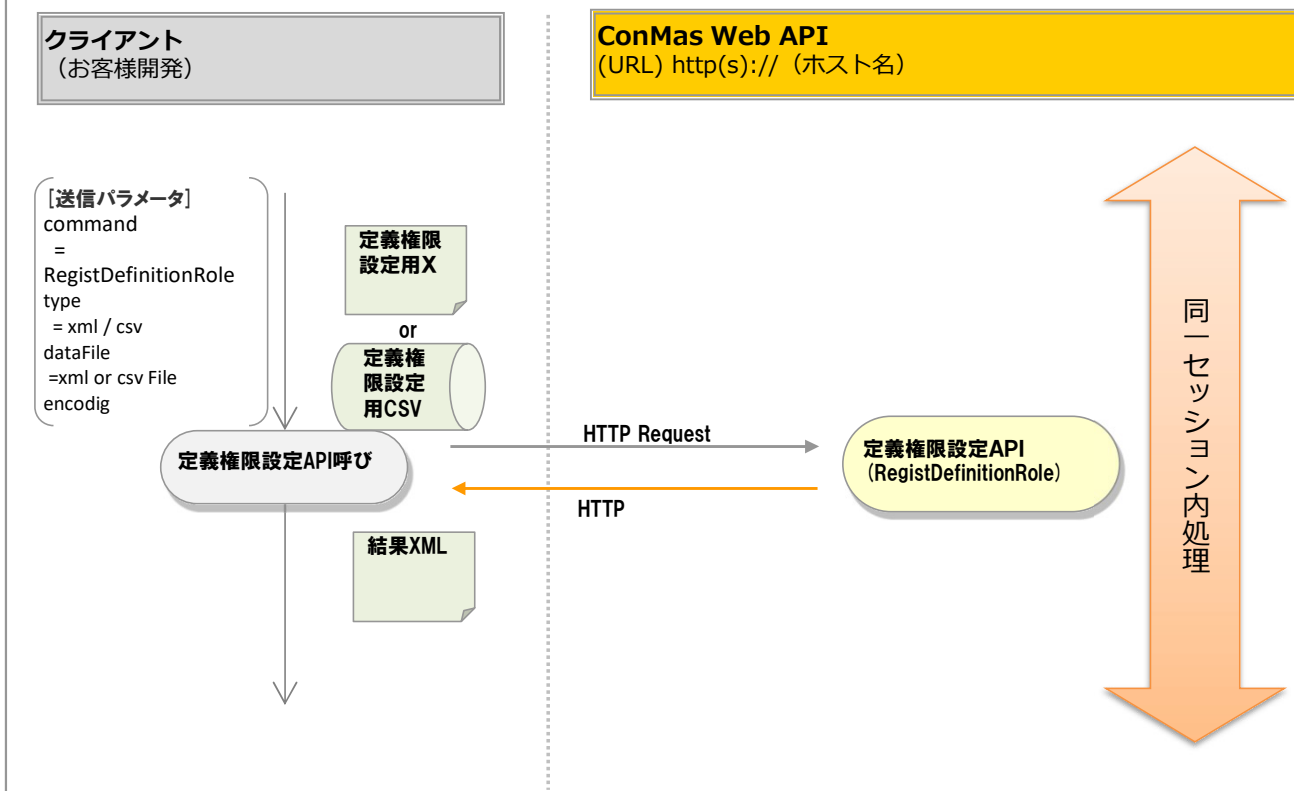
ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
defRole	1..*				
defTopId	1	TOP定義ID			
groupId	1	グループID			
roleDefRead	1	ロール (定義参照)		0:権限なし、1:権限あり	
roleDefUpdate	1	ロール (定義編集)		0:権限なし、1:権限あり	
roleDefDelete	1	ロール (定義削除)		0:権限なし、1:権限あり	
roleRepRead	1	ロール (帳票参照)		0:権限なし、1:権限あり	
roleRepUpdate	1	ロール (帳票編集)		0:権限なし、1:権限あり	
roleRepCreate	1	ロール (帳票作成)		0:権限なし、1:権限あり	
roleRepDelete	1	ロール (帳票削除)		0:権限なし、1:権限あり	
registTerm	1	登録端末			
registUser	1	登録者			
registTime	1	登録日時			
updateTerm	1	更新端末			
updateUser	1	更新者			
updateTime	1	更新日時			

CSVレイアウト (ダウンロード用)

■ 定義権限

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	TOP定義ID			数値	
2	グループID			数値	
10	ロール (定義参照)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
11	ロール (定義編集)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
12	ロール (定義削除)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
14	ロール (帳票参照)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
15	ロール (帳票編集)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
16	ロール (帳票作成)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
17	ロール (帳票削除)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
19	登録端末			文字列	
20	登録者			文字列	
21	登録日時			日時	
22	更新端末			文字列	
23	更新者			文字列	
24	更新日時			日時	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■パラメーター

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	RegistDefinitionRole
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	
dataFile	データファイル	登録用のXMLまたはCSVファイル	必須
defRoleMode	0:しない 1:反映する	指定された定義ID以降の全リビジョン定義に設定を反映する	
repRoleMode	0:しない 1:反映する	指定された定義IDから作成された入力帳票に設定を反映する	
defRoleModeTarget	U:更新(デフォルト) A:新規追加 D:削除 M:マージ	defRoleMode=1の場合に反映対象とする処理区分 カンマ区切りで複数指定可能	
repRoleModeTarget	U:更新(デフォルト) A:新規追加 D:削除 M:マージ	repRoleMode=1の場合に反映対象とする処理区分 カンマ区切りで複数指定可能	

※Mode指定時の動き

defRoleMode	repRoleMode	反映される範囲
0	0	指定された定義IDの定義にのみ設定を反映します
1	0	指定された定義ID以降の全リビジョン定義に設定を反映する
1	1	指定された定義ID以降の全リビジョン定義と、そこから作成された入力帳票に設定を反映する
0	1	指定された定義IDの定義と、そこから作成された入力帳票に設定を反映する

<レスポンス> ※共通のレスポンスを使用

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas		ルート			
results	1				
result					
code	1	結果コード		各コマンド共通を参照	
remark	1	結果内容			

■エラーコード表

エラーコード	メッセージ	説明
00000	Success	正常終了
10000	Record Error	その他行エラー
10010	Format Error	1件分のデータ形式が不正
10020	Database Error	データベース登録に失敗
10030	File Open Error	アップロードファイルのオープンに失敗
10040	File Read Error	ファイルの読み込みに失敗
11000	Field Error (columnName)	その他項目エラー
11010	No Value Error (columnName)	必須項目無し
11020	Input Error (columnName)	入力値不正
11030	Numeric Error (columnName)	数値エラー
11040	DateTime Error (columnName)	日付書式エラー

XMLレイアウト (アップロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■定義権限

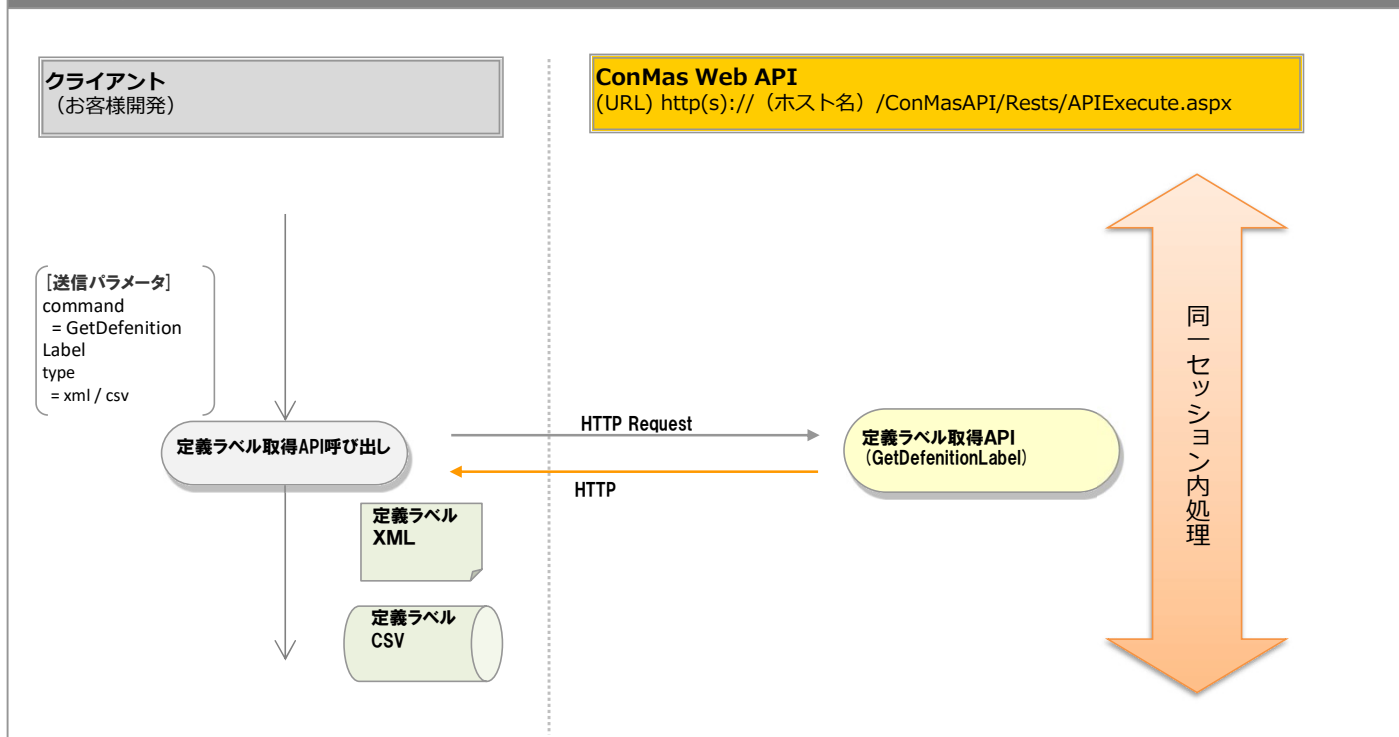
ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
commas		ルート			
defRole	1..*				
action	1	処理区分	◎	A:新規追加 U:更新 D:削除 M:マージ	部分更新の場合は、項目値に、 {ignore}を設定することで、 更新対象の項目から除外される。
defTopId	1	TOP定義ID	◎		
groupId	1	グループID	◎	action="D" 且つ groupId="ALL" の場合は定義の権限を全削除	
roleDefRead	1	ロール (定義参照)		0:権限なし、1:権限あり	
roleDefUpdate	1	ロール (定義編集)		0:権限なし、1:権限あり	
roleDefDelete	1	ロール (定義削除)		0:権限なし、1:権限あり	
roleRepRead	1	ロール (帳票参照)		0:権限なし、1:権限あり	
roleRepUpdate	1	ロール (帳票編集)		0:権限なし、1:権限あり	
roleRepCreate	1	ロール (帳票作成)		0:権限なし、1:権限あり	
roleRepDelete	1	ロール (帳票削除)		0:権限なし、1:権限あり	

CSVレイアウト (アップロード用)

■定義権限

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	処理区分	A:新規追加 U:更新 D:削除 M:マージ	◎	文字列	部分更新の場合は、項目値に、 {ignore}を設定することで、 更新対象の項目から除外される。
2	TOP定義ID		◎	数値	
3	グループID	action="D" 且つ groupId="ALL" の場合は定義の権限を全削除	◎	文字列	
4	ロール (定義参照)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
5	ロール (定義編集)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
6	ロール (定義削除)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
7	ロール (帳票参照)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
9	ロール (帳票編集)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
10	ロール (帳票作成)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
11	ロール (帳票削除)	0:権限なし、1:権限あり		数値	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetDefinitionLabel
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	

エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas		ルート		
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知?
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)

XMLレイアウト (ダウンロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■ 定義 / 帳票

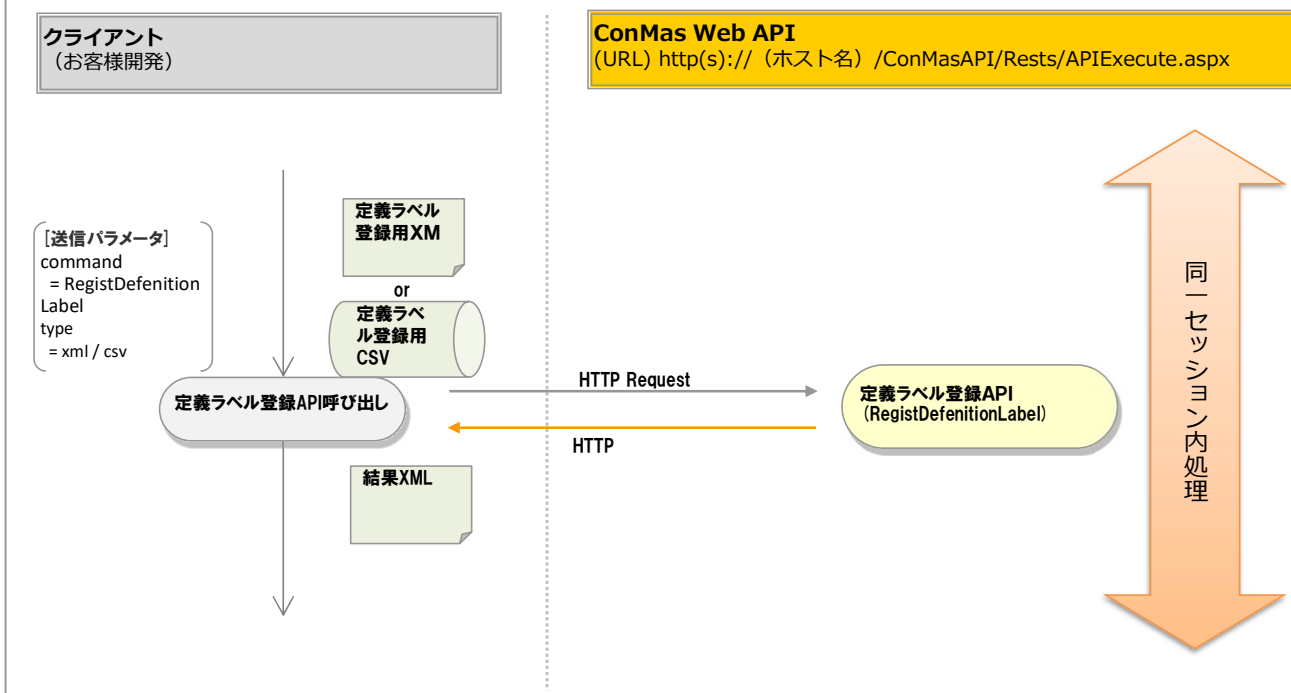
ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
definitionLabel	1..*				
defTopId	1	TOP定義ID			
labelId	1	ラベルID			
registTerm	1	登録端末			
registUser	1	登録者			
registTime	1	登録日時			
updateTerm	1	更新端末			
updateUser	1	更新者			
updateTime	1	更新日時			

CSVレイアウト (ダウンロード用)

■ トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	TOP定義ID			数値	
2	ラベルID			数値	
3	登録端末			文字列	
4	登録者			文字列	
5	登録日時			日時	
6	更新端末			文字列	
7	更新者			文字列	
8	更新日時			日時	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	RegistDefenitionLabel
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	
dataFile	データファイル	登録用のXMLまたはCSVファイル	必須

<レスポンス> ※共通のレスポンスを使用

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
results	1				
result					
code	1	結果コード		各コマンド共通を参照	
remark	1	結果内容			

■エラーコード表

エラーコード	メッセージ	説明
00000	Success	正常終了
10000	Record Error	その他行エラー
10010	File Open Error	アップロードファイルのオープンに失敗
10020	File Read Error	ファイルの読み込みに失敗
10030	Format Error	1件分のデータ形式が不正
10040	Databse Error	データベース登録に失敗
11000	Field Error (columnName)	その他項目エラー
11010	No Value Error (columnName)	必須項目無し
11020	Input Error (columnName)	入力値不正
11030	Numeric Error (columnName)	数値エラー
11040	DateTime Error (columnName)	日付書式エラー

XMLレイアウト (アップロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■ 定義 / 帳票

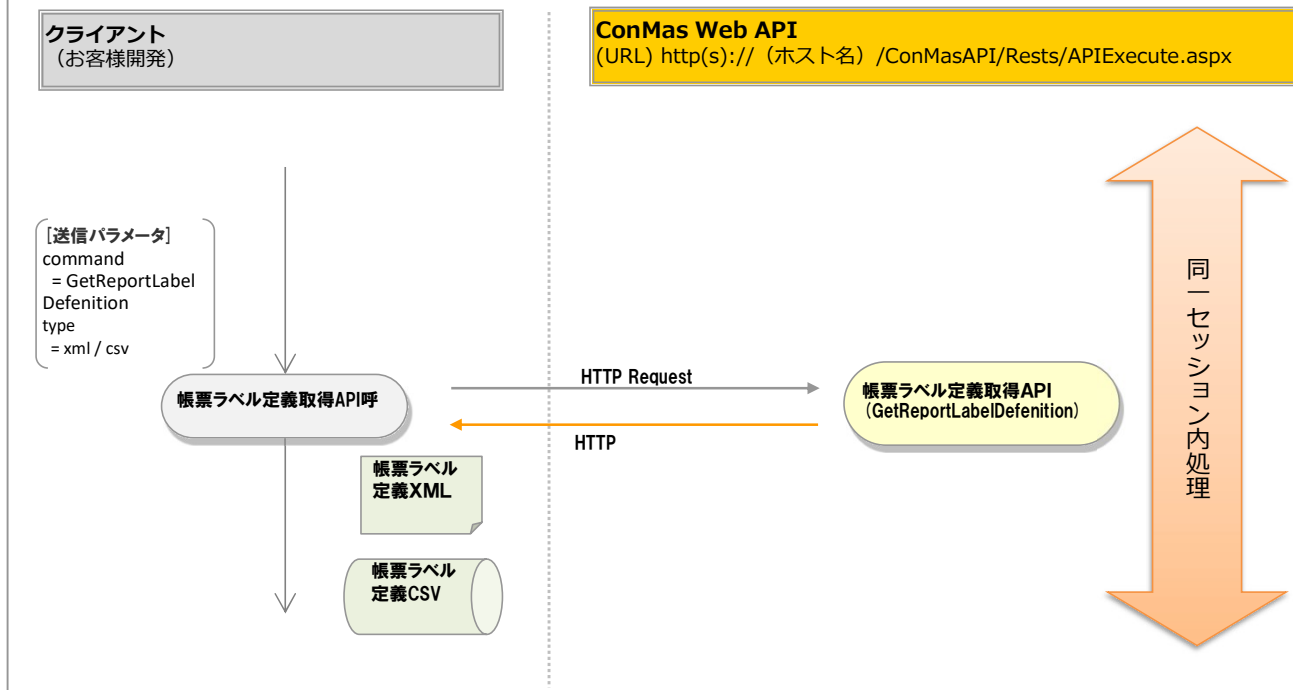
ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
definitionLabel	1..*				
action	1	処理区分	◎	A:新規追加 D:削除	全て主キーのため追加と削除のみ。 重複した場合は一意制約違反でエラー。
defTopId	1	TOP定義ID	◎		
labelId	1	ラベルID	◎		

CSVレイアウト (アップロード用)

■ トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	処理区分	A:新規追加 D:削除	◎	文字列	全て主キーのため追加と削除のみ。 重複した場合は一意制約違反でエラー。
2	TOP定義ID		◎	数値	
3	ラベルID		◎	数値	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetReportLabelDefinition
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	

エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas		ルート		
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知?
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)

XMLレイアウト (ダウンロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■ 定義 / 帳票

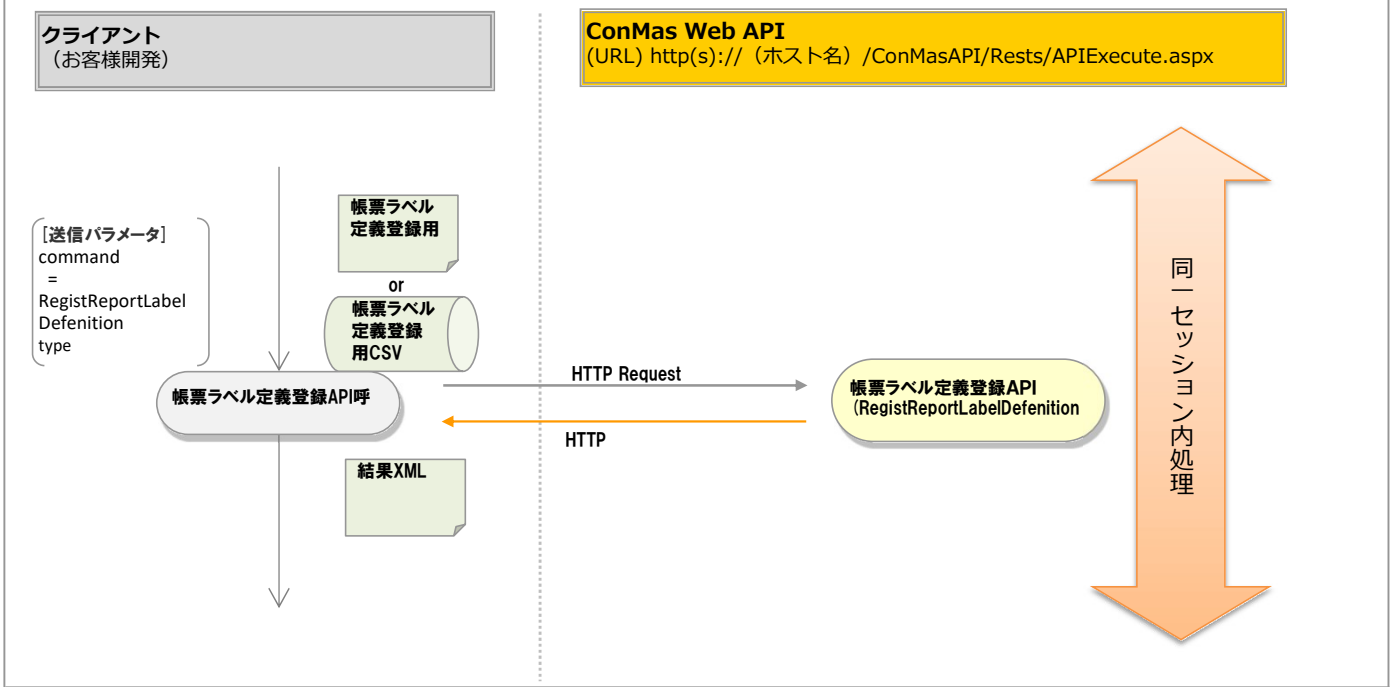
ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
reportLabelDefinition	1..*				
defTopId	1	TOP 定義 ID			
labelId	1	ラベル ID			
registTerm	1	登録端末			
registUser	1	登録者			
registTime	1	登録日時			
updateTerm	1	更新端末			
updateUser	1	更新者			
updateTime	1	更新日時			

CSVレイアウト (ダウンロード用)

■ トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	TOP 帳票 ID			数値	
2	ラベル ID			数値	
3	登録端末			文字列	
4	登録者			文字列	
5	登録日時			日時	
6	更新端末			文字列	
7	更新者			文字列	
8	更新日時			日時	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	RegistReportLabelDefenition
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	
dataFile	データファイル	登録用のXMLまたはCSVファイル	必須

<レスポンス> ※共通のレスポンスを使用

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
results	1				
result					
code	1	結果コード		各コマンド共通を参照	
remark	1	結果内容			

■エラーコード表

エラーコード	メッセージ	説明
00000	Success	正常終了
10010	Format Error	1件分のデータ形式が不正
10020	Datbase Error	データベース登録に失敗
10030	File Open Error	アップロードファイルのオープンに失敗
10040	File Read Error	ファイルの読み込みに失敗
10040	Datbase Error	データベース登録に失敗
11000	Field Error (columnName)	その他項目エラー
11010	No Value Error (columnName)	必須項目無し
11020	Input Error (columnName)	入力値不正
11030	Numeric Error (columnName)	数値エラー
11040	DateTime Error (columnName)	日付書式エラー

XMLレイアウト (アップロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■ 定義/帳票

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
reportLabelDefinition	1..*				
action	1	処理区分	◎	A:新規追加 D:削除	全て主キーのため追加と削除のみ。 重複した場合は一意制約違反でエラー。
defTopId	1	TOP定義ID	◎		
labelId	1	ラベルID	◎		

CSVレイアウト (アップロード用)

■ トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	処理区分	A:新規追加 D:削除	◎	文字列	全て主キーのため追加と削除のみ。 重複した場合は一意制約違反でエラー。
2	TOP定義ID		◎	数値	
3	ラベルID		◎	数値	

帳票操作API

リクエストパラメータ

■ライブラリー

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetReportList
labelId	ラベルID	ここで指定されたラベルが付いたラベル、定義/帳票を検索する ※条件無しは最上位ラベルとラベル無し定義/帳票を検索 -9指定でラベル指定無し（全階層）	既定は最上位階層
itemTargetLabel	true / false	検索対象アイテムにラベルを含めるか	既定はtrue
itemTargetSheet	true / false	検索対象アイテムにシートを含めるか	既定はtrue
itemTargetSet	true / false	検索対象アイテムにセットを含めるか	既定はtrue
itemTargetBook	true / false	検索対象アイテムにブックを含めるか	既定はtrue
publicStatus	1:テスト、2:公開	公開ステータス ※非公開はサーバーで除外 条件無しは全て	既定は条件無し
editStatus	0:入力前 1:編集中 2:承認待ち 3:差し戻し 4:入力完了 5:申請中	編集ステータス ※条件無しは全て ※定義取得の場合は指定不可 ※承認権限者でログインした場合の承認待ち一覧は2 申請者でログインした場合の承認待ち（申請中）一覧は5	既定は条件無し
word	キーワード	String ※条件無しは全て	有効
wordTargetName	true / false	キーワード検索対象項目に名称を含めるか	既定値はfalse
wordTargetValue	true / false	キーワード検索対象項目に入力値を含めるか	既定値はfalse
wordTargetRemarks	true / false	キーワード検索対象項目に備考を含めるか	既定値はfalse
History	true / false	履歴帳票も対象とする	既定値はfalse
urlSchemeMode	URL取得モード	1:認証無し、2:ログインユーザー認証付き	
registTimeFrom	帳票の登録日時FROM	"yyyy/MM/dd HH:mm:ss"形式	
registTimeTo	帳票の登録日時TO	"yyyy/MM/dd HH:mm:ss"形式	
updateTimeFrom	帳票の最終更新日時FROM	"yyyy/MM/dd HH:mm:ss"形式	
updateTimeTo	帳票の最終更新日時TO	"yyyy/MM/dd HH:mm:ss"形式	
systemKey1	システムキー1		
systemKey2	システムキー2		
systemKey3	システムキー3		
systemKey4	システムキー4		
systemKey5	システムキー5		
definition	定義ID	帳票の元となる定義IDを指定	カンマ区切りで複数指定可能
definitionHistory	true / false	定義ID指定時、履歴定義も対象とする	既定値はfalse

XMLレイアウト

要素（単一） 要素（複数） 属性

※ソート順は最終更新日時順

■ライブラリー

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas		ルート		
items	1	ライブラリーリスト		
item	0..*	ライブラリーアイテム		
type	1	アイテムタイプ	0:ラベル、1:シート、2:セット	
itemId	1	アイテムID	各タイプ毎のユニークキー	
name	1	アイテム名称	アイテムの表示名称	
iconId	1	アイコンID	表示アイコンのID	予め端末に登録されているアイコンのID
dispRemarks	1	表示用備考	アイテム下部に表示する備考情報	サーバー側で表示用文字列生成して渡す。
displayNumber	1	表示順	ラベル表示順	ラベル以外は0固定
editStartus	1	編集ステータス	0:入力前、1:編集中、2:承認待ち、3:差し戻し、4:入力完了	
itemOrg	1	元アイテムID	元帳票ID	typeが0の場合は0固定
revNo	1	リビジョンNO		typeが0の場合は0固定
current	1	カレント区分	0:履歴 1:最新	typeが0の場合は0固定
mobileReportSave	1	ローカル保存可否	0:可能 1:不可	
registTime	1	登録日時		
updateTime	1	更新日時		
urlScheme	0..1	カスタムURLスキーム	i-R起動用カスタムURLスキーム	jp.co.cimtops.ireporter.openreport:repid=0000&auth=XXXXXX
systemKey1	1	システムキー1		
systemKey2	1	システムキー2		
systemKey3	1	システムキー3		
systemKey4	1	システムキー4		
systemKey5	1	システムキー5		

リクエストパラメータ

■簡易詳細情報

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetReportDetail
topId	TOPID	帳票のTOPID	必須 ※注 1
urlSchemeMode	URL取得モード	1:認証無し、2:ログインユーザー認証付き	
defTopId	定義ID	帳票が作成された定義ID	必須 ※注 1
defTopOrg	元定義ID	帳票が作成された定義の元定義ID	必須 ※注 1
systemKey1	システムキー 1		必須 ※注 1
systemKey2	システムキー 2		必須 ※注 1
systemKey3	システムキー 3		必須 ※注 1
systemKey4	システムキー 4		必須 ※注 1
systemKey5	システムキー 5		必須 ※注 1
ResultType	リザルトタイプ	1:複数該当した場合、最初の一件のみ返す (規定) 2:複数該当した場合、全件返す	

※注 1 必須項目のうちどれか一つでも指定がなければ、パラメータ異常(Invalid Parameter): 2を返します。

XMLレイアウト

要素 (単一) 要素 (複数) 属性

■簡易詳細情報

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas		ルート		
detailInfo	0..1	詳細情報	別リクエストで取得して	ラベルは無し。定義と帳票は共用。
topId	1	TOPID	帳票のTOPID	
topName	1	TOP	帳票の名称	
reportType	1	帳票種別	1:シート、2:セット	ラベルは存在しない
registTime	1	登録日時	帳票の初回登録日時	
registUser	1	登録ユーザー	帳票の初回登録ユーザー	
updateTime	1	更新日時	帳票の最終更新日時	
updateUser	1	更新ユーザー	帳票の最終更新ユーザー	
publicStatus	1	公開ステータス	1:テスト、2:公開	
thumbnail	1	サムネイル画像	サムネイル用画像データ	base64文字列
readOnly	1	編集可否	編集権限が無い場合: 1	
locked	1	帳票編集可否	別のユーザーが排他ロックしている: 1	
lockedUser	1	排他ユーザー名	排他ロックユーザー名	
lockedUserId	1	排他ユーザーID	排他ロックユーザーID	
sheetCount	1	ページ数	TOP配下のシート数	
editStatus	1	編集ステータス	0:入力前、1:編集中、2:承認待ち、3:差し戻し、4:入力完了	帳票以外は0固定
mobileSave	1	モバイル保存有無	使用しません	
remarksName1	1	TOP備考名称 1		
remarksName2	1	TOP備考名称 2		
remarksName3	1	TOP備考名称 3		
remarksName4	1	TOP備考名称 4		
remarksName5	1	TOP備考名称 5		
remarksName6	1	TOP備考名称 6		
remarksName7	1	TOP備考名称 7		
remarksName8	1	TOP備考名称 8		
remarksName9	1	TOP備考名称 9		
remarksName10	1	TOP備考名称 10		
remarksValue1	1	TOP備考情報 1		
remarksValue2	1	TOP備考情報 2		
remarksValue3	1	TOP備考情報 3		
remarksValue4	1	TOP備考情報 4		
remarksValue5	1	TOP備考情報 5		
remarksValue6	1	TOP備考情報 6		
remarksValue7	1	TOP備考情報 7		
remarksValue8	1	TOP備考情報 8		
remarksValue9	1	TOP備考情報 9		
remarksValue10	1	TOP備考情報 10		
labels	1	ラベルリスト		
label	0..*	ラベルリスト		
labelId	1	ラベルID	ラベル指定検索用	
name	1	ラベル名称		
iconId	1	アイコンID		
clusters	1	クラスターリスト	表示、検索用に使用する。	
cluster	0..*	クラスター		
sheetNo	1	シートNo		
clusterId	1	クラスターID		
name	1	クラスター名称		
value	1	クラスター値		
approval	1	クラスターリスト	表示用に使用	
cluster	0..*	クラスター		
sheetNo	1	シートNo		
clusterId	1	クラスターID		
name	1	クラスター名称		
value	1	クラスター値	承認ステータス値を	
urlScheme	0..1	カスタムURLスキーム	i-R起動用カスタムURLスキーム	jp.co.cimtops.ireporter.openreport:repid=XXX&auth=XXXXXX

リクエストパラメータ

■ロック取得

I D	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	LockReport
topId	T O P I D	定義または帳票のT O P I D	必須

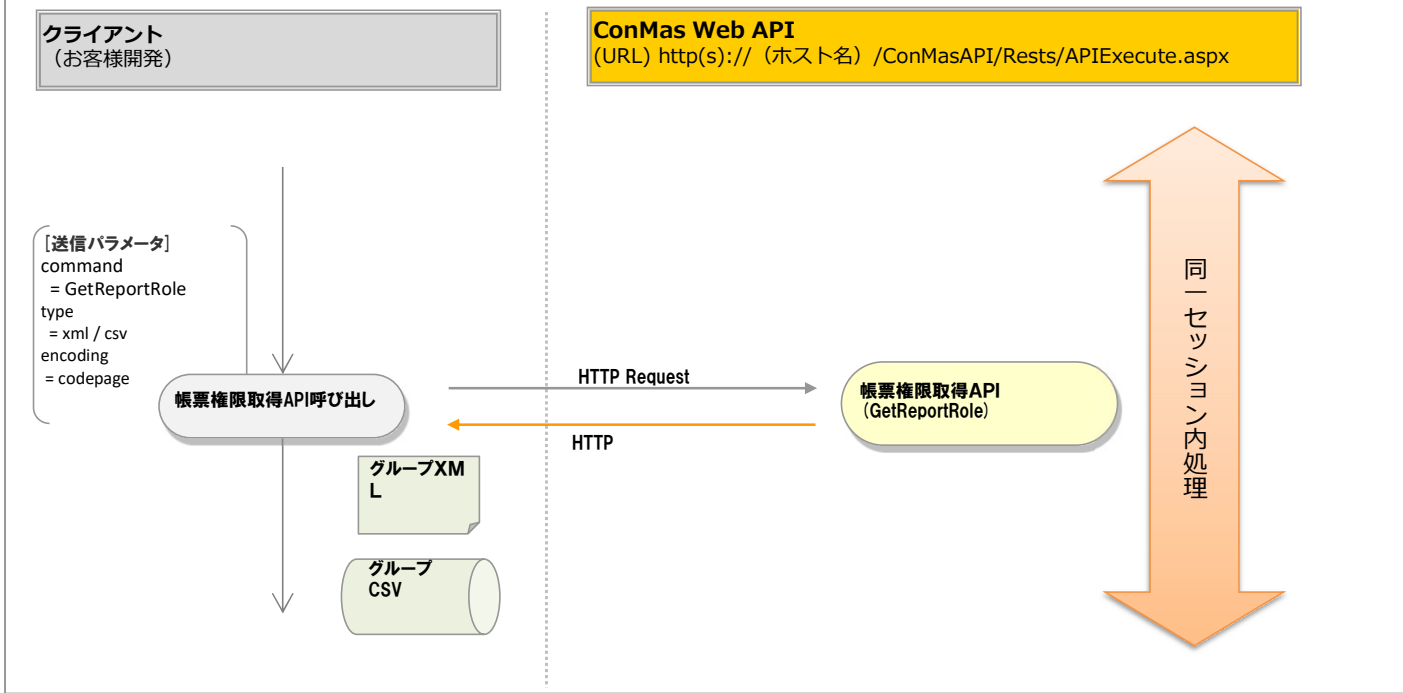
■ロック解除

I D	値	説明	帳票
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	UnlockReport
topId	T O P I D	定義または帳票のT O P I D	必須

<レスポンス> ※共通のレスポンスを使用

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
error	1			
code	1	結果コード	各コマンド共通を参照	
remarks	1			
remark	1..*	結果メッセージ	各コマンド共通を参照	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■パラメーター

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetReportRole
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル, csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	

エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知?
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)

XMLレイアウト (ダウンロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■ 定義権限

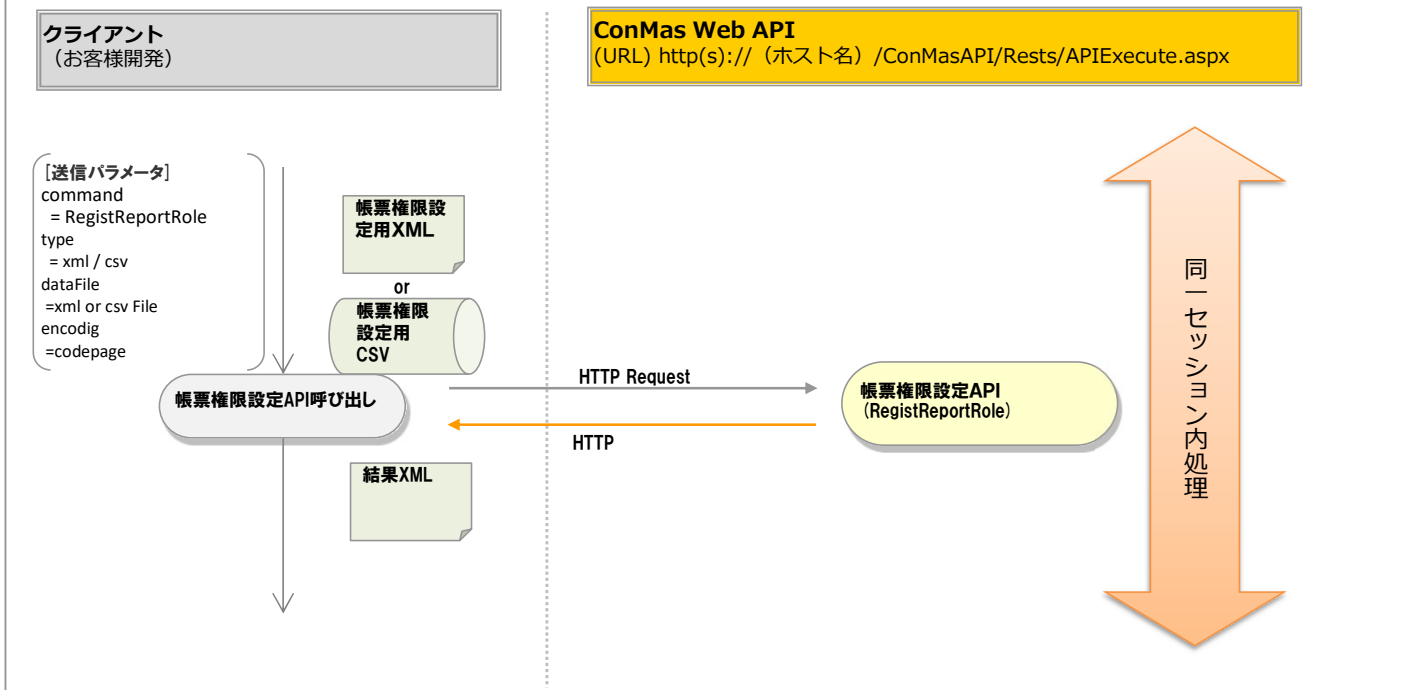
ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
repRole	1..*				
repTopId	1	TOP 帳票 I D			
groupId	1	グループ I D			
roleRepRead	1	ロール (帳票参照)		0:権限なし、1:権限あり	
roleRepUpdate	1	ロール (帳票編集)		0:権限なし、1:権限あり	
roleRepDelete	1	ロール (帳票削除)		0:権限なし、1:権限あり	
registTerm	1	登録端末			
registUser	1	登録者			
registTime	1	登録日時			
updateTerm	1	更新端末			
updateUser	1	更新者			
updateTime	1	更新日時			

CSVレイアウト (ダウンロード用)

■ 定義権限

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	TOP 帳票 I D			数値	
2	グループ I D			数値	
14	ロール (帳票参照)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
15	ロール (帳票編集)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
17	ロール (帳票削除)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
19	登録端末			文字列	
20	登録者			文字列	
21	登録日時			日時	
22	更新端末			文字列	
23	更新者			文字列	
24	更新日時			日時	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■パラメーター

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	RegistReportRole
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	
dataFile	データファイル	登録用のXMLまたはCSVファイル	必須

<レスポンス> ※共通のレスポンスを使用

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
results	1				
result					
code	1	結果コード		各コマンド共通を参照	
remark	1	結果内容			

■エラーコード表

エラーコード	メッセージ	説明
00000	Success	正常終了
10000	Record Error	その他行エラー
10010	Format Error	1件分のデータ形式が不正
10020	Databse Error	データベース登録に失敗
10030	File Open Error	アップロードファイルのオープンに失敗
10040	File Read Error	ファイルの読み込みに失敗
11000	Field Error (columnName)	その他項目エラー
11010	No Value Error (columnName)	必須項目無し
11020	Input Error (columnName)	入力値不正
11030	Numeric Error (columnName)	数値エラー
11040	Date Time Error (columnName)	日付書式エラー

XMLレイアウト (アップロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■ 定義権限

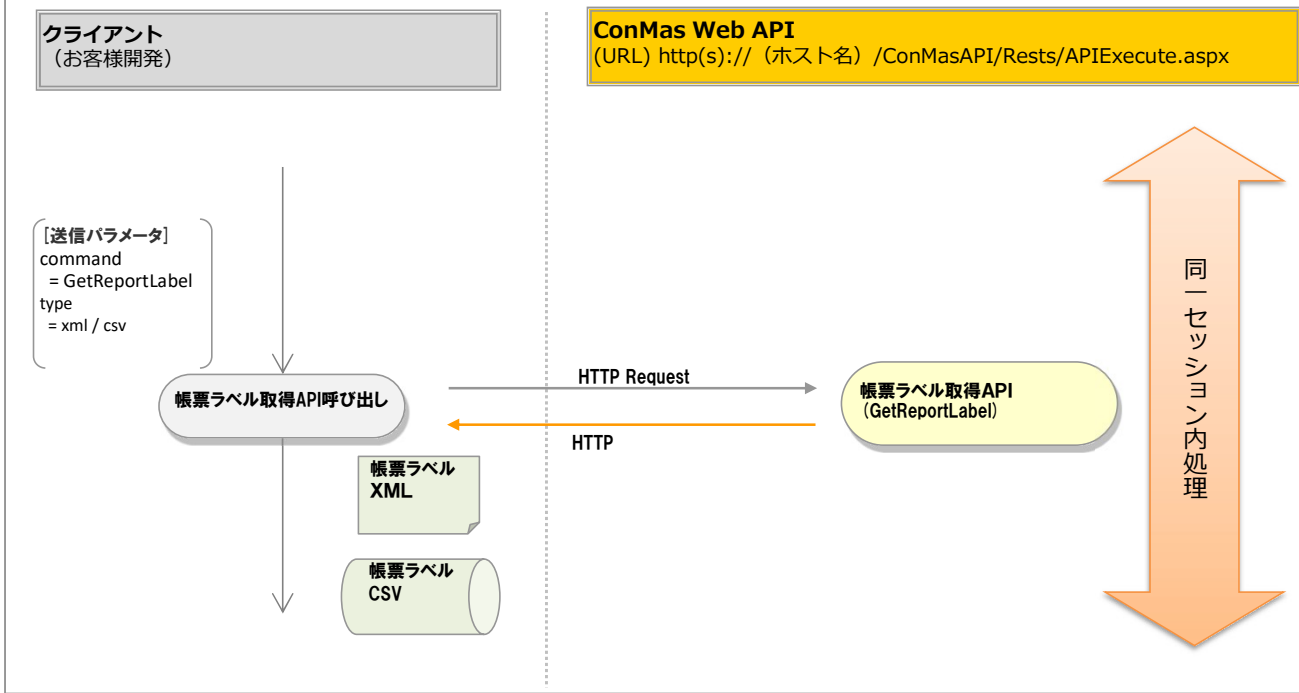
ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
repRole	1..*				
action	1	処理区分	◎	A:新規追加 U:更新 D:削除 M:マージ	部分更新の場合は、項目値に、 {ignore}を設定することで、 更新対象の項目から除外される。
repTopId	1	TOP帳票ID	◎		
groupId	1	グループID	◎	action="D" 且つ groupId="ALL" の場合は定義の権限を全削除	
roleRepRead	1	ロール (帳票参照)		0:権限なし、1:権限あり	
roleRepUpdate	1	ロール (帳票編集)		0:権限なし、1:権限あり	
roleRepDelete	1	ロール (帳票削除)		0:権限なし、1:権限あり	

CSVレイアウト (アップロード用)

■ 定義権限

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	処理区分	A:新規追加 U:更新 D:削除 M:マージ	◎	文字列	部分更新の場合は、項目値に、 {ignore}を設定することで、 更新対象の項目から除外される。
2	TOP帳票ID		◎	数値	
3	グループID	action="D" 且つ groupId="ALL" の場合は定義の権限を全削除	◎	文字列	
8	ロール (帳票参照)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
9	ロール (帳票編集)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
11	ロール (帳票削除)	0:権限なし、1:権限あり		数値	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetReportLabel
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	

エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知?
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)

XMLレイアウト (ダウンロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■ 定義/帳票

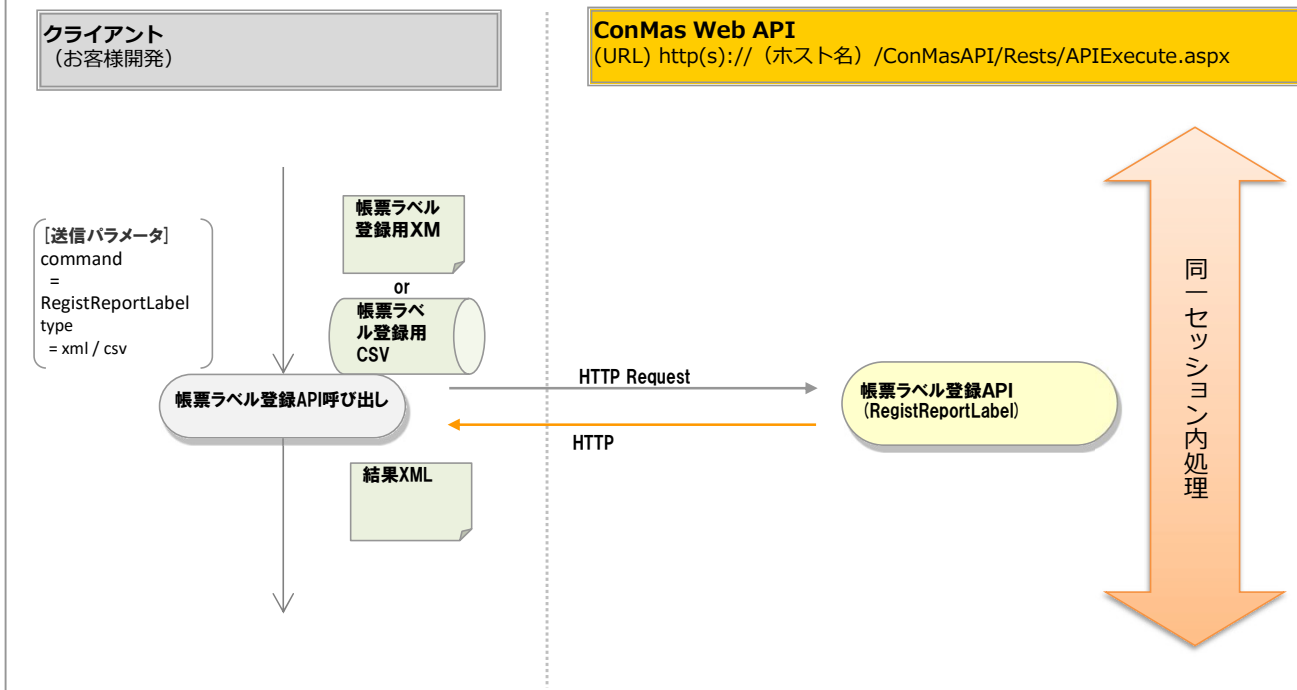
ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
reportLabel	1..*				
repTopId	1	TOP帳票ID			
labelId	1	ラベルID			
registTerm	1	登録端末			
registUser	1	登録者			
registTime	1	登録日時			
updateTerm	1	更新端末			
updateUser	1	更新者			
updateTime	1	更新日時			

CSVレイアウト (ダウンロード用)

■ トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	TOP帳票ID			数値	
2	ラベルID			数値	
3	登録端末			文字列	
4	登録者			文字列	
5	登録日時			日時	
6	更新端末			文字列	
7	更新者			文字列	
8	更新日時			日時	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	RegistReportLabel
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	
dataFile	データファイル	登録用のXMLまたはCSVファイル	必須

<レスポンス> ※共通のレスポンスを使用

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
results	1				
result					
code	1	結果コード		各コマンド共通を参照	
remark	1	結果内容			

■エラーコード表

エラーコード	メッセージ	説明
00000	Success	正常終了
10010	Format Error	1件分のデータ形式が不正
10020	Datbase Error	データベース登録に失敗
10030	File Open Error	アップロードファイルのオープンに失敗
10040	File Read Error	ファイルの読み込みに失敗
10040	Datbase Error	データベース登録に失敗
11000	Field Error (columnName)	その他項目エラー
11010	No Value Error (columnName)	必須項目無し
11020	Input Error (columnName)	入力値不正
11030	Numeric Error (columnName)	数値エラー
11040	DateTime Error (columnName)	日付書式エラー

XMLレイアウト (アップロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■ 定義 / 帳票

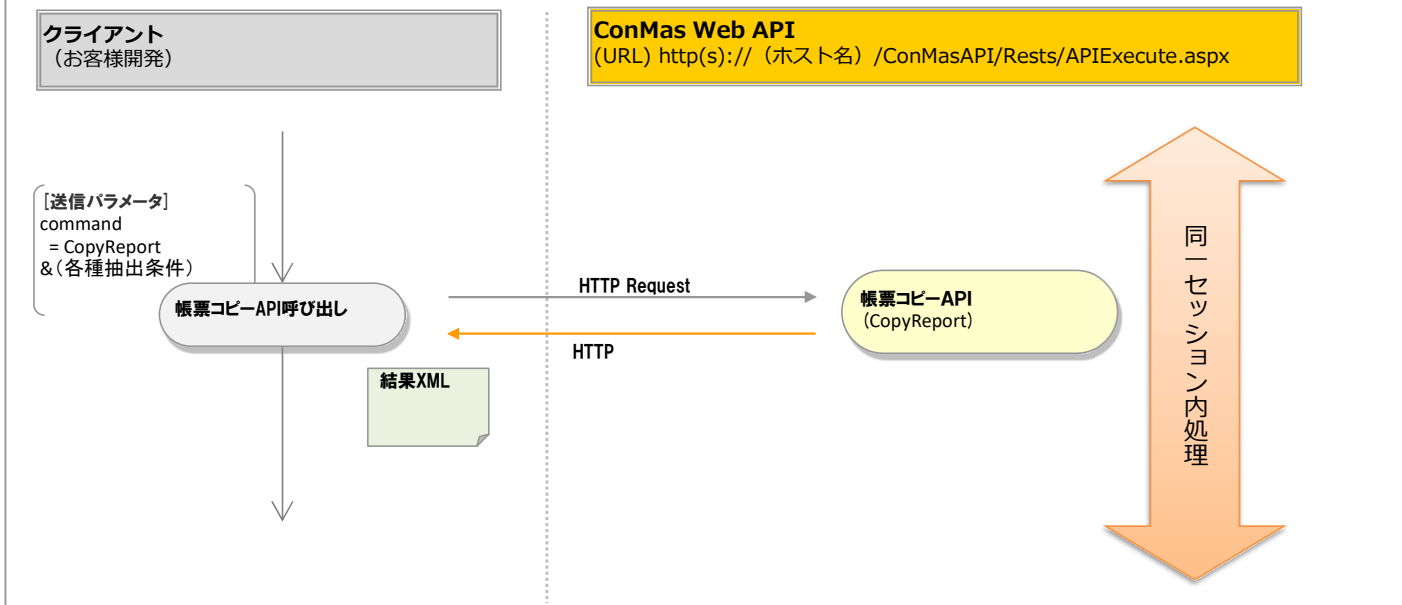
ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
reportLabel	1..*				
action	1	処理区分	◎	A:新規追加 D:削除	全て主キーのため追加と削除のみ。 重複した場合は一意制約違反でエラー。
repTopId	1	TOP帳票ID	◎		
labelId	1	ラベルID	◎		

CSVレイアウト (アップロード用)

■ トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	処理区分	A:新規追加 D:削除	◎	文字列	全て主キーのため追加と削除のみ。 重複した場合は一意制約違反でエラー。
2	TOP帳票ID		◎	数値	
3	ラベルID		◎	数値	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■ 帳票コピー

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	CopyReport
reportId	帳票ID	帳票コピー元となる帳票IDを指定	
copyReportMode	0:同一リビジョンの定義から作成する 1:最新の定義から作成する	既定値は0:同一リビジョン定義から作成する	
clusterThreshold	0:動作させない (デフォルト) 1:動作させる	最小、最大、正常最小、正常最大のクラスター参照を動作可否	

エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できて404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■ レスポンス

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
results	1				正常終了した場合のみ処理結果を返す
result					
topId	1	処理入力帳票ID			
code	1	結果コード		各コマンド共通を参照	※追加エラーコード参照
remarks	1				
remark	1..*	結果メッセージ		各コマンド共通を参照	
error	1				
code	1	結果コード		各コマンド共通を参照	
remarks	1				
remark	1..*	結果メッセージ		各コマンド共通を参照	

※resultsエレメントは正常実行時のみ追加される

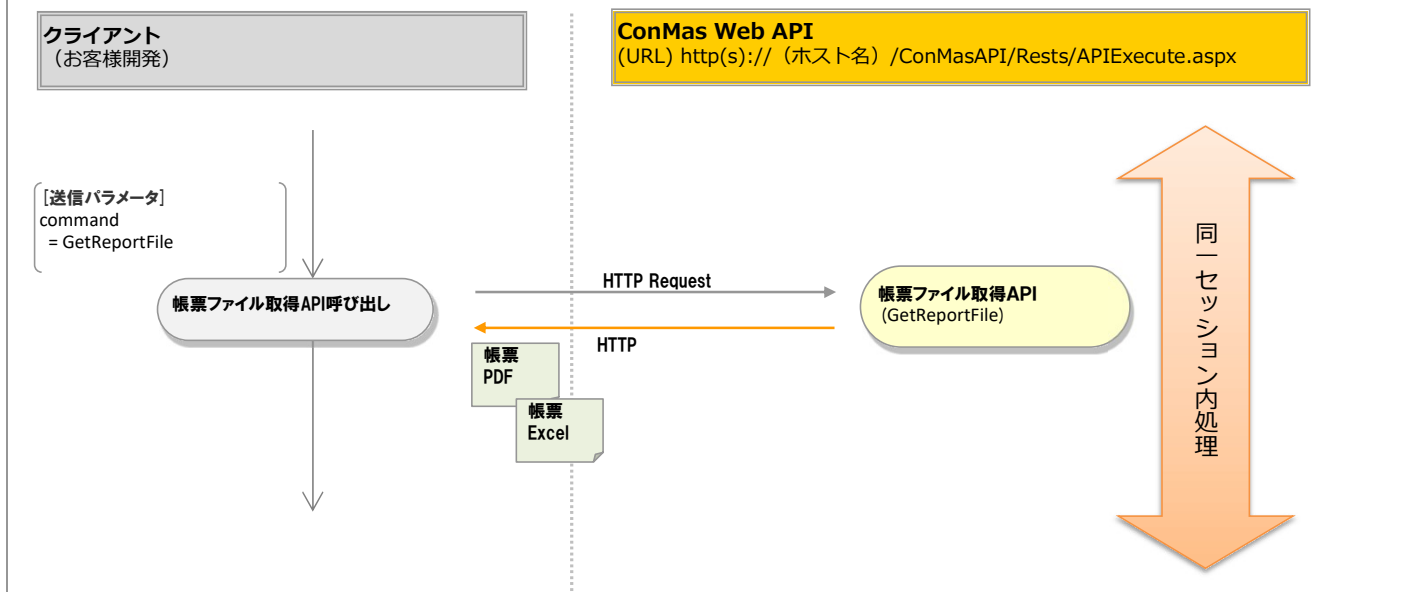
■ 共通エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知？
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例：GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)
11101	clusterThreshold=1の場合 かつ 最小値が最大値を超えている場合
11102	clusterThreshold=1の場合 かつ 正常最小値が正常最大値を超えている場合
11103	clusterThreshold=1の場合 かつ 最小値が正常最小値を超えている場合
11104	clusterThreshold=1の場合 かつ 正常最大値が最大値を超えている場合
11105	clusterThreshold=1の場合 かつ 最小値が正常最大値を超えている場合
11106	clusterThreshold=1の場合 かつ 正常最小値が最大値を超えている場合
11107	clusterThreshold=1の場合 かつ 最小値が未入力or数値ではない
11108	clusterThreshold=1の場合 かつ 最大値が未入力or数値ではない

サムネイルの高画質化

本APIを用いて作成される帳票のサムネイル画像を高画質化することができます。
 詳細は「サーバーでの帳票作成時のサムネイルの画質向上設定」マニュアルをご覧ください。

処理シーケンス



概要

PDF, EXCELファイルをそのままの形式でレスポンスします。

リクエストパラメータ

■ 帳票データ出力

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetReportFile
fileType	ファイル種類	"pdf" : PDFファイルを取得する "pdfLayer" : レイヤーつきPDFファイルを取得する "excel" : Excelファイルを取得する	必須
report	帳票ID	取得する帳票IDを入力指定	必須 ※注意 1
systemKey1	システムキー1	取得する帳票IDのシステムキー 1 を入力指定	必須 ※注意 1
systemKey2	システムキー2	取得する帳票IDのシステムキー 2 を入力指定	必須 ※注意 1
systemKey3	システムキー3	取得する帳票IDのシステムキー 3 を入力指定	必須 ※注意 1
systemKey4	システムキー4	取得する帳票IDのシステムキー 4 を入力指定	必須 ※注意 1
systemKey5	システムキー5	取得する帳票IDのシステムキー 5 を入力指定	必須 ※注意 1
fileName	ファイル名称指定	出力ファイル名を指定したい場合にセットします。 ブランクの場合は、ファイル自動出力設定の名称となります。 ※.pdf や .xlsx等の拡張子は変更できません。 例) testと指定した場合 test.pdf test.xls test.xlsx	任意
pageNo	出力ページ指定	出力シートを指定したい場合に設定します。 出力ページは"カンマ区切り"でページ番号を指定します。 連続するページ (範囲指定) は"ハイフン"で指定します。 例) 1ページ目 と 3ページ目 指定 : 1,3 5ページ目 ~ 7ページ目 指定 : 2-4 1ページ目 と 3ページ目 と 5ページ目 ~ 7ページ目 指定 : 1,3,5-7 ※fileType=pdf または pdfLayer限定	任意
isInitValueChageDisplay	初期入力値変更表示	0 : しない (デフォルト) 1 : する	任意

※注意 1

report または systemKey1~5は帳票を一意に特定するためのキーとなります。

このためどちらか一方のみが必須です。

両方指定された場合は、systemKey側を使用します。

レスポンス (異常)

ContentType=text/xml

ノード	関係	名称	説明	メモ
comas				
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	0..*	付帯情報 n		

■エラーコード表

エラーコード	説明
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error) ※注 1
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し
8	データなし(Not Data Found) ※注 2
9	データ重複存在エラー ※注 3

※注 1 APIログインユーザーが対象の帳票に対して"参照"権限をもつ必要があります。

※注 2 Excelファイル取得の場合、元々Excel取り込みされていない帳票の場合は帳票が存在しても"データなし(Not Data Found)"エラーとなります。

※注 3 システムキー検索で複数の帳票が見つかった場合、このエラーとなります。

レスポンス (正常)

共通マスター管理の以下レコード値でContentTypeの値が変わります。

共通キー: API_MODE

共通項目名称: GET_REPORT_FILE_CONTENT_TYPE_MODE

共通項目値: 0 OR 1

●共通項目値が0 または ConMasManagerバージョンが8.0.22050以下の場合、以下レスポンスとなります。

■fileType=pdfの場合 (PDFファイル取得)

ContentType=application/zip

■fileType=excelの場合 (Excelファイル取得)

- ・.xlsファイルの場合

ContentType=application/vnd.ms-excel

- ・.xlsxファイルの場合

ContentType=application/application/vnd.openxmlformats-officedocument.spreadsheetml.sheet

●共通項目値が1 かつ ConMasManagerバージョンが8.0.22060以上の場合、以下レスポンスとなります。

■fileType=pdfの場合 (PDFファイル取得)

ContentType=application/pdf

■fileType=excelの場合 (Excelファイル取得)

- ・.xlsファイルの場合

ContentType=application/vnd.ms-excel

- ・.xlsxファイルの場合

ContentType=application/vnd.openxmlformats-officedocument.spreadsheetml.sheet

クラスター値取得API仕様

概要

帳票上のクラスター値のみを取得するシンプルなAPIです。

- ・画像系のクラスターは画像をレスポンスします。
- ・画像系以外のクラスターは入力値または表示値をレスポンスします。

リクエストパラメータ

■帳票データ出力

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetClusterValue
report	帳票ID	取得する帳票IDを入力指定	必須 ※注意 1
systemKey1	システムキー-1	取得する帳票のシステムキー-1を入力指定	必須 ※注意 1
systemKey2	システムキー-2	取得する帳票のシステムキー-2を入力指定	必須 ※注意 1
systemKey3	システムキー-3	取得する帳票のシステムキー-3を入力指定	必須 ※注意 1
systemKey4	システムキー-4	取得する帳票のシステムキー-4を入力指定	必須 ※注意 1
systemKey5	システムキー-5	取得する帳票のシステムキー-5を入力指定	必須 ※注意 1
sheetNo	帳票内シート番号	取得する帳票内シートの番号	必須
clusterSearchMode	クラスター指定方法	クラスター-index指定="index" クラスター-名称指定="name"	必須
clusterSearchValue	クラスター指定値	クラスター指定方法で指定した指定値を指定	必須
valueType	取得タイプ	入力値取得: 0 表示値取得: 1 サイン取得: 2 ※デフォルト: 0 ※2は、作成、査閲、承認の印影、サイン画像を返す。作成、査閲、承認クラスターでない場合はパラメータ異常(Invalid Parameter)エラー	

※注意 1

report または systemKey1~5は帳票を一意に特定するためのキーとなります。
このためどちらか一方のみが必須です。
両方指定された場合は、systemKey側を使用します。

レスポンス (異常)

ContentType=text/xml

ノード	関係	名称	説明	メモ
comas		ルート		
error	1	エラー情報	※エラー情報表参照	
code	1	エラーコード		
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■エラー情報表

エラーコード	説明	付帯情報
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)	
1	無効なコマンド(Command Not Found)	
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)	It is required either 'report' or all of 'systemKey's. 'sheetNo' is required. 'clusterSearchMode' is required. 'clusterSearchValue' is required. 'report' must be an integer. 'sheetNo' must be an integer. Invalid value in 'clusterSearchMode'. 'valueType' must be an integer. Invalid value in 'valueType'.
3	権限不足 (Privilege Error) ※注 1	Unauthorized to access the report. Unauthorized to access the cluster.
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)	
5	セッション無し	
8	データなし (Not Data Found) ※注 2	The report does not exist. The sheet does not exist. The cluster does not exist.
9	データ重複存在エラー ※注 3	The report is duplicated. The cluster is duplicated.

※注 1 APIログインユーザーが対象の帳票に対して"参照"権限、クラスターに対して参照以上の権限をもつ必要があります。

※注 2 該当クラスターが存在しない場合はこのエラーになります。

※注 3 検索結果で複数のクラスターが見つかった場合、このエラーとなります。

レスポンス（正常）

- クラスター種別 画像、手書きフリーメモ、FreeDraw、手書きノート形式
contentType=image/{画像フォーマット}
ファイル名 : image.{画像フォーマット}
- クラスター種別 録音
contentType=audio/mp4
ファイル名 : audio.m4a
- クラスター種別 作成、査閲、承認
valueType=2 かつ valueが"4"の場合、サイン または 印影画像を返します。
contentType=image/{画像フォーマット}
ファイル名 : image.{画像フォーマット}
※value=4でない または サイン、印影が空の場合は、空ファイルをレスポンスします。
- クラスター種別 上記以外
contentType=text/plain
ファイル名 : text.txt

※クラスター値が未入力の場合、空ファイルをレスポンスします。

必要な権限

- 帳票参照権限
取得する帳票に対して参照権限が必要です。
- クラスター参照権限（権限設定されているクラスターのみ）
取得するクラスターに対して権限設定されている場合、クラスターに対する「編集可能」「参照のみ」の何れかの権限が必要です。

機能説明

仕訳元ピン打ち帳票から仕訳表帳票を作成します。

リクエストパラメータ

■仕訳表作成

ID	名称	説明	値
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	CreateSortedReport
reportId	帳票ID	仕訳元ピン打ち帳票の帳票IDを指定	必須
editStatusMode	編集ステータスモード	0:完了帳票のみ実行可能(規定) 1:すべてのステータスで実行可能	

<レスポンス>

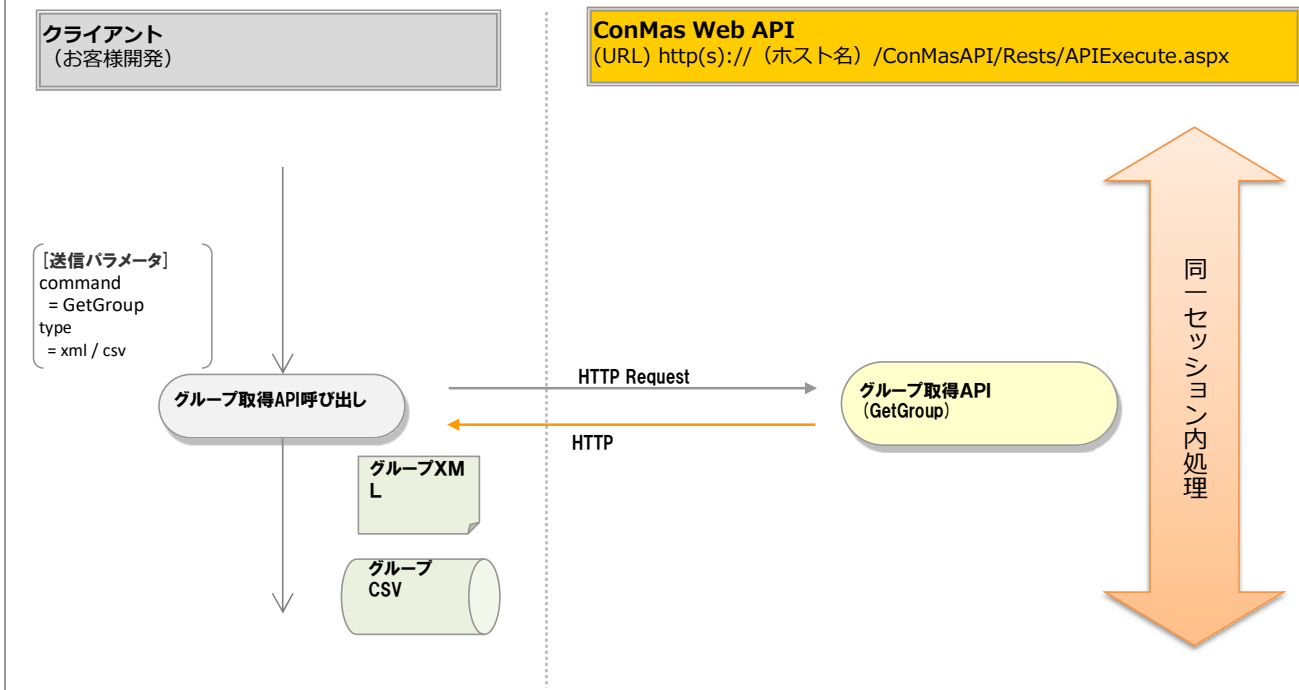
ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas		ルート			
error	1	エラー情報			
code	1	エラーコード		※エラーコード表参照	
remarks	1			任意の数の付帯情報(エラーコードごとに定義)	
remark	0..*	付帯情報 n			
reports	0..1				成功時(code=0)
report	0..*	帳票ID			

■エラーコード表

エラーコード	説明
0	正常終了
-1	原因不明なエラー(例外発生時)
2	パラメータ異常
3	帳票作成権限不足
8	仕訳元帳票、仕訳表定義が存在しない(予約定義含む)

システムメンテナンスAPI

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetGroup
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	

エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas		ルート		
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知?
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)

XMLレイアウト (ダウンロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■ 定義/帳票

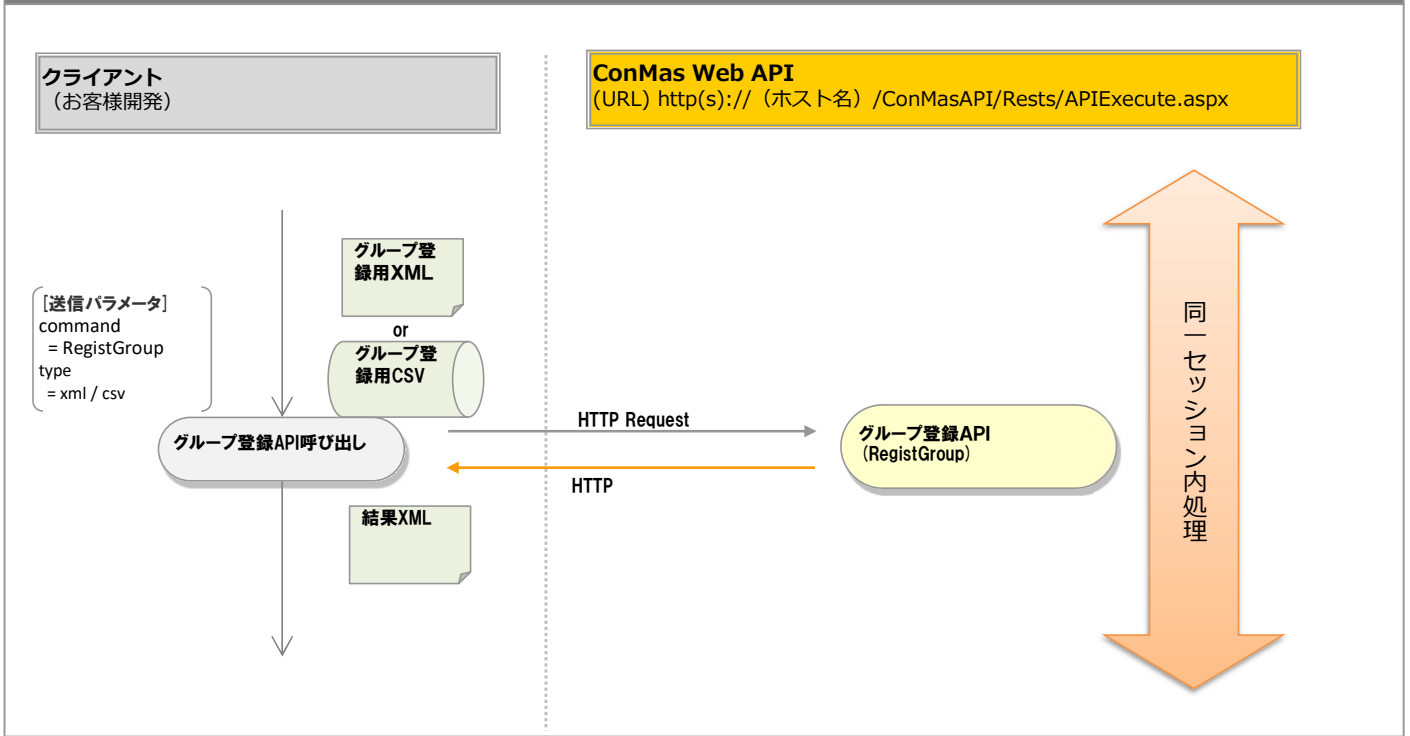
ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
group	1..*				
groupId	1	グループID			
groupName	1	グループ名称			
upperGroupId	1	親グループID			
groupIdPath	1	グループIDパス			
groupNamePath	1	グループ名称パス			
roleMstRead	1	ロール (マスター参照)		0:権限なし、1:権限あり	
roleMstUpdate	1	ロール (マスター編集)		0:権限なし、1:権限あり	
roleMstCreate	1	ロール (マスター作成)		0:権限なし、1:権限あり	
roleMstDelete	1	ロール (マスター削除)		0:権限なし、1:権限あり	
roleDefRead	1	ロール (定義参照)		0:権限なし、1:権限あり	
roleDefUpdate	1	ロール (定義編集)		0:権限なし、1:権限あり	
roleDefCreate	1	ロール (定義作成)		0:権限なし、1:権限あり	
roleDefDelete	1	ロール (定義削除)		0:権限なし、1:権限あり	
roleRepRead	1	ロール (帳票参照)		0:権限なし、1:権限あり	
roleRepUpdate	1	ロール (帳票編集)		0:権限なし、1:権限あり	
roleRepCreate	1	ロール (帳票作成)		0:権限なし、1:権限あり	
roleRepDelete	1	ロール (帳票削除)		0:権限なし、1:権限あり	
groupRemarks	1	グループ備考			
registTerm	1	登録端末			
registUser	1	登録者			
registTime	1	登録日時			
updateTerm	1	更新端末			
updateUser	1	更新者			
updateTime	1	更新日時			

CSVレイアウト (ダウンロード用)

■ トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	グループID			数値	
2	グループ名称			文字列	
3	親グループID			数値	
4	グループIDパス			文字列	
5	グループ名称パス			文字列	
6	ロール (マスター参照)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
7	ロール (マスター編集)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
8	ロール (マスター作成)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
9	ロール (マスター削除)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
10	ロール (定義参照)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
11	ロール (定義編集)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
12	ロール (定義作成)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
13	ロール (定義削除)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
14	ロール (帳票参照)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
15	ロール (帳票編集)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
16	ロール (帳票作成)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
17	ロール (帳票削除)	0:権限なし、1:権限あり		数値	
18	グループ備考			文字列	
19	登録端末			文字列	
20	登録者			文字列	
21	登録日時			日時	
22	更新端末			文字列	
23	更新者			文字列	
24	更新日時			日時	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	RegistGroup
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	
dataFile	データファイル	登録用のXMLまたはCSVファイル	必須

<レスポンス> ※共通のレスポンスを使用

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
comas	ルート				
results	1				
result					
code	1	結果コード		各コマンド共通を参照	
remark	1	結果内容			

■エラーコード表

エラーコード	メッセージ	説明
00000	Success	正常終了
10000	Record Error	その他行エラー
10010	Format Error	1件分のデータ形式が不正
10020	Databse Error	データベース登録に失敗
10030	File Open Error	アップロードファイルのオープンに失敗
10040	File Read Error	ファイルの読み込みに失敗
11000	Field Error (columnName)	その他項目エラー
11010	No Value Error (columnName)	必須項目無し
11020	Input Error (columnName)	入力値不正
11030	Numeric Error (columnName)	数値エラー
11040	DateTime Error (columnName)	日付書式エラー

XMLレイアウト (アップロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■定義/帳票

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
group	1..*				
action	1	処理区分	◎	A:新規追加 U:更新 D:削除 M:マージ	部分更新の場合は、項目値に、 {ignore}を設定することで、 更新対象の項目から除外される。
groupId	1	グループID	△	A:新規追加の場合は空で良い	
groupName	1	グループ名称	△	A:新規追加の場合は必須	
upperGroupId	1	親グループID			
roleMstRead	1	ルール (マスター参照)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstUpdate	1	ルール (マスター編集)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstCreate	1	ルール (マスター作成)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstDelete	1	ルール (マスター削除)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleDefRead	1	ルール (定義参照)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleDefUpdate	1	ルール (定義編集)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleDefCreate	1	ルール (定義作成)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleDefDelete	1	ルール (定義削除)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleRepRead	1	ルール (帳票参照)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleRepUpdate	1	ルール (帳票編集)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleRepCreate	1	ルール (帳票作成)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleRepDelete	1	ルール (帳票削除)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
groupRemarks	1	グループ備考			

CSVレイアウト (アップロード用)

■トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	処理区分	A:新規追加 U:更新 D:削除 M:マージ	◎	文字列	部分更新の場合は、項目値に、 {ignore}を設定することで、 更新対象の項目から除外される。
2	グループID	A:新規追加の場合は空で良い	△	数値	
3	グループ名称	A:新規追加の場合は必須	△	文字列	
4	親グループID		◎	数値	空文字OK
5	ルール (マスター参照)	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
6	ルール (マスター編集)	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
7	ルール (マスター作成)	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
8	ルール (マスター削除)	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
9	ルール (定義参照)	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
10	ルール (定義編集)	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
11	ルール (定義作成)	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
12	ルール (定義削除)	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
13	ルール (帳票参照)	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
14	ルール (帳票編集)	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
15	ルール (帳票作成)	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
16	ルール (帳票削除)	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
17	グループ備考		◎	文字列	空文字OK

グループ登録APIの拡張について

Version:8.0.22080より、65項目が設定できるように拡張されました。

- ・今まで（17項目）のXML/CSVも問題なくお使いいただけます。
- ・拡張版のXML/CSVを用いてグループ登録を行う場合、65項目すべての値が必須になります。

- ・ **8.0.22080より前のバージョン**
17項目必須
- ・ **8.0.22080以降のバージョン** 17項目指定の場合
17項目必須
- ・ **8.0.22080以降のバージョン** 18項目以降を指定する場合
65項目必須

65項目拡張XMLレイアウト (アップロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■ 定義/帳票

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
group	1..*				
action	1	処理区分	◎	A:新規追加 U:更新 D:削除 M:マージ	部分更新の場合は、項目値に、 {ignore}を設定することで、 更新対象の項目から除外される。
groupId	1	グループID	△	A:新規追加の場合は空で良い	
groupName	1	グループ名称	△	A:新規追加の場合は必須	
upperGroupId	1	親グループID			
roleMstRead	1	ロール (マスター参照)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstUpdate	1	ロール (マスター編集)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstCreate	1	ロール (マスター作成)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstDelete	1	ロール (マスター削除)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleDefRead	1	ロール (定義参照)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleDefUpdate	1	ロール (定義編集)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleDefCreate	1	ロール (定義作成)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleDefDelete	1	ロール (定義削除)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleRepRead	1	ロール (帳票参照)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleRepUpdate	1	ロール (帳票編集)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleRepCreate	1	ロール (帳票作成)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleRepDelete	1	ロール (帳票削除)	◎	0:権限なし、1:権限あり	
groupRemarks	1	グループ備考			

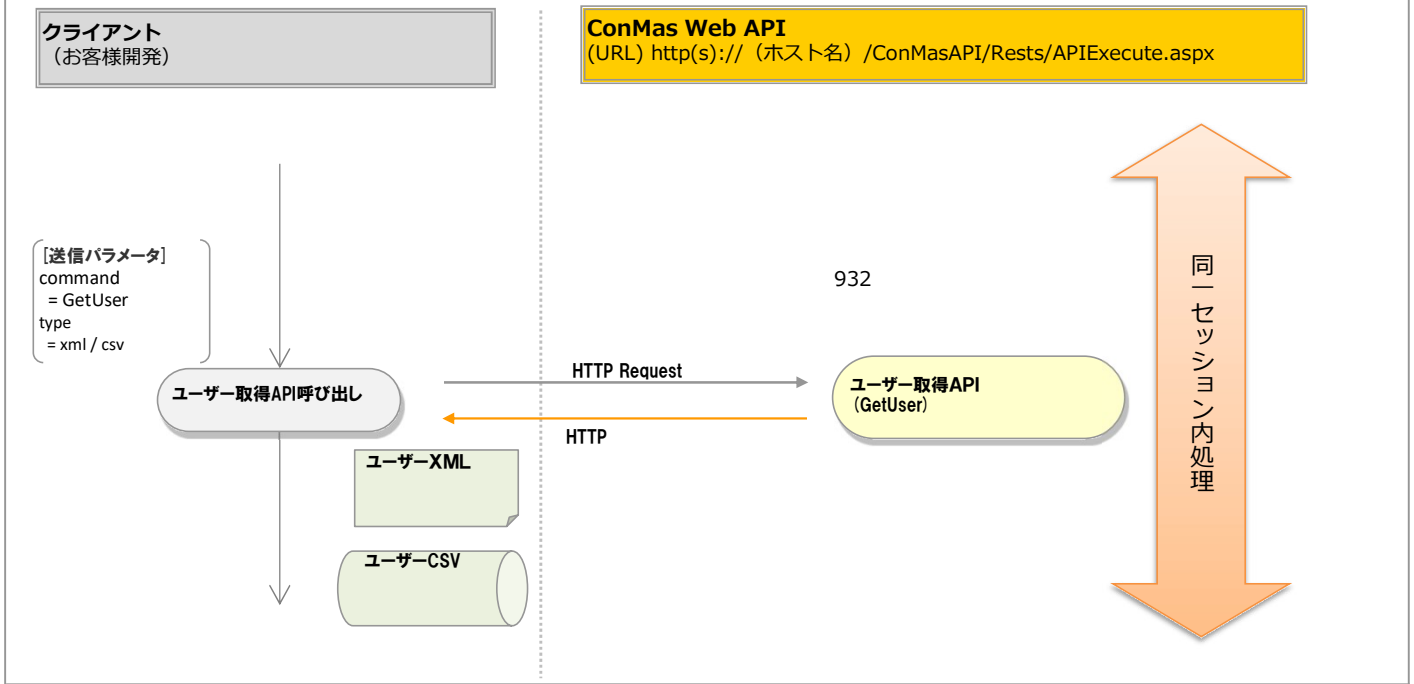
roleMstUserRead	1	ユーザー参照権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstUserUpdate	1	ユーザー編集権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstUserCreate	1	ユーザー作成権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstUserDelete	1	ユーザー削除権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstTerminalRead	1	端末参照権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstTerminalUpdate	1	端末編集権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstTerminalDelete	1	端末削除権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstSystemRead	1	システム設定参照権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstSystemUpdate	1	システム設定編集権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstSystemCreate	1	システム設定作成権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstSystemDelete	1	システム設定削除権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstDataRead	1	データ管理参照権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstDataUpdate	1	データ管理編集権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstDataCreate	1	データ管理作成権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleMstDataDelete	1	データ管理削除権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleDefReadManager	1	帳票定義参照権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleDefUpdateManager	1	帳票定義編集権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleDefDeleteManager	1	帳票定義削除権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleRepReadManager	1	入力帳票参照権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleRepUpdateManager	1	入力帳票編集権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleRepDeleteManager	1	入力帳票削除権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleRepSuperManager	1	入力帳票管理権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleDataOutput	1	データ出力権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleAutoGenerate	1	自動帳票作成権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleLabelReadManager	1	ラベル管理参照権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleLabelCreateManager	1	ラベル管理作成権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleLabelUpdateManager	1	ラベル管理編集権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleLabelDeleteManager	1	ラベル管理削除権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleLibraryRead	1	図書管理参照権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleLibraryUpdate	1	図書管理編集権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleLibraryCreate	1	図書管理作成権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleLibraryDelete	1	図書管理削除権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleScheduleRead	1	スケジュール参照権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleScheduleUpdate	1	スケジュール編集権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleScheduleCreate	1	スケジュール作成権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleScheduleDelete	1	スケジュール削除権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleCustomTableRead	1	カスタムマスタ参照権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleCustomTableUpdate	1	カスタムマスタ編集権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleCustomMenuRead	1	カスタムメニュー参照権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleCustomMenuUpdate	1	カスタムメニューメンテナンス	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleBinderRead	1	バインダー参照権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleBinderUpdate	1	バインダー設定権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleBinderDelete	1	バインダー削除権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleApiExecute	1	API権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleDefApprove	1	公開可能権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleIrfdRead	1	デフォルト i-Repo FreeDraw参照権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
roleIrfdUpdate	1	デフォルト i-Repo FreeDraw編集権限	◎	0:権限なし、1:権限あり	
irfdTemplateId	1	i-Repo FreeDraw 設定テンプレートID	◎		i-Repo FreeDraw設定テンプレートに設定されているIDのみ指定可能。 i-Repo FreeDraw オプション未契約の場合、1固定。

■ トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	処理区分	A:新規追加 U:更新 D:削除 M:マージ	◎	文字列	部分更新の場合は、項目値に、 {ignore}を設定することで、 更新対象の項目から除外される。
2	グループID	A:新規追加の場合は空で良い	△	数値	
3	グループ名称	A:新規追加の場合は必須	△	文字列	
4	親グループID			数値	空文字OK
5	ルール（マスター参照）	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
6	ルール（マスター編集）	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
7	ルール（マスター作成）	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
8	ルール（マスター削除）	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
9	ルール（定義参照）	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
10	ルール（定義編集）	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
11	ルール（定義作成）	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
12	ルール（定義削除）	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
13	ルール（帳票参照）	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
14	ルール（帳票編集）	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
15	ルール（帳票作成）	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
16	ルール（帳票削除）	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
17	グループ備考			文字列	空文字OK

18	ユーザー参照権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
19	ユーザー編集権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
20	ユーザー作成権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
21	ユーザー削除権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
22	端末参照権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
23	端末編集権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
24	端末削除権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
25	システム設定参照権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
26	システム設定編集権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
27	システム設定作成権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
28	システム設定削除権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
29	データ管理参照権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
30	データ管理編集権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
31	データ管理作成権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
32	データ管理削除権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
33	帳票定義参照権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
34	帳票定義編集権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
35	帳票定義削除権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
36	入力帳票参照権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
37	入力帳票編集権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
38	入力帳票削除権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
39	入力帳票管理権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
40	データ出力権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
41	自動帳票作成権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
42	ラベル管理参照権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
43	ラベル管理作成権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
44	ラベル管理編集権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
45	ラベル管理削除権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
46	図書管理参照権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
47	図書管理編集権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
48	図書管理作成権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
49	図書管理削除権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
50	スケジュール参照権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
51	スケジュール編集権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
52	スケジュール作成権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
53	スケジュール削除権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
54	カスタムマスタ参照権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
55	カスタムマスタ編集権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
56	カスタムメニュー参照権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
57	カスタムメニューメンテナンス	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
58	バインダー参照権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
59	バインダー設定権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
60	バインダー削除権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
61	API権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
62	公開可能権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
63	デフォルト i-Repo FreeDraw参照権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
64	デフォルト1 i-Repo FreeDraw編集権限	0:権限なし、1:権限あり	◎	数値	
65	i-Repo FreeDraw 設定テンプレートID		◎	数値	i-Repo FreeDraw設定テンプレートに設定されているIDのみ指定可能。 i-Repo FreeDraw オプション未契約の場合、1固定。

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetUser
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	type=csvの場合のみ適用
withImprint	印影取得	true:印影を取得する(base64文字列)、false:取得しない	
withAdmin	conmasadminを取得する	true:取得する(既定)、false:取得しない	
userId	ユーザーID	指定のユーザーIDの情報のみに絞る	

エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報(エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知?
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)

XMLレイアウト (ダウンロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■定義/帳票

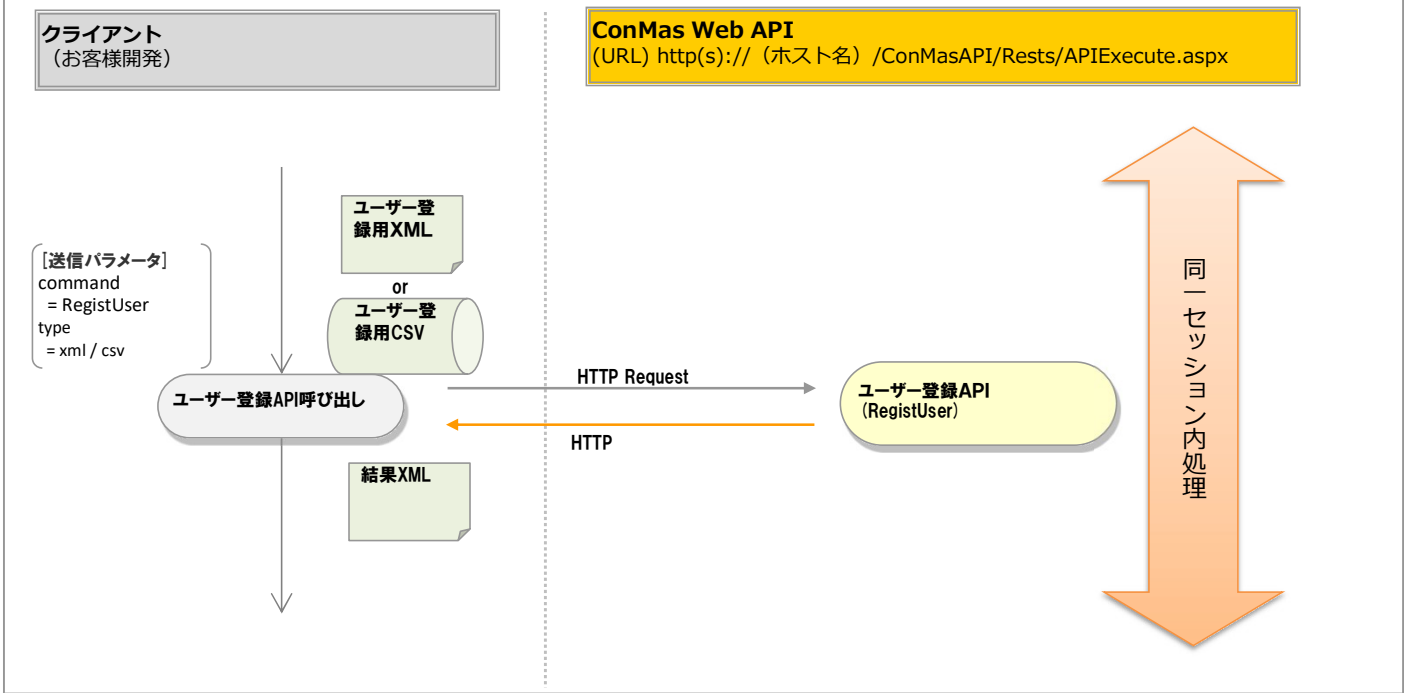
ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
user	1..*				
userId	1	ユーザー I D			
userName	1	ユーザー名称			
email	1	メールアドレス		メールアドレス形式	
useStartTime	1	利用開始日時		yyyy/MM/dd HH:mm:ss	
useEndTime	1	利用終了日時		yyyy/MM/dd HH:mm:ss	
approvalSign	1	印影イメージ		PNG形式base64エンコード文字列	
registTerm	1	登録端末			
registUser	1	登録者			
registTime	1	登録日時			
updateTerm	1	更新端末			
updateUser	1	更新者			
updateTime	1	更新日時			
passwordChangeTime	1	パスワード最終更新日時		yyyy/MM/dd HH:mm:ss	
amivoiceEnable	1	音声入力利用可否		1:可 0 または空は不可	
i-RepoFreeDrawEnable	1	i-RepoFreeDraw利用可否		1:可 0 または空は不可	

CSVレイアウト (ダウンロード用)

■トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	ユーザー I D			文字列	
2	ユーザー名称			文字列	
3	メールアドレス	メールアドレス形式		文字列	
4	利用開始日時	yyyy/MM/dd HH:mm:ss		文字列	
5	利用終了日時	yyyy/MM/dd HH:mm:ss		文字列	
6	印影イメージ	PNG形式base64エンコード文字列		文字列	
7	登録端末			文字列	
8	登録者			文字列	
9	登録日時			日時	
10	更新端末			文字列	
11	更新者			文字列	
12	更新日時			日時	
13	パスワード最終更新日時	yyyy/MM/dd HH:mm:ss		日時	
14	音声入力利用可否	1:可 0 または空は不可		数値	
15	i-RepoFreeDraw利用可否	1:可 0 または空は不可		数値	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	RegisterUser
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	
dataFile	データファイル	登録用のXMLまたはCSVファイル	必須

<レスポンス> ※共通のレスポンスを使用

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
results	1				
result					
code	1	結果コード		各コマンド共通を参照	
remark	1	結果内容			

■エラーコード表

エラーコード	メッセージ	説明
00000	Success	正常終了
10000	Record Error	その他行エラー
10010	Format Error	1件分のデータ形式が不正
10020	Datbase Error	データベース登録に失敗
10030	File Open Error	アップロードファイルのオープンに失敗
10040	File Read Error	ファイルの読み込みに失敗
11000	Field Error (columnName)	その他項目エラー
11010	No Value Error (columnName)	必須項目無し
11020	Input Error (columnName)	入力値不正
11030	Numeric Error (columnName)	数値エラー
11040	DateTime Error (columnName)	日付書式エラー
11050	Licence Error	ユーザーライセンス数超過エラー

XMLレイアウト (アップロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■ 定義/帳票

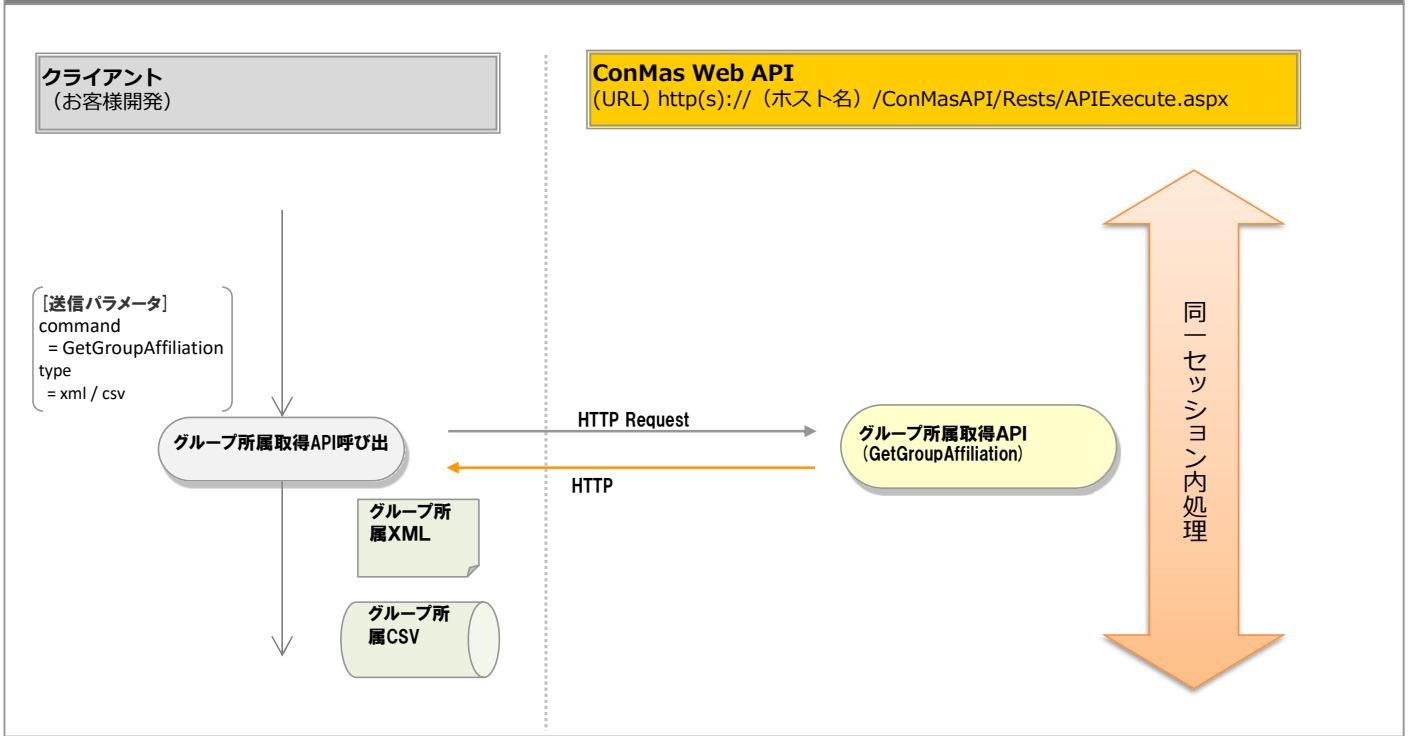
ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
user	1..*				
action	1	処理区分	◎	A:新規追加 U:更新 D:削除 M:マージ	部分更新の場合は、項目値に、 {ignore}を設定することで、 更新対象の項目から除外される。
userId	1	ユーザーID	◎		
password	1	パスワード	△	D:削除 以外の場合は必須	
userName	1	ユーザー名称	△	D:削除 以外の場合は必須	
email	1	メールアドレス		メールアドレス形式	
useStartTime	1	利用開始日時	△	D:削除 以外の場合は必須	yyyy/MM/dd HH:mm:ss
useEndTime	1	利用終了日時	△	D:削除 以外の場合は必須	yyyy/MM/dd HH:mm:ss
approvalSign	1	印影イメージ		PNG形式base64エンコード文字列	

CSVレイアウト (アップロード用)

■ トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	処理区分	A:新規追加 U:更新 D:削除 M:マージ	◎	文字列	部分更新の場合は、項目値に、 {ignore}を設定することで、 更新対象の項目から除外される。
2	ユーザーID		◎	文字列	
3	パスワード	D:削除 以外の場合は必須	△	文字列	
4	ユーザー名称	D:削除 以外の場合は必須	△	文字列	
5	メールアドレス	メールアドレス形式		文字列	
6	利用開始日時	D:削除 以外の場合は必須	△	文字列	yyyy/MM/dd HH:mm:ss
7	利用終了日時	D:削除 以外の場合は必須	△	文字列	yyyy/MM/dd HH:mm:ss
8	印影イメージ	PNG形式base64エンコード文字列		文字列	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetGroupAffiliation
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	

エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。
実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas		ルート		
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知?
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)

XMLレイアウト (ダウンロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■ 定義 / 帳票

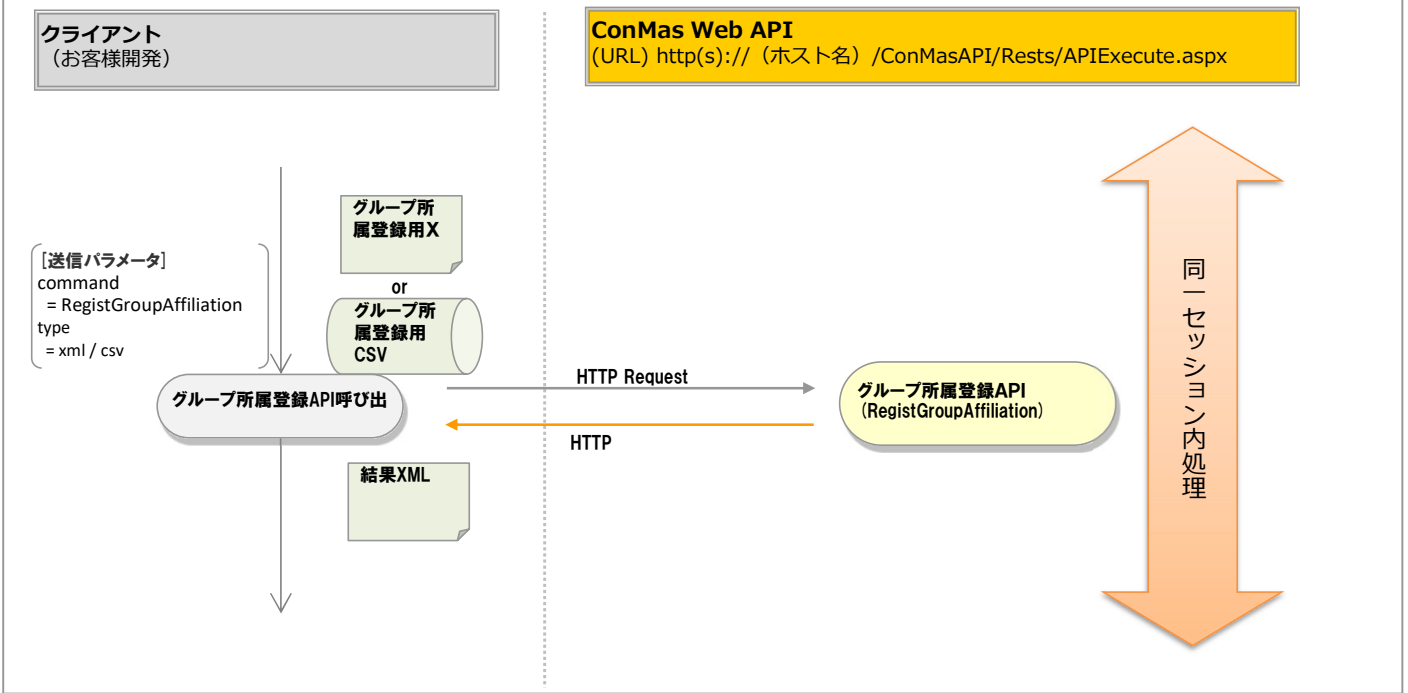
ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
groupAffiliation	1..*				
groupAffiliation	1	groupId		グループ I D	
groupAffiliation	1	userId		ユーザー I D	
groupAffiliation	1	registTerm		登録端末	
groupAffiliation	1	registUser		登録者	
groupAffiliation	1	registTime		登録日時	
groupAffiliation	1	updateTerm		更新端末	
groupAffiliation	1	updateUser		更新者	
groupAffiliation	1	updateTime		更新日時	

CSVレイアウト (ダウンロード用)

■ トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	グループ I D			数値	
2	ユーザー I D			文字列	
3	登録端末			文字列	
4	登録者			文字列	
5	登録日時			日時	
6	更新端末			文字列	
7	更新者			文字列	
8	更新日時			日時	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	RegistGroupAffiliation
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	
dataFile	データファイル	登録用のXMLまたはCSVファイル	必須

<レスポンス> ※共通のレスポンスを使用

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
comas	ルート				
results	1				
result					
code	1	結果コード		各コマンド共通を参照	
remark	1	結果内容			

■エラーコード表

エラーコード	メッセージ	説明
00000	Success	正常終了
10000	Record Error	その他行エラー
10010	Format Error	1件分のデータ形式が不正
10020	Datbase Error	データベース登録に失敗
10030	File Open Error	アップロードファイルのオープンに失敗
10040	File Read Error	ファイルの読み込みに失敗
11000	Field Error (columnName)	その他項目エラー
11010	No Value Error (columnName)	必須項目無し
11020	Input Error (columnName)	入力値不正
11030	Numeric Error (columnName)	数値エラー
11040	DateTime Error (columnName)	日付書式エラー

XMLレイアウト (アップロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■ 定義 / 帳票

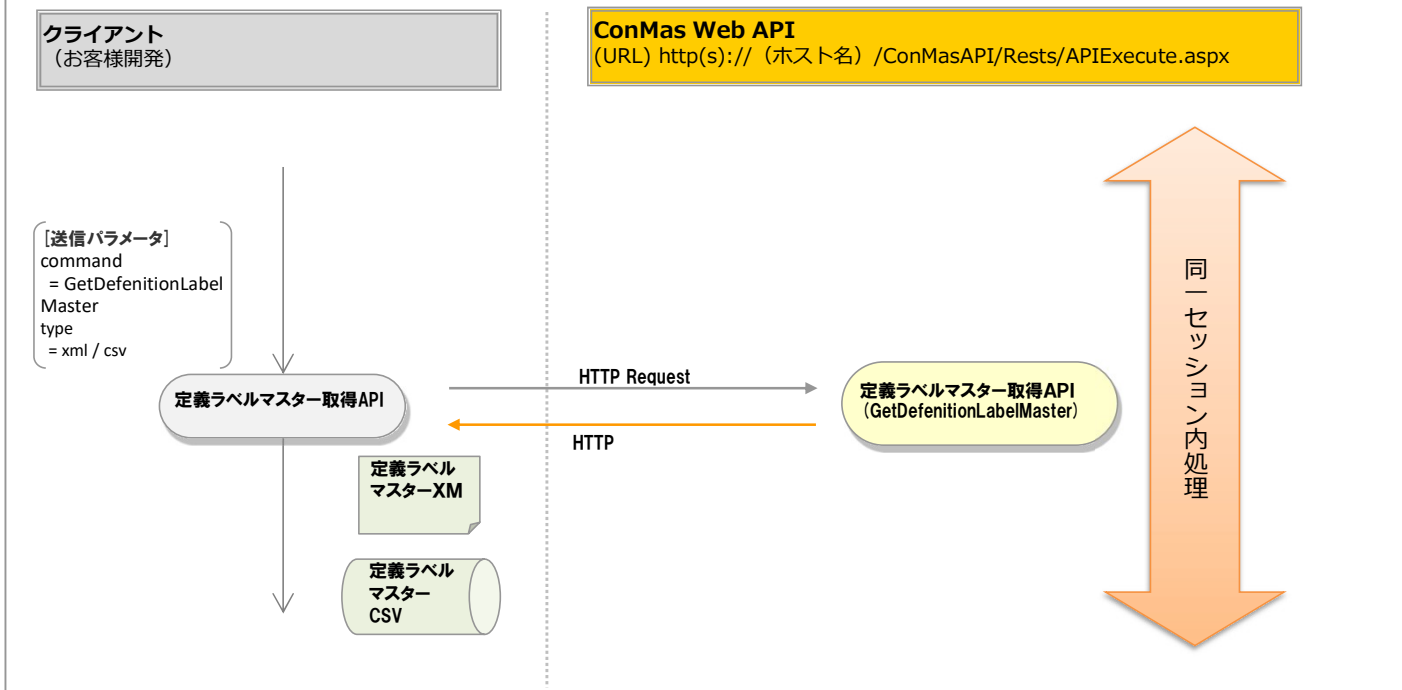
ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
groupAffiliation	1..*				
action	1	処理区分	○	A:新規追加 D:削除	全て主キーのため追加と削除のみ。 重複した場合は一意制約違反でエラー。
groupId	1	グループID	○		
userId	1	ユーザーID	○		

CSVレイアウト (アップロード用)

■ トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	処理区分	A:新規追加 D:削除	○	文字列	全て主キーのため追加と削除のみ。 重複した場合は一意制約違反でエラー。
2	グループID		○	数値	
3	ユーザーID		○	文字列	

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetDefenitionLabelMaster
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	

エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas		ルート		
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知?
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)

XMLレイアウト (ダウンロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■定義/帳票

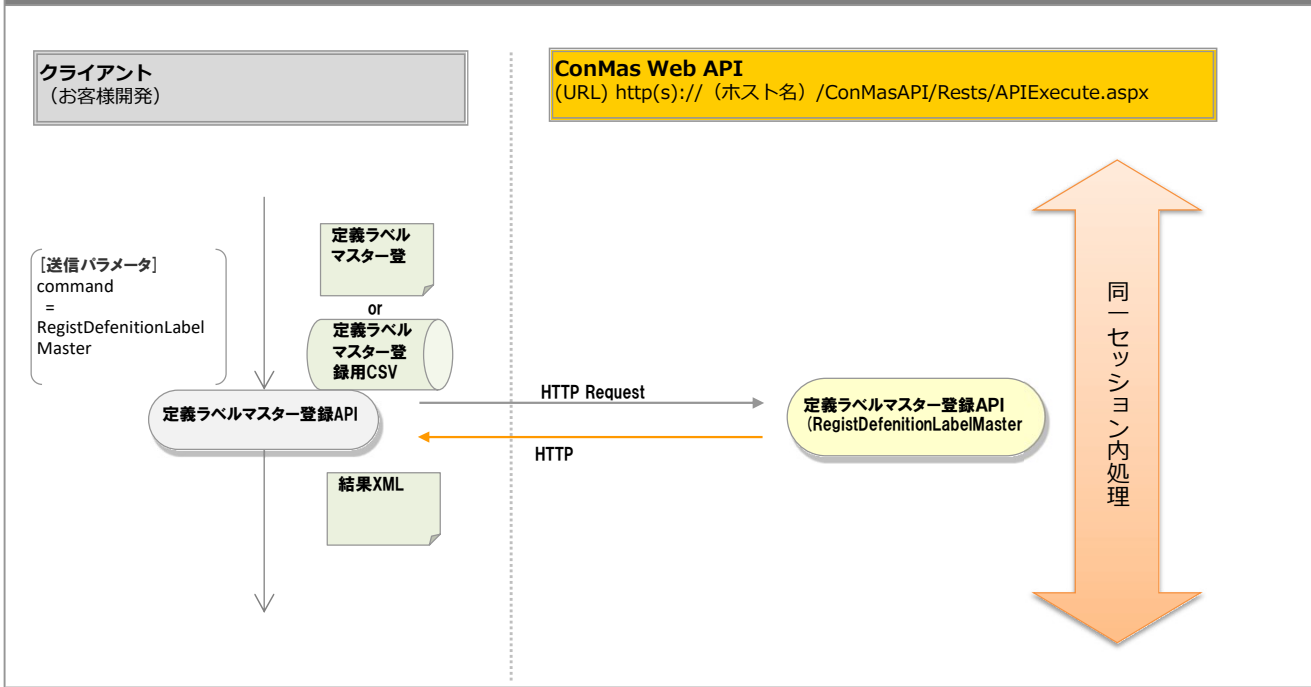
ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
definitionLabelMaster	1..*				
labelId	1	ラベルID			
upperLabelId	1	親ラベルID			
labelName	1	ラベル名称			
labelIconId	1	アイコンID			
labelRemarks	1	備考			
displayNumber	1	表示順			
registTerm	1	登録端末			
registUser	1	登録者			
registTime	1	登録日時			
updateTerm	1	更新端末			
updateUser	1	更新者			
updateTime	1	更新日時			
autoDelete	1	ラベル自動削除		0:自動削除しない 1:自動削除する	帳票定義削除時、このラベルに属する帳票定義が存在しない場合に自動で削除するかどうか
labelRoleGroup	1	ラベル参照権限グループ		ラベル参照可能なグループIDがセミコロン区切りで設定される。 例) 12;14;15	空の場合は、参照権限設定なし

CSVレイアウト (ダウンロード用)

■トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	ラベルID	A:新規追加の場合は空とする	△	数値	
2	親ラベルID			数値	
3	ラベル名称	A:新規追加の場合は必須	△	文字列	
4	アイコンID	1~10の範囲の整数を設定	◎	数値	
5	備考			文字列	
6	表示順			数値	
7	登録端末			文字列	
8	登録者			文字列	
9	登録日時			日時	
10	更新端末			文字列	
11	更新者			文字列	
12	更新日時			日時	
13	ラベルの自動削除	0:自動削除しない 1:自動削除する		数値	帳票定義削除時、このラベルに属する帳票定義が存在しない場合に自動で削除するかどうか
14	ラベル参照グループ	ラベル参照可能なグループIDがセミコロン区切りで設定される。 例) 12;14;15		文字列	空の場合は、参照権限設定なし

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	RegistDefenitionLabelMaster
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	
dataFile	データファイル	登録用のXMLまたはCSVファイル	必須

<レスポンス> ※共通のレスポンスを使用

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
results	1				
result					
code	1	結果コード		各コマンド共通を参照	
remark	1	結果内容			

■エラーコード表

エラーコード	メッセージ	説明
00000	Success	正常終了
10000	Record Error	その他行エラー
10010	Format Error	1件分のデータ形式が不正
10020	Databse Error	データベース登録に失敗
10030	File Open Error	アップロードファイルのオープンに失敗
10040	File Read Error	ファイルの読み込みに失敗
11000	Field Error (columnName)	その他項目エラー
11010	No Value Error (columnName)	必須項目無し
11020	Input Error (columnName)	入力値不正
11030	Numeric Error (columnName)	数値エラー
11040	DateTime Error (columnName)	日付書式エラー
11050	labelRoleGroup No Data	ラベル参照権限に指定されたグループID不正

XMLレイアウト (アップロード用)

要素 (単一) 要素 (複数) 属性

■ 定義 / 帳票

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
definitionLabelMaster	1..*				
action	1	処理区分	◎	A:新規追加 U:更新 D:削除 M:マージ	部分更新の場合は、項目値に、 {ignore}を設定することで、 更新対象の項目から除外される。
labelId	1	ラベルID	◎	A:新規追加の場合は空とする	
upperLabelId	1	親ラベルID			エレメントがない場合は、クリア
labelName	1	ラベル名称	◎	A:新規追加の場合は必須	
labelIconId	1	アイコンID	◎	1~10の範囲の整数を設定	
labelRemarks	1	備考			エレメントがない場合は、クリア
displayNumber	1	表示順	◎		
autoDelete	1	ラベル自動削除設定		0:しない(既定) 1:する	設定すると帳票定義削除時、 このラベルに属する帳票定義が存在しない 場合に自動で削除します。
labelRoleGroup	0..1	ラベル参照権限グループ		ラベル参照可能なグループIDが セミコロン区切りで設定する。 例) 12;14;15 ※クリアしたい場合は、-1を指定します。	・設定値なし 又は {ignore}の場合は、 何もしない。 ・処理区分がU:更新の場合は、又は レコードが存在してマージ(更新) の場合、権限情報は指定された グループ内容で置き換えます。 ・参照権限のクリアのみ行いたい場合は、 値を"-1"固定とします。

CSVレイアウト (アップロード用)

■ トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	処理区分	A:新規追加 U:更新 D:削除 M:マージ	◎	文字列	部分更新の場合は、項目値に、 {ignore}を設定することで、 更新対象の項目から除外される。
2	ラベルID	A:新規追加の場合は空とする	△	数値	
3	親ラベルID			数値	
4	ラベル名称	A:新規追加の場合は必須	△	文字列	
5	アイコンID	1~10の範囲の整数を設定	◎	数値	
6	備考			文字列	
7	表示順		◎	数値	
8	ラベル参照グループ	ラベル参照可能なグループIDが セミコロン区切りで設定する。 例) 12;14;15 ※クリアしたい場合は、-1を指定します。		文字列	・設定値なし 又は {ignore}の場合は、 何もしない。 ・処理区分がU:更新の場合は、又は レコードが存在してマージ(更新) の場合、権限情報は指定された グループ内容で置き換えます。 ・参照権限のクリアのみ行いたい場合は、 値を"-1"固定とします。
9	ラベル自動削除設定	0:しない(既定) 1:する		数値	設定すると帳票定義削除時、 このラベルに属する帳票定義が存在しない場合に自動 で削除します。

ここまでは
"カンマ"必須

ラベル参照グループのみ更新するには、更新対象外としたい各項目に {ignore} を指定します。

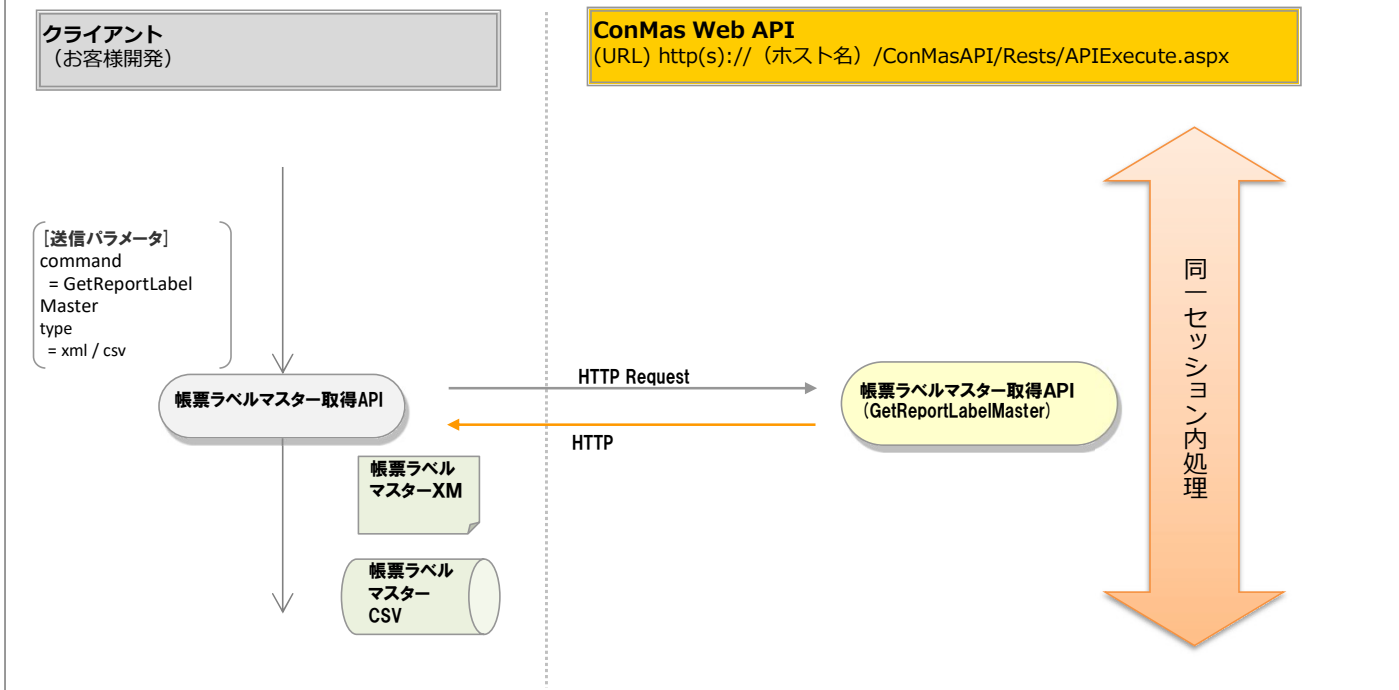
XMLサンプル

```
<conmas>
<definitionLabelMaster>
<action>U</action>
<labelId>ラベルID</labelId>
<upperLabelId>{ignore}</upperLabelId>
<labelName>{ignore}</labelName>
<labelIconId>{ignore}</labelIconId>
<labelRemarks>{ignore}</labelRemarks>
<displayNumber>{ignore}</displayNumber>
<labelRoleGroup>グループIDを";"区切りで</labelRoleGroup>
</definitionLabelMaster>
</conmas>
```

CSVサンプル

```
U,ラベルID,{ignore},{ignore},{ignore},{ignore},{ignore},グループIDを";"区切りで
```

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetReportLabelMaster
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	

エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas		ルート		
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知?
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)

XMLレイアウト (ダウンロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

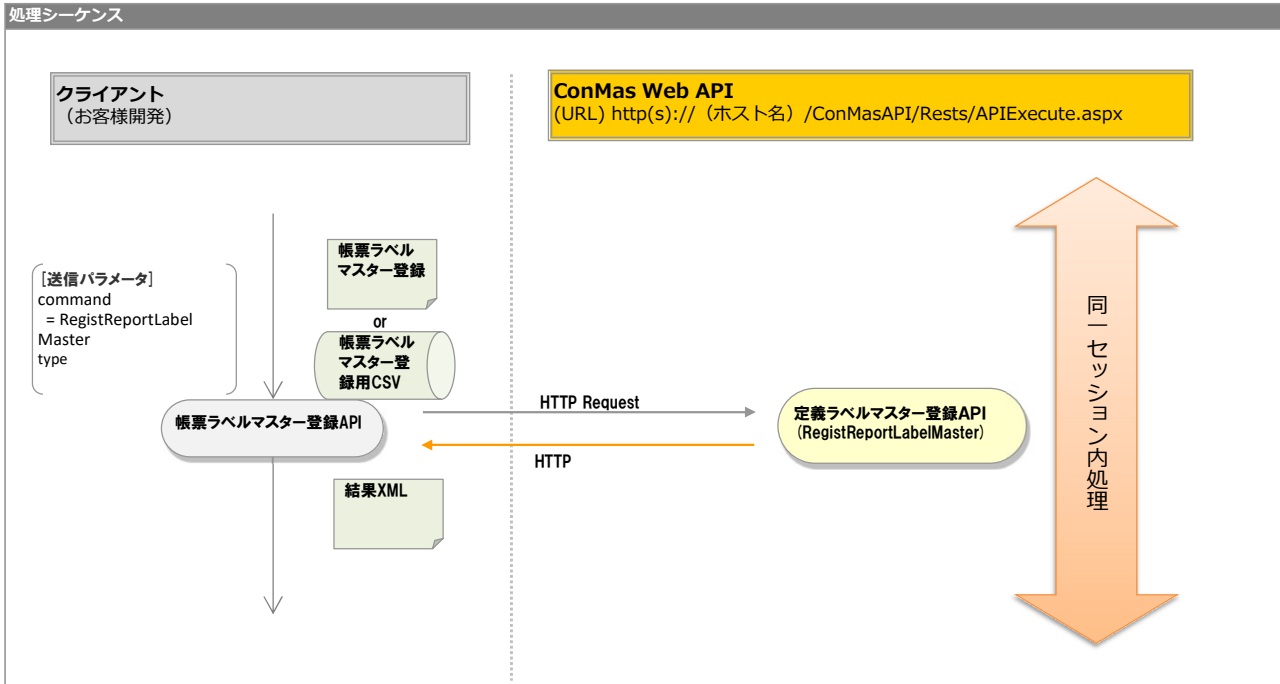
■ 定義/帳票

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
reportLabelMaster	1..*				
labelId	1	ラベルID			
upperLabelId	1	親ラベルID			
labelName	1	ラベル名称			
labelIconId	1	アイコンID			
labelRemarks	1	備考			
displayNumber	1	表示順			
registTerm	1	登録端末			
registUser	1	登録者			
registTime	1	登録日時			
updateTerm	1	更新端末			
updateUser	1	更新者			
updateTime	1	更新日時			
labelRoleGroup	1	ラベル参照権限グループ		ラベル参照可能なグループIDがセミコロン区切りで設定される。 例) 12;14;15	空の場合は、参照権限設定なし

CSVレイアウト (ダウンロード用)

■ トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	ラベルID	A:新規追加の場合は空とする	△	数値	
2	親ラベルID			数値	
3	ラベル名称	A:新規追加の場合は必須	△	文字列	
4	アイコンID	1~10の範囲の整数を設定	◎	数値	
5	備考			文字列	
6	表示順			数値	
7	登録端末			文字列	
8	登録者			文字列	
9	登録日時			日時	
10	更新端末			文字列	
11	更新者			文字列	
12	更新日時			日時	
13	ラベル参照グループ	ラベル参照可能なグループIDがセミコロン区切りで設定される。 例) 12;14;15		文字列	空の場合は、参照権限設定なし



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	RegistReportLabelMaster
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	
dataFile	データファイル	登録用のXMLまたはCSVファイル	必須

<レスポンス> ※共通のレスポンスを使用

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
results	1				
result					
code	1	結果コード		各コマンド共通を参照	
remark	1	結果内容			

■エラーコード表

エラーコード	メッセージ	説明
0000	Success	正常終了
1000	Record Error	その他行エラー
1001	Format Error	1件分のデータ形式が不正
1002	Databse Error	データベース登録に失敗
1003	File Open Error	アップロードファイルのオープンに失敗
1004	File Read Error	ファイルの読み込みに失敗
1100	Field Error (columnName)	その他項目エラー
1101	No Value Error (columnName)	必須項目無し
1102	Input Error (columnName)	入力値不正
1103	Numeric Error (columnName)	数値エラー
1104	DateTime Error (columnName)	日付書式エラー

XMLレイアウト (アップロード用)

要素 (単一) 要素 (複数) 属性

■定義/帳票

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
reportLabelMaster	1..*				
action	1	処理区分	○	A:新規追加 U:更新 D:削除 M:マージ	部分更新の場合は、項目値に、 {ignore}を設定することで、 更新対象の項目から除外される。
labelId	1	ラベルID	○	A:新規追加の場合は空とする	システムキーモードONの場合はセット可能
upperLabelId	1	親ラベルID			エレメントがない場合は、クリア
labelName	1	ラベル名称	○	A:新規追加の場合は必須	
labelIconId	1	アイコンID	○	1~10の範囲の整数を設定	
labelRemarks	1	備考			エレメントがない場合は、クリア
displayNumber	1	表示順	○		"1"以上の値
autoDelete	1	ラベル自動削除設定		0:しない(既定) 1:する	設定すると入力帳票削除時、 このラベルに属する入力帳票が存在しない 場合に自動で削除します。
labelRoleGroup	0..1	ラベル参照権限グループ		ラベル参照可能なグループIDが セミコロン区切りで設定する。 例) 12;14;15 ※クリアしたい場合は、-1 を指定します。	・設定値なし 又は {ignore}の場合は、 何もしない。 ・処理区分がU:更新の場合は、又は レコードが存在してマージ (更新) の場合、権限情報は指定された グループ内容で置き換えます。 ・参照権限のクリアのみ行いたい場合は、 値を"-1"固定とします。

CSVレイアウト (アップロード用)

■トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	処理区分	A:新規追加 U:更新 D:削除 M:マージ	○	文字列	部分更新の場合は、項目値に、 {ignore}を設定することで、 更新対象の項目から除外される。
2	ラベルID	A:新規追加の場合は空とする	△	数値	
3	親ラベルID			数値	
4	ラベル名称	A:新規追加の場合は必須	△	文字列	
5	アイコンID	1~10の範囲の整数を設定	○	数値	
6	備考			文字列	
7	表示順		○	数値	"1"以上の値
8	ラベル参照グループ	ラベル参照可能なグループIDが セミコロン区切りで設定する。 例) 12;14;15 ※クリアしたい場合は、-1 を指定します。		文字列	・設定値なし 又は {ignore}の場合は、 何もしない。 ・処理区分がU:更新の場合は、又は レコードが存在してマージ (更新) の場合、権限情報は指定された グループ内容で置き換えます。 ・参照権限のクリアのみ行いたい場合は、 値を"-1"固定とします。
9	ラベル自動削除設定	0:しない(既定) 1:する		数値	設定すると入力帳票削除時、 このラベルに属する入力帳票が存在しない場合に 自動で削除します。

ここまでは
"カンマ"必須

XML,CSVサンプル

ラベル参照グループのみ更新するには、更新対象外としたい各項目に {ignore} を指定します。

XMLサンプル

```
<conmas>
<reportLabelMaster>
<action>U</action>
<labelId>ラベルID</labelId>
<upperLabelId>{ignore}</upperLabelId>
<labelName>{ignore}</labelName>
<labelIconId>{ignore}</labelIconId>
<labelRemarks>{ignore}</labelRemarks>
<displayNumber>{ignore}</displayNumber>
<labelRoleGroup>グループIDを";"区切りで</labelRoleGroup>
</reportLabelMaster>
</conmas>
```

CSVサンプル

U,ラベルID,{ignore},{ignore},{ignore},{ignore},{ignore},グループIDを";"区切りで

システムキーモード

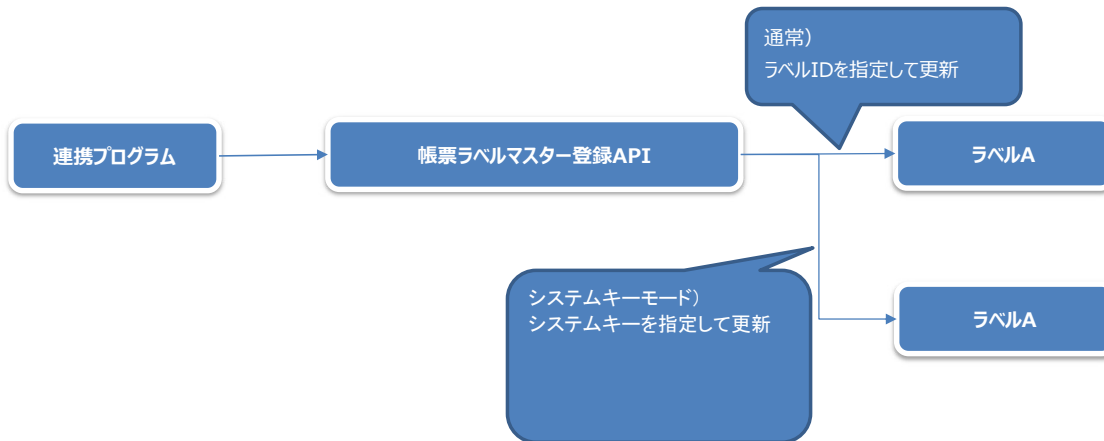
以下を設定することで、アップロードXML,CSVのlabelId (ラベルID) を任意の値としてのシステムキーを指定することができます
ラベルIDが自動採番値であるのに対し、システムキーは任意のキーとなるため自動連携する際にi-Reporter内部からラベルIDを取得せずともシステムキーで連携できます

・ラベルA

ラベルID	ラベル名称	...	システムキー
101	ラベルA		A0001

↑システムで自動採番

↑お客様が任意で指定



■設定

共通マスターキー

共通キー：API_MODE

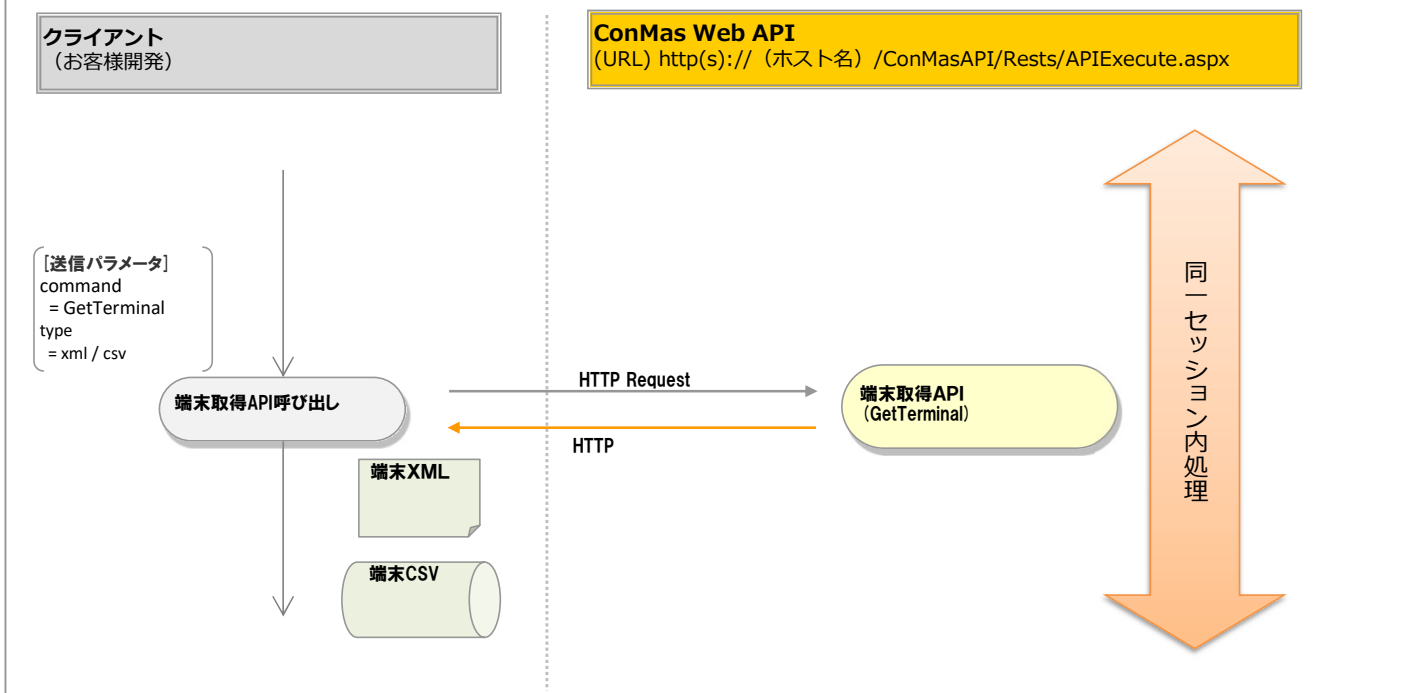
共通項目名称：MST_LABEL_REP_KEY_MODE

共通項目値：MST_GROUP_KEY_MODE

0:通常 1:システムキーモード

0:通常 1:システムキーモード

処理シーケンス



リクエストパラメータ

■登録

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetTerminal
type	ファイルタイプ	xml:XMLファイル、csv:CSVファイル	必須
encoding	コードページ値	エンコード用コードページ値	

エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas		ルート		
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n		

■エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知?
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例: GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)

XMLレイアウト (ダウンロード用)

要素 (単一)

要素 (複数)

属性

■定義/帳票

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
terminal	1..*				
termId	1	端末 I D			
termType	1	端末種別			
physicalId	1	端末物理 I D			
termName	1	端末名称			
termRemarks	1	端末備考			
applicant	1	申請者 I D			
applicantName	1	申請者名			
applicantDate	1	申請日			
applicantComment	1	申請コメント			
approver	1	承認者 I D			
approverName	1	承認者名			
approverDate	1	承認日			
registTerm	1	登録端末			
registUser	1	登録者			
registTime	1	登録日時			
updateTerm	1	更新端末			
updateUser	1	更新者			
updateTime	1	更新日時			

CSVレイアウト (ダウンロード用)

■トップデータ

NO	項目	説明	必須	タイプ	備考
1	端末 I D			数値	
2	端末種別			文字列	
3	端末物理 I D			文字列	
4	端末名称			文字列	
5	端末備考			文字列	
6	申請者 I D			文字列	
7	申請者名			文字列	
8	申請日			日時	
9	申請コメント			文字列	
10	承認者 I D			文字列	
11	承認者名			文字列	
12	承認日			日時	
13	登録端末			文字列	
14	登録者			文字列	
15	登録日時			日時	
16	更新端末			文字列	
17	更新者			文字列	
18	更新日時			日時	

URLスキーム取得

リクエストパラメータ

■ URLスキーム取得

ID	値	説明	設定値
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	GetURLScheme

XMLレイアウト

要素 (単一)

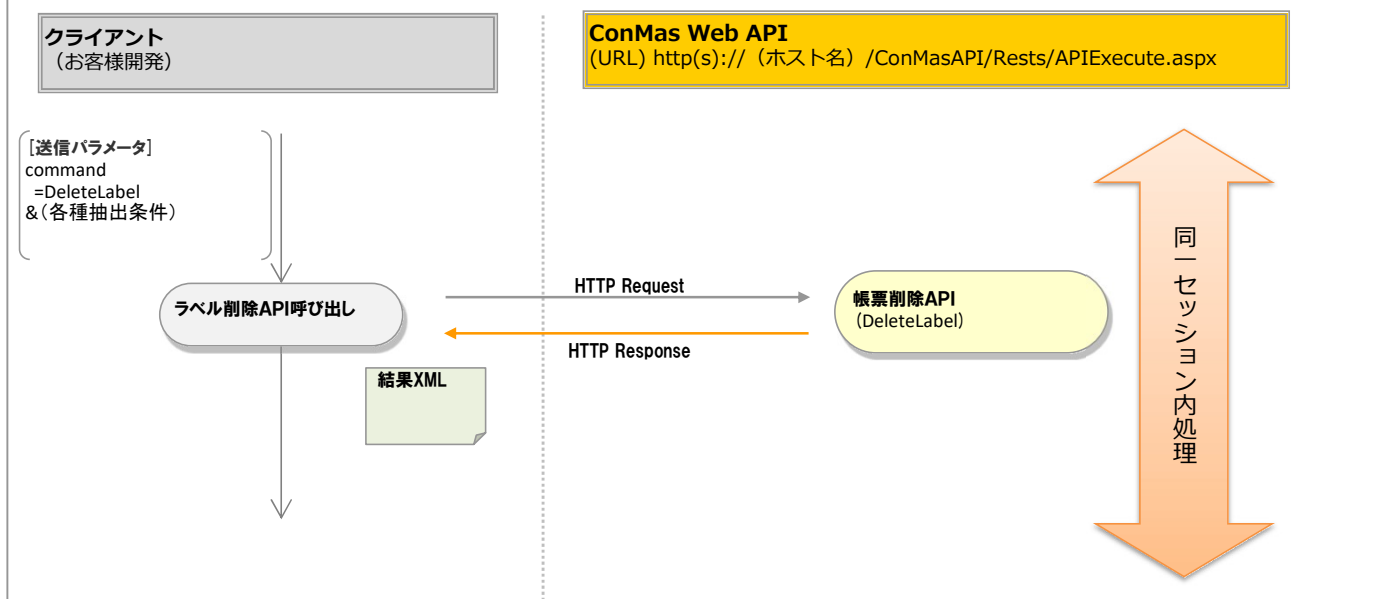
要素 (複数)

属性

■ カスタムURLスキーム情報

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
uriScheme	1	カスタムURLスキーム	i-R起動用カスタムURLスキーム	jp.co.cimtops.ireporter:auth=XXXXXX

処理シーケンス



機能説明

条件に合致したラベルを削除します
また、"自動削除可能な設定になっているラベルの削除もおこなえます

リクエストパラメータ

ID	値	説明	コマンド
command	コマンドID	RESTコマンド識別文字列	DeleteLabel
labelType	ラベルタイプ	削除するラベル種類を指定します。 "def": 定義ラベル "rep": 帳票ラベル "common_document": 共通図書ラベル "report_document": 帳票別図書ラベル "image_document": フリードロー用画像ラベル "common_custom_table": カスタムマスターラベル	必須
labelId	ラベルID	削除するラベルのID ※完全一致検索	任意
labelName	ラベル名称	削除する対象ラベル名称 ※完全一致検索	任意
labelNamePath	ラベル名称パス	削除する対象ラベル名称パス ※完全一致検索	任意
labelRemarks	ラベル備考	削除する対象ラベル備考 ※完全一致検索	任意
registTimeFrom	ラベルの作成日時 (FROM)	削除するラベルの作成日時 (FROM) "yyyy/MM/dd HH:mm:ss"フォーマット ※時刻指定なし時は00:00:00固定	任意
registTimeTo	ラベルの作成日時 (TO)	削除するラベルの作成日時 (TO) "yyyy/MM/dd HH:mm:ss"フォーマット ※時刻指定なし時は00:00:00固定	任意
updateTimeFrom	ラベルの更新日時 (FROM)	削除するラベルの更新日時 (FROM) "yyyy/MM/dd HH:mm:ss"フォーマット ※時刻指定なし時は00:00:00固定	任意
updateTimeTo	ラベルの更新日時 (TO)	削除するラベルの更新日時 (TO) "yyyy/MM/dd HH:mm:ss"フォーマット ※時刻指定なし時は00:00:00固定	任意
childDelete	子ラベルの削除可否	0:削除対象となったラベル配下にラベルが存在すれば削除しない (規定) 1:削除対象となったラベル配下のラベルもすべて削除する	任意
autoDelete	ラベルの自動削除	labelType:"rep"かつ childDelete:"0" (規定) の場合のみ有効 "1"を指定することで以下条件に一致した帳票ラベルを削除します。 ※"1"以外を指定しても本パラメータは無視されます。 削除対象となるラベル条件) ・ 帳票が1つも紐づけられていない ・ 子ラベルをもたない ・ ラベルの自動削除設定がON	任意
executeCount	処理件数指定	削除処理を行うラベル件数を指定します。指定しない場合は制限なし。 childDeleteを使用して削除した場合、子ラベル分はカウントされません。 ※要求タイムアウトエラー回避用	任意

■エラー共通レスポンス

Webサーバ(IIS)レベルのエラー(接続できない、接続できても404/500など)についての処理はクライアント側で考慮するものとします。
実行時エラーについては、各コマンドのレスポンスではなく、以下の共通のエラーデータをレスポンスとして返します。

■共通レスポンス

ノード	関係	名称	説明	メモ
conmas	ルート			
error	1	エラー情報		
code	1	エラーコード	※エラーコード表参照	
remarks	1		任意の数の付帯情報 (エラーコードごとに定義)	
remark	1..*	付帯情報 n	executeCount="削除ラベル数" errorParameter="エラーコード：2のパラメータ異常の場合、パラメータ名を格納"	

■共通エラーコード表

エラーコード	説明
0	エラーなし レスポンスの不要なコマンドが将来創設された場合の成功通知?
-1	原因不明なエラー (Unknown Error)
1	無効なコマンド(Command Not Found)
2	パラメータ異常(Invalid Parameter)
3	権限不足 (Privilege Error)
4	非対応HTTPメソッド(例：GET不可) (Invalid HTTP Method)
5	セッション無し (2012.05.16追加)

補足

■トランザクション

1ラベル削除するごとにコミットします
※childDeleteを指定して親ラベルを削除した場合でも1コミット

■リクエストパラメータ executeCount (処理件数) について

削除対象として検索された帳票IDの、“若い順から指定した処理件数分”だけ削除処理を行います。
膨大な量の削除対象があったとしても、処理件数を指定した削除APIを連続してコールすることで確実にレスポンスが返ってきます。

■処理サンプル

処理件数 (executeCount) を指定し、レスポンスの “successCount” が “0” になるまで処理を継続することで削除可能なラベルが全て削除できます。

